

千代田区 中小企業の景況

令和5年1月～3月期

千代田区地域振興部商工観光課

目 次

都内中小企業の景況（令和5年1月～3月期）	1
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・千代田区）	2
千代田区内中小企業の景況（令和5年1月～3月期）	4
千代田区内各業種別業況の動きと来期の予測	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	10
・ 小売業	14
・ サービス業	18
・ 建設業	22
・ 不動産業	26
経営者の声	30
日銀短観	32
千代田区と東京都の企業倒産、休廃業・解散動向	33
特別調査「中小企業におけるデジタル化への対応について」	35
中小企業景況調査 比較表	38
中小企業景況調査 転記表	41

調査方法・対象と回収状況








- | | |
|--------|---------------------------|
| 1 調査機関 | 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課 |
| 2 調査方法 | 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査 |
| 3 調査時期 | 令和5年1月～3月期を対象に令和5年3月上旬に実施 |
| 4 実施状況 | 198 事業所 |

[回答事業所数の規模別内訳]

（単位：事業所数・％）

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	34	9	8	6	5	2	0	4	0	0
卸 売 業	49	8	11	9	7	3	1	7	3	0
小 売 業	25	15	3	2	3	1	1	0	0	0
サ ー ビ ス 業	31	4	9	6	3	2	3	2	2	0
建 設 業	29	12	5	5	2	1	2	1	1	0
不 動 産 業	30	20	8	1	0	0	0	1	0	0
業 種 計	198	68 (34.3)	44 (22.2)	29 (14.6)	20 (10.1)	9 (4.5)	7 (3.5)	15 (7.6)	6 (3.0)	0 (0.0)

判断表 業種別定点指標値（マークの基準は業況判断D.I季節調整済修正値で判断）

							
	A	B	C	D	E	F	G
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

好調

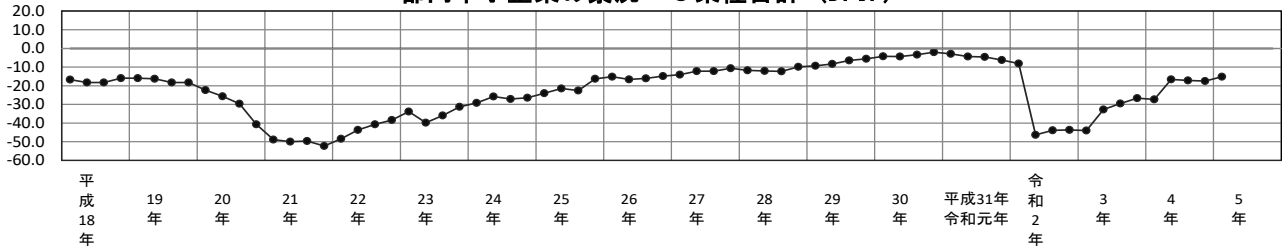
不調

都内中小企業の景況（令和5年1月～3月期）

業況はわずかに持ち直す

(D.I.)

都内中小企業の景況・6業種合計 (D. I.)



今期の6業種合計の業況判断DIは、前期に続き販売価格の上昇傾向が続いていることから、△15.2（前期△17.5）と前期に比べ2.3ポイント増とわずかに持ち直した。業種別で見ると、新型コロナウイルス新規感染者の減少を受け、サービス業の売上が大きく改善した。
来期は、さらなる経済活動の活性化が期待されるものの、今期並の業況との予想にとどまり、コロナ前の水準までには至らない見通しとなっている。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-16.8	-14.2	2.6	-13.4	0.8
卸売業	-17.8	-18.1	-0.3	-14.7	3.4
小売業	-28.7	-26.4	2.3	-23.1	3.3
サービス業	-21.9	-17.4	4.5	-16.2	1.2
建設業	-5.6	-4.6	1.0	-1.2	3.4
不動産業	-2.1	-2.9	-0.8	-3.7	-0.8
総合	-17.5	-15.2	2.3	-13.4	1.8

<製造業>

業況は半導体不足が徐々に改善されつつあることなどを受け、水面下ながらわずかに改善した。売上額・受注残・収益においても幾分上向いた。業種別に見ると、化学工業・プレス・メッキが大きく改善している。価格面では原材料価格は前期並の厳しい状況が続いているが、販売価格も上昇傾向が続いている。経営上の問題点の上位2位は前期同様に「原材料高」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期同様に推移すると予想し、売上額・受注残・収益においても変動がないと見ている。

<卸売業>

業況は前期並の厳しさを推移した。業種別で見ると家具・建具の落込みが大きかった。売上額はわずかに持ち直し、収益は前期並の減少傾向が続いている。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並で推移している。経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況はわずかに改善すると予想している。売上額・収益においては今期同様の減少傾向が続くと見ている。

<小売業>

業況はわずかに上向いた。売上額についてもやや持ち直しが見られたが、収益は前期同様変動なく推移した。業種別で見ると、木材・建築材料、カメラ・時計・眼鏡が大きく改善した。価格面では仕入価格の上昇に伴い販売価格も一段と上昇を強め、一部で価格転嫁が進んでいる様子が窺える。経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は引き続き改善すると予想している。売上額・収益においても上向くと見ている。

<サービス業>

業況はわずかに改善した。売上は大幅に上向き、収益も減少幅を縮小させた。業種別に見ると、娯楽の悪化幅が大きく拡大した。価格面では材料価格の上昇が続くものの、料金価格も上昇しており、徐々に価格転嫁が進みつつある様子が窺える。経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「材料価格の上昇」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期同様に推移すると予想している。売上額・収益についても今期並に推移すると見ている。

<建設業>

原材料費や人件費高騰の影響から、プラスへの転化を目前に業況は足踏み状態が続いている。売上額・受注残・施工高・収益についても前期同様の水準で推移した。価格面では材料価格は前期並の高騰が続いているものの、請負価格に変化は見られなかった。経営上の問題点の上位2位は前期同様に「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」に次いで「人材を確保する」と「販路を広げる」が同率となっている。

来期の業況は幾分改善が見られると予想している。売上額・受注残はわずかに増加に転じ、施工高・収益は変動なく推移すると見ている。

<不動産業>

業況は前期同様の厳しさを推移した。売上額・収益も前期並で推移している。業種別では建売・土地売買の好感が続いている。価格面では販売価格はやや上昇が弱まり、仕入価格はわずかに落ち着きを見せた。経営上の問題点の上位2位は「商品物件の高騰」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期同様変化なく推移すると予想している。売上額はわずかに減少に転じ、収益は減少を強めると見ている。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

[注]

ディフュージョン インデックス

○D. I. (Diffusion Index)の略

D. I. (ディーアイ)は、増加(又は「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D. I. (季節調整済)

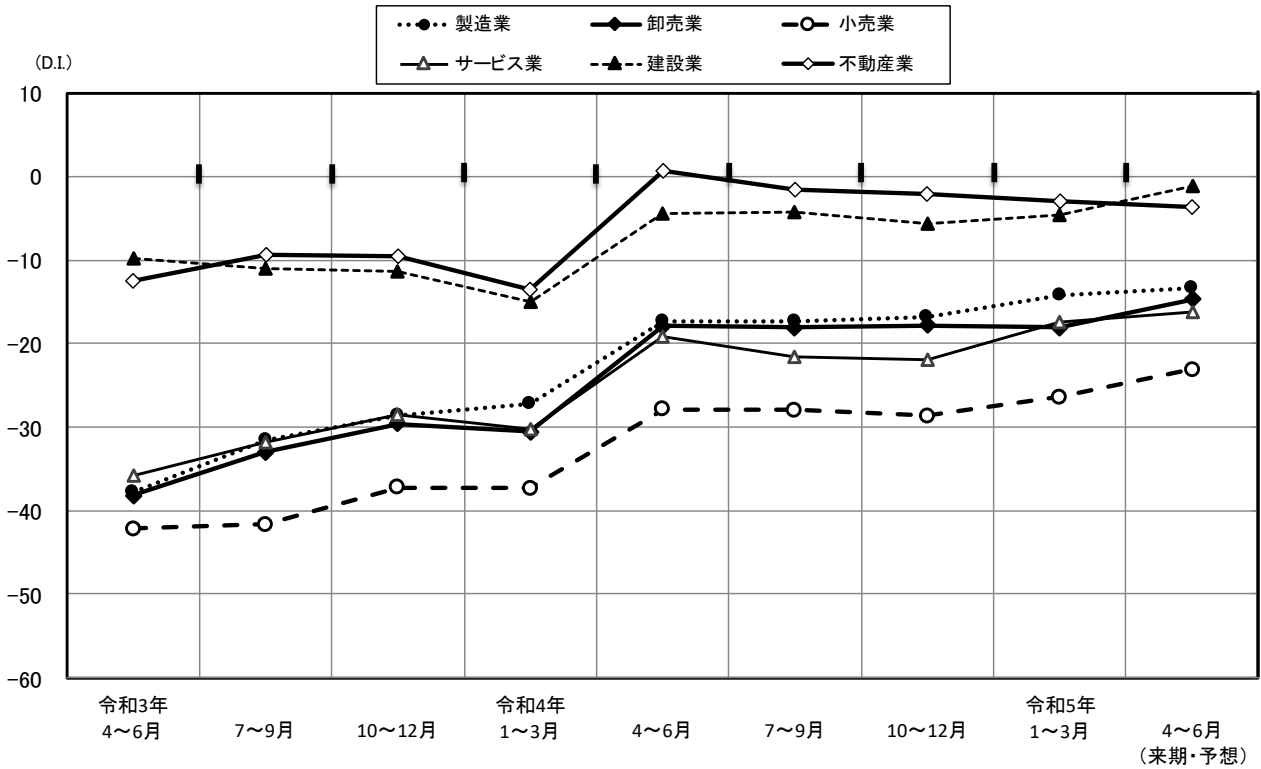
季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I.を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I.値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種(例えば小売業)ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方向を見る方法です。

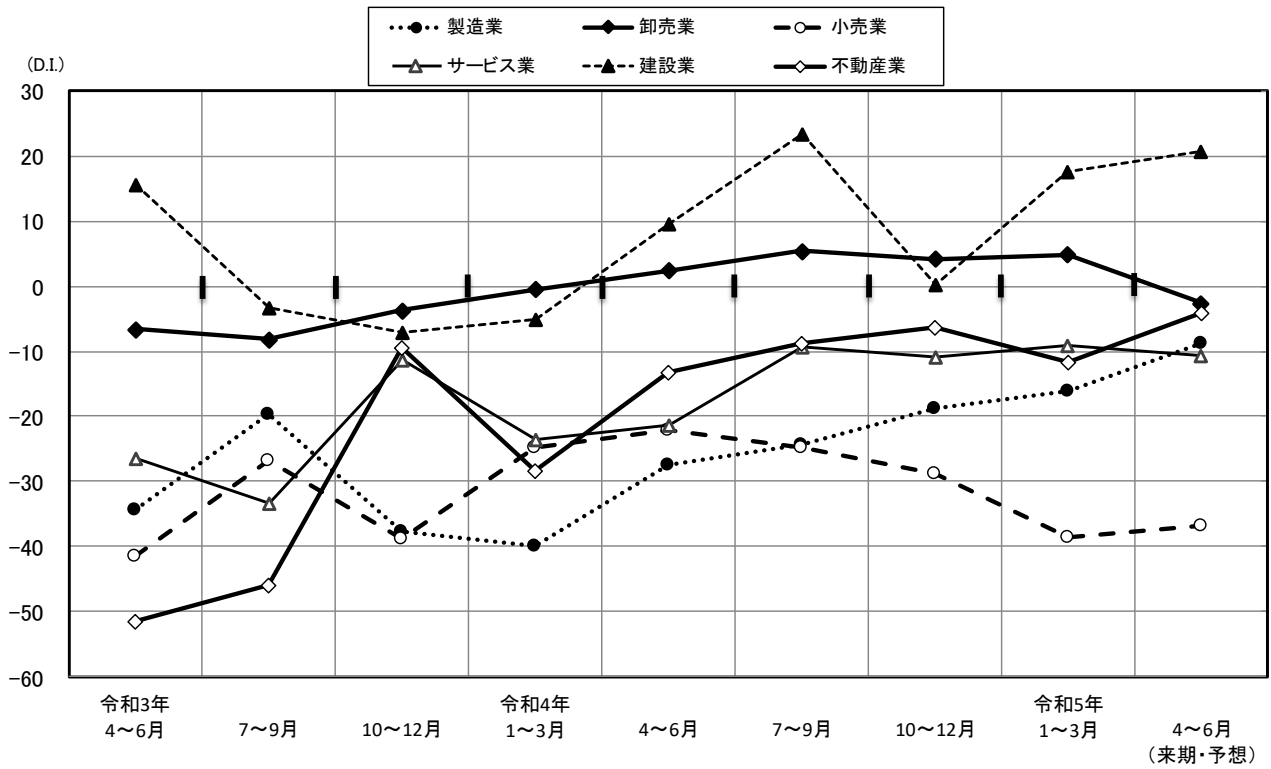
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・千代田区）

東京都



	令和3年 4~6月	7~9月	10~12月	令和4年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月 (前期)	令和5年 1~3月 (今期)	増減	4~6月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-37.8	-31.5	-28.6	-27.2	-17.3	-17.4	-16.8	-14.2	2.6	-13.4	0.8
卸 売 業	-38.2	-33.0	-29.6	-30.6	-17.9	-18.1	-17.8	-18.1	-0.3	-14.7	3.4
小 売 業	-42.2	-41.7	-37.2	-37.3	-27.9	-28.0	-28.7	-26.4	2.3	-23.1	3.3
サ ー ビ ス 業	-35.8	-31.9	-28.6	-30.2	-19.1	-21.6	-21.9	-17.4	4.5	-16.2	1.2
建 設 業	-9.8	-11.0	-11.4	-15.0	-4.5	-4.2	-5.6	-4.6	1.0	-1.2	3.4
不 動 産 業	-12.5	-9.4	-9.5	-13.5	0.6	-1.6	-2.1	-2.9	-0.8	-3.7	-0.8
総 合	-32.7	-29.5	-26.7	-27.3	-16.6	-17.2	-17.5	-15.2	2.3	-13.4	1.8

千代田区



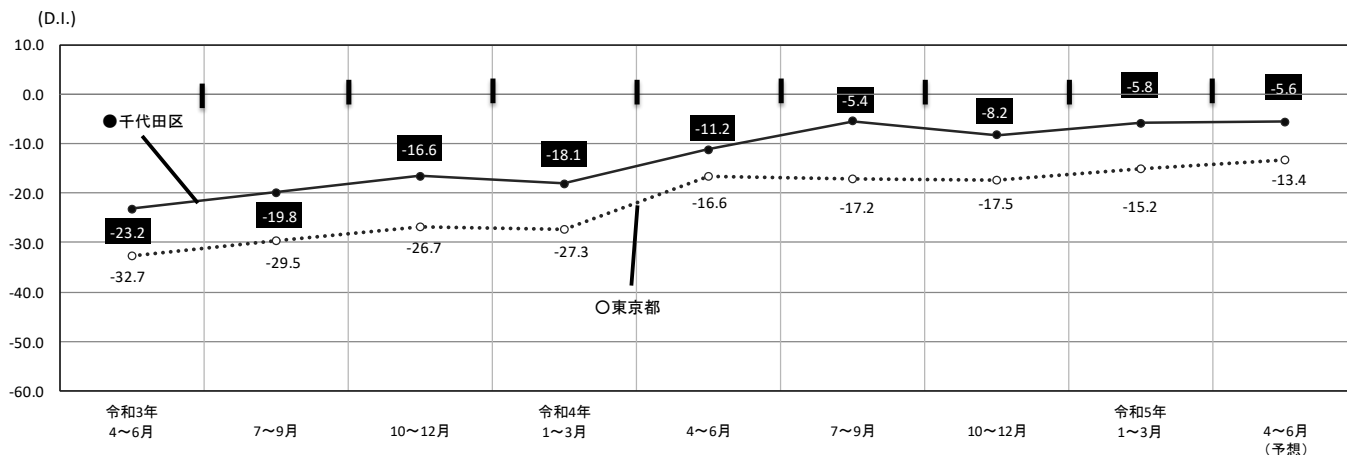
	令和3年 4~6月	7~9月	10~12月	令和4年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月 (前期)	令和5年 1~3月 (今期)	増減	4~6月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-34.4	-19.6	-37.6	-40.0	-27.4	-24.4	-18.8	-16.1	2.7	-8.8	7.3
卸 売 業	-6.6	-8.2	-3.7	-0.5	2.4	5.4	4.2	4.9	0.7	-2.6	-7.5
小 売 業	-41.4	-26.9	-38.9	-24.9	-22.1	-24.8	-28.9	-38.7	-9.8	-36.9	1.8
サ ー ビ ス 業	-26.5	-33.4	-11.3	-23.5	-21.3	-9.3	-10.8	-9.0	1.8	-10.7	-1.7
建 設 業	15.6	-3.4	-7.2	-5.2	9.5	23.3	0.3	17.5	17.2	20.7	3.2
不 動 産 業	-51.4	-45.9	-9.4	-28.3	-13.2	-8.7	-6.4	-11.6	-5.2	-4.1	7.5
総 合	-23.2	-19.8	-16.6	-18.1	-11.2	-5.4	-8.2	-5.8	2.4	-5.6	0.2

千代田区内中小企業の景況（令和5年1月～3月期）

千代田区の今期の業況判断D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-5.8と前期（令和4年10～12月）の-8.2に比べ2.4ポイント増加し、厳しさがやや和らいだ。

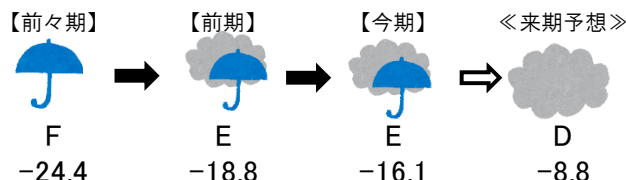
東京都の業況と比較すると、今期は千代田区が東京都を9.4ポイント上回った。業種別で比較すると、卸売業（23.0ポイント）、建設業（22.1ポイント）の2業種で、千代田区が東京都を20ポイント以上上回った。一方、小売業（-12.3ポイント）、不動産業（-8.7ポイント）の2業種で、千代田区が東京都を8ポイント以上下回った。

千代田区の来期（令和5年4～6月）の業況見通しは-5.6と、今期よりも0.2ポイント増加するものの、今期同様の低調感が続く予想されている。東京都の来期の業況見通しは-13.4であり、比較すると千代田区が7.8ポイント上回り、今期並の差となる見込みである。



千代田区内各業種別業況の動きと来期の予測

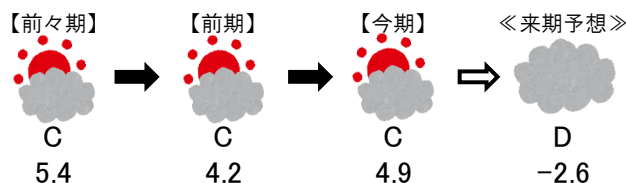
製造業



業況は厳しさがやや和らぎ、改善した。売上額は減少幅が大きく拡大し、悪化した。収益は前期並の減少となった。価格面では、販売価格は上昇がやや強まり、原材料価格は上昇がやや弱まり、在庫は過剰感がやや強まった。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益は減少がやや弱まる見通しである。

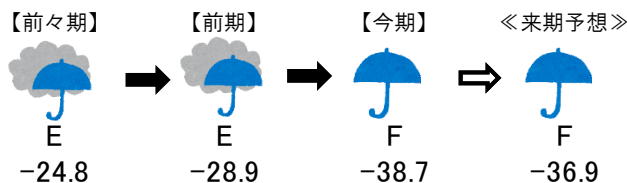
卸売業



業況は前期並の好調感が続いた。売上額は増加幅がやや縮小し、悪化した。収益は前期並の減少となった。価格面では、販売価格は上昇がやや強まり、仕入価格は上昇がやや弱まり、在庫は前期並の過剰感が続いた。

来期の見通しについて、業況は悪化に転じると予想されている。売上額は増加幅がやや縮小し、収益は減少が大きく強まる見通しである。

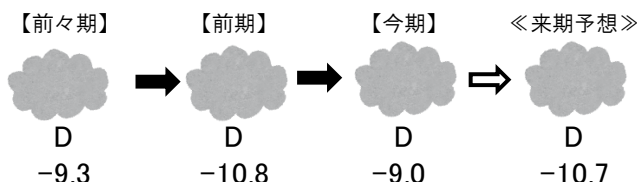
小 売 業



業況は低調感が大きく強まり、悪化傾向が続いた。売上額、収益はともに減少が大きく強まり、悪化した。価格面では、販売価格は上昇が大きく強まり、仕入価格は上昇がやや強まり、在庫は過剰から適正水準に転じた。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想されている。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は減少がやや弱まる見通しである。

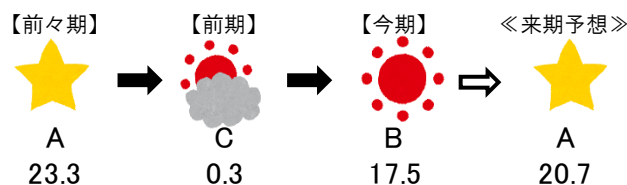
サービス業



業況は前期並の低調感が続いた。売上額、収益はともに増加に転じ、改善した。料金価格、材料価格はともに上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想されている。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は増加から減少に転じる見通しである。

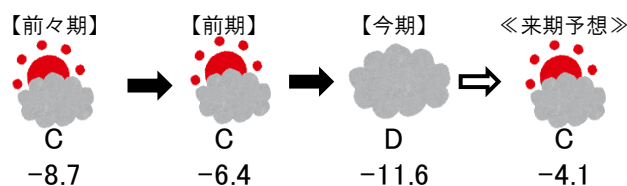
建 設 業



業況は好調感が大きく強まり、改善した。売上額は増加に転じ、収益は増加傾向を大きく強め、ともに改善した。請負価格、材料価格はともに上昇が大きく強まり、在庫は不足感が大きく改善した。

来期の見通しについて、業況は好調感がやや強まると予想されている。売上額は増加幅がやや拡大し、収益は増加傾向が大きく一服する見通しである。

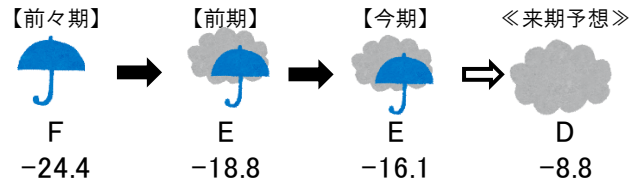
不動産業



業況は低調感がやや強まり、悪化した。売上額は増加から減少に転じ、収益は減少を大きく強め、ともに悪化した。販売価格は前期並の上昇となり、仕入価格は上昇が大きく強まり、在庫は前期並の品薄感となった。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額は増加に転じ、収益は減少がやや弱まる見通しである。

製 造 業



業 況

業況 (-24.4 → -18.8 → -16.1) は厳しさがやや和らいだ。

売上額・収益・受注残

売上額 (-26.5 → -2.6 → -11.6) は減少幅が大きく拡大した。

収益 (-21.9 → -8.6 → -10.2) は前期並となった。

受注残 (-22.7 → -4.5 → -12.5) は減少幅が大きく拡大した。

価格・在庫動向

販売価格 (-1.1 → 21.2 → 23.2) は上昇がやや強まった。

原材料価格 (34.6 → 43.7 → 38.1) は上昇がやや弱まった。

在庫 (0.4 → 8.6 → 12.1) は過剰感がやや強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (-8.2 → -6.2 → -5.3) は前期並となった。

借入難易度 (-6.4 → 3.5 → 9.7) は容易さが大きく増した。

設備投資を「実施した」企業(3.0% → 12.5% → 12.1%)は前期より0.4ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(44.1%)が最多となり、以下、「原材料高」(23.5%)、「利幅の縮小」、「同業者間の競争の激化」(各 14.7%)の順となった。

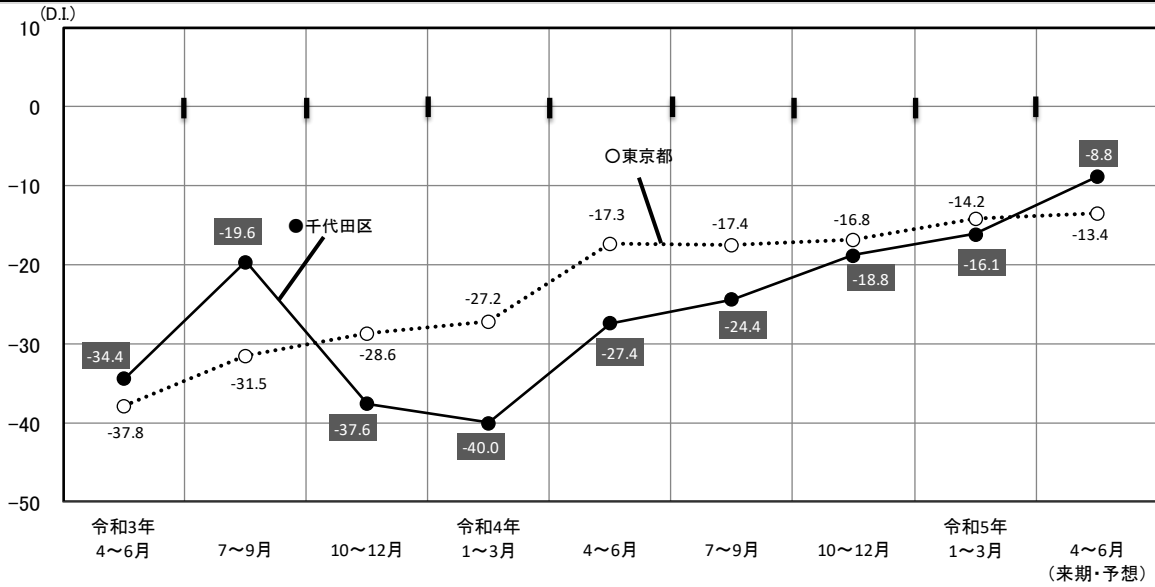
重点経営施策では、「販路を広げる」(47.1%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(44.1%)、「情報力を強化する」(14.7%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

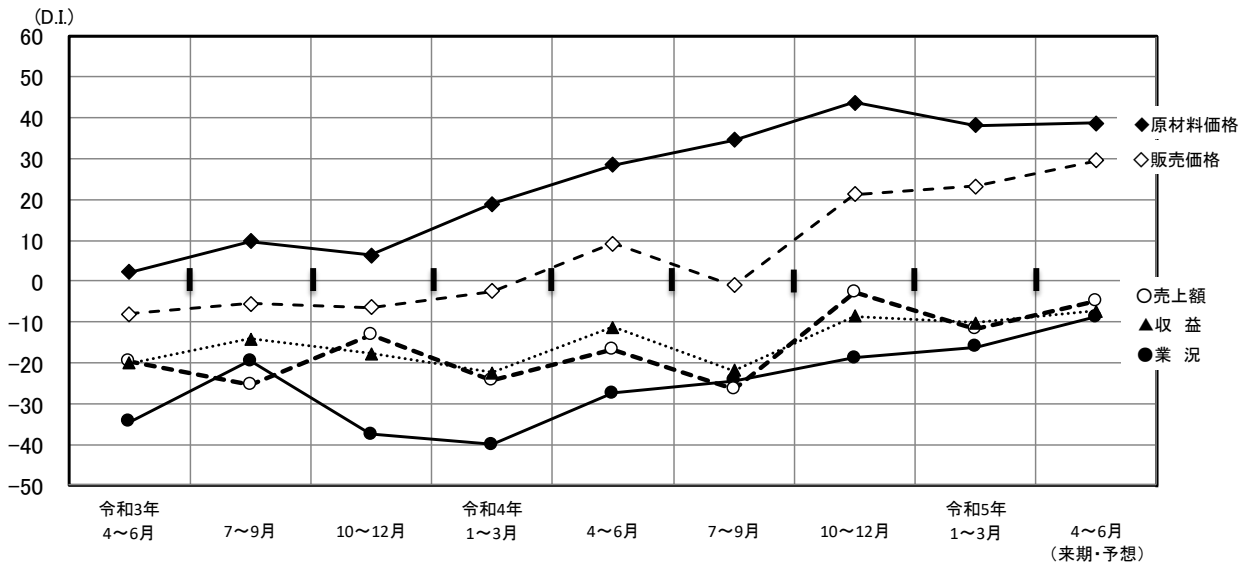
来期の見通しについて、業況 (-8.8 予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額 (-4.9 予想) は減少幅が大きく縮小し、収益 (-7.3 予想) は減少がやや弱まる見通しである。

価格面では、販売価格 (29.5 予想) は上昇が大きく強まり、原材料価格 (38.8 予想) は今期同様で推移する見通しである。

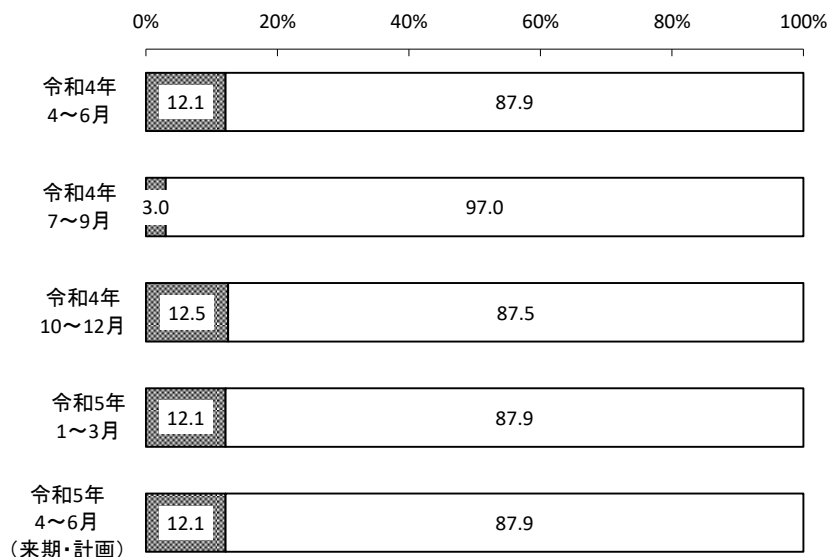
【製造業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測



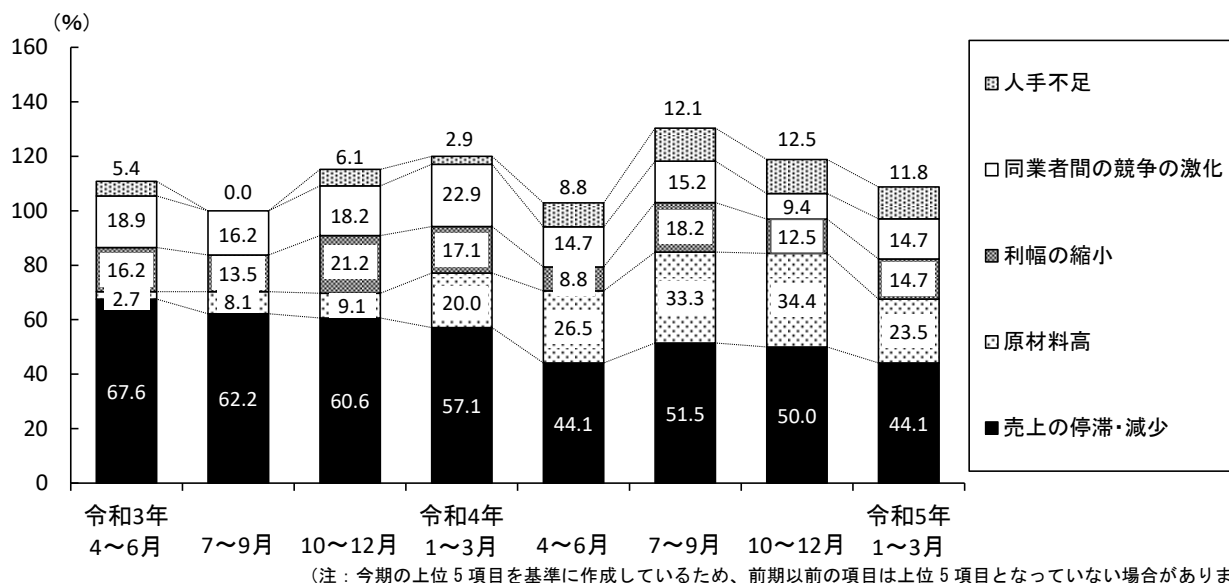
設備投資動向



■ 実施した・予定あり □ 実施しない・予定なし

経営上の問題点

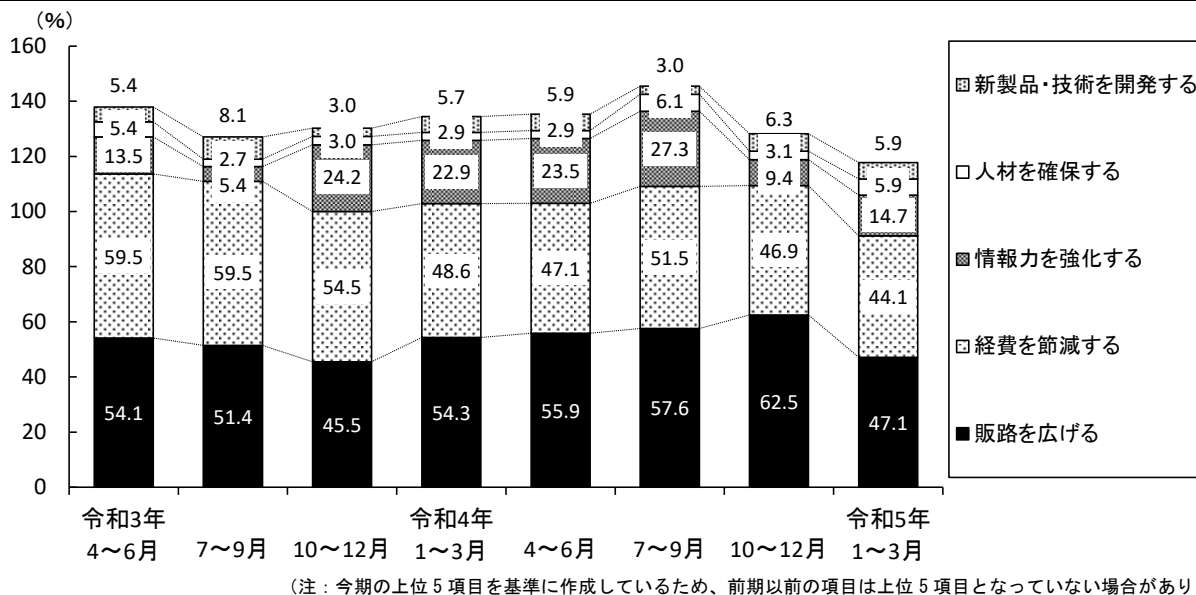
(複数回答)



令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月	
売上の停滞・減少	44.1 %	売上の停滞・減少	51.5 %	売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	44.1 %
原材料高	26.5 %	原材料高	33.3 %	原材料高	34.4 %	原材料高	23.5 %
同業者間の競争の激化	14.7 %	利幅の縮小	18.2 %	利幅の縮小	12.5 %	利幅の縮小	14.7 %
仕入先からの値上げ要請	11.8 %	同業者間の競争の激化	15.2 %	人手不足	9.4 %	同業者間の競争の激化	11.8 %
人手不足	8.8 %	人手不足	12.1 %	同業者間の競争の激化	9.4 %	人手不足	11.8 %
利幅の縮小		大手企業との競争の激化					
為替レートの変動							

重点経営施策

(複数回答)



令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月	
販路を広げる	55.9 %	販路を広げる	57.6 %	販路を広げる	62.5 %	販路を広げる	47.1 %
経費を節減する	47.1 %	経費を節減する	51.5 %	経費を節減する	46.9 %	経費を節減する	44.1 %
情報力を強化する	23.5 %	情報力を強化する	27.3 %	情報力を強化する	9.4 %	情報力を強化する	14.7 %
機械化を推進する	8.8 %	機械化を推進する	6.1 %	提携先を見つける	6.3 %	人材を確保する	5.9 %
新製品・技術を開発する	5.9 %	人材を確保する		新製品・技術を開発する		新製品・技術を開発する	

業種別動向

●出版、製本業●

業況 (-25.3 → -25.8 → -30.4) は低調感がやや強まり、売上額 (-9.8 → -6.1 → -14.2) は減少幅が大きく拡大し、収益 (-20.8 → 9.7 → -23.0) は増加から減少に転じた。価格面では、販売価格 (-1.9 → 11.5 → 9.0)、原材料価格 (19.3 → 32.0 → 29.2) はともに上昇がやや弱まった。

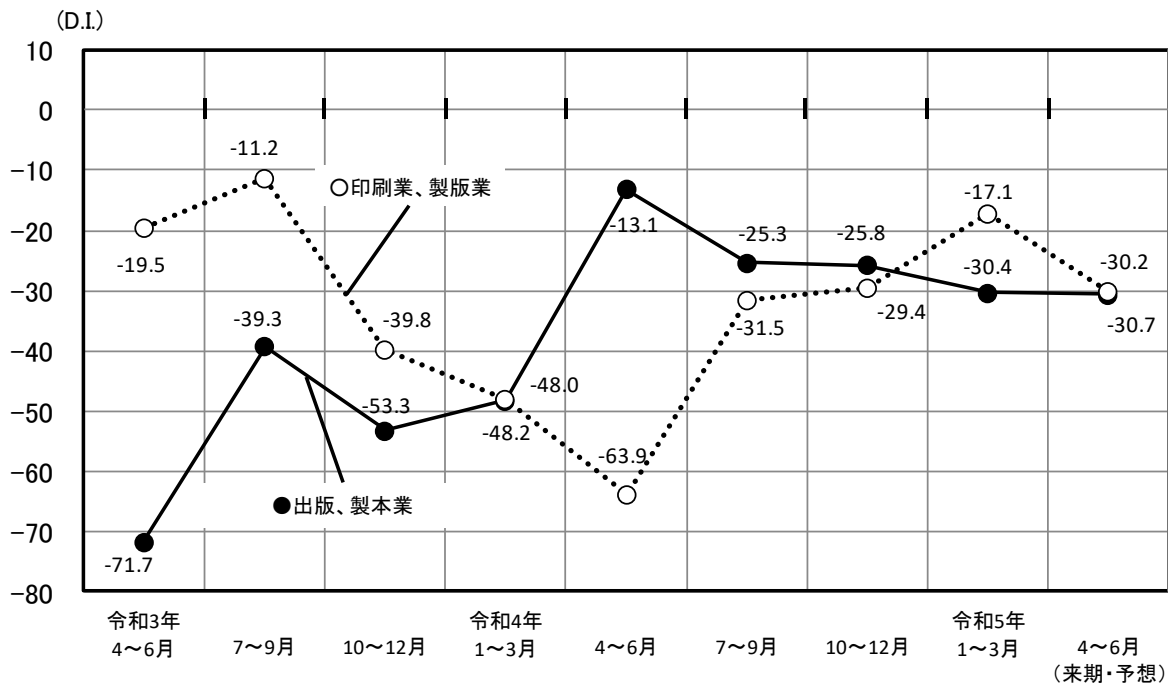
来期の見通しについて、業況 (-30.7予想) は今期同様で推移し、売上額 (-11.3予想)、収益 (-17.8予想) はともに減少がやや弱まると予想されている。価格面では、販売価格 (18.0予想)、原材料価格 (37.3予想) はともに上昇が大きく強まる見通しである。

●印刷業、製版業●

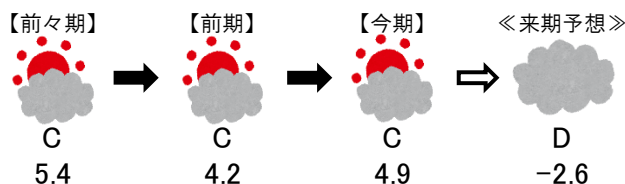
業況 (-31.5 → -29.4 → -17.1) は厳しさが大きく和らぎ、売上額 (-31.9 → -13.1 → -31.3) は減少幅が大きく拡大し、収益 (-31.9 → -24.1 → -4.3) は減少が大きく弱まった。価格面では、販売価格 (-26.2 → -3.2 → -1.6) は前期並となり、原材料価格 (-9.3 → 5.5 → -4.7) は上昇から下降に転じた。

来期の見通しについて、業況 (-30.2予想) は低調感が大きく強まり、売上額 (-34.6予想) は減少幅がやや拡大し、収益 (-22.0予想) は減少が大きく強まると予想されている。価格面では、販売価格 (-1.3予想) は今期同様で推移し、原材料価格 (-7.0予想) は下降がやや強まる見通しである。

【製造業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



卸 売 業



業 況

業況 (5.4 → 4.2 → 4.9) は前期並となった。

売上額 ・ 収益

売上額 (3.4 → 11.0 → 8.3) は増加幅がやや縮小した。

収益 (0.8 → -6.8 → -6.0) は前期並となった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (33.2 → 27.4 → 31.8) は上昇がやや強まった。

仕入価格 (46.2 → 51.7 → 46.0) は上昇がやや弱まった。

在庫 (7.4 → 8.2 → 9.4) は前期並となった。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (-1.4 → -2.8 → -0.4) は窮屈感がやや緩和した。

借入難易度 (26.6 → 21.3 → 21.3) は前期並となった。

設備投資を「実施した」企業(10.0% → 8.0% → 12.2%)は前期より4.2ポイント増となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(46.9%)が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(28.6%)、「利幅の縮小」(24.5%)の順となった。

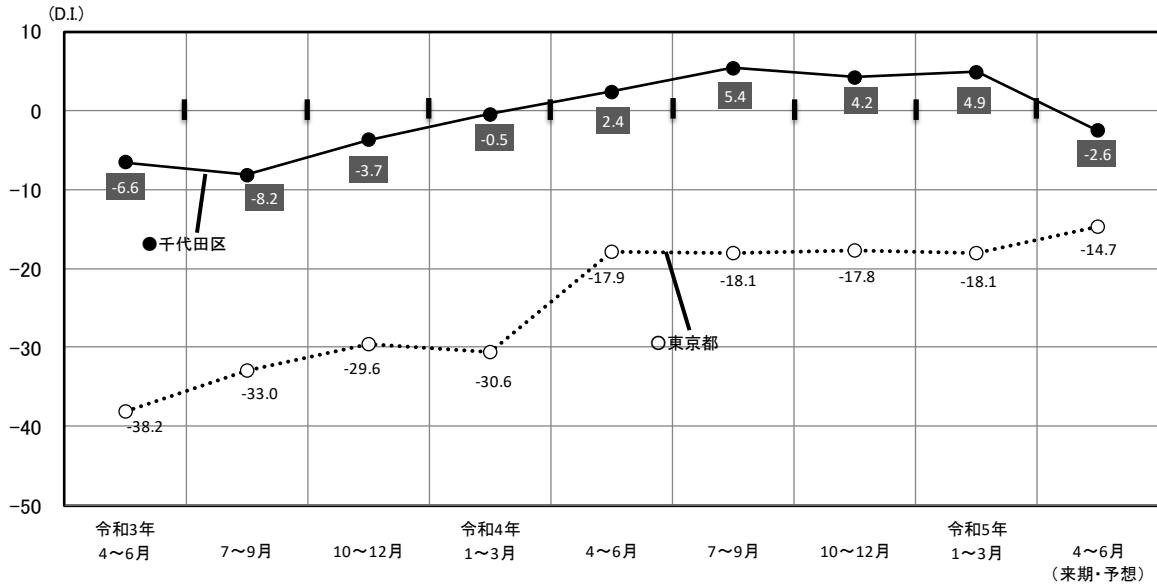
重点経営施策では、「販路を広げる」(61.2%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(44.9%)、「提携先を見つける」(20.4%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

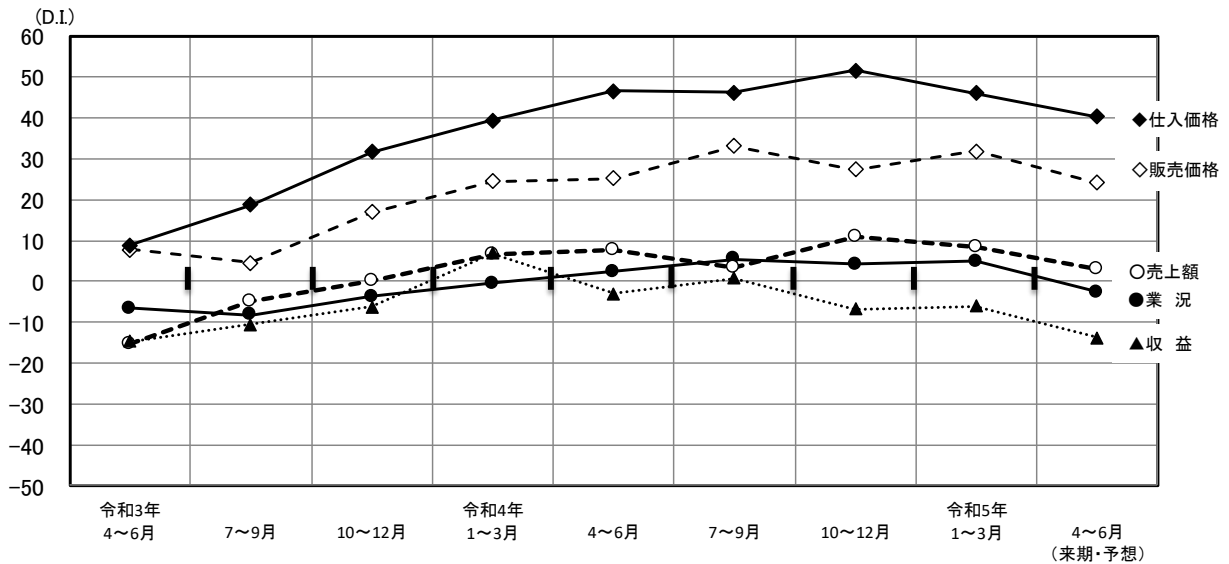
来期の見通しについて、業況 (-2.6 予想) は悪化に転じると予想されている。売上額 (3.1 予想) は増加幅がやや縮小し、収益 (-13.8 予想) は減少が大きく強まる見通しである。

価格面では、販売価格 (24.1 予想) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 (40.3 予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

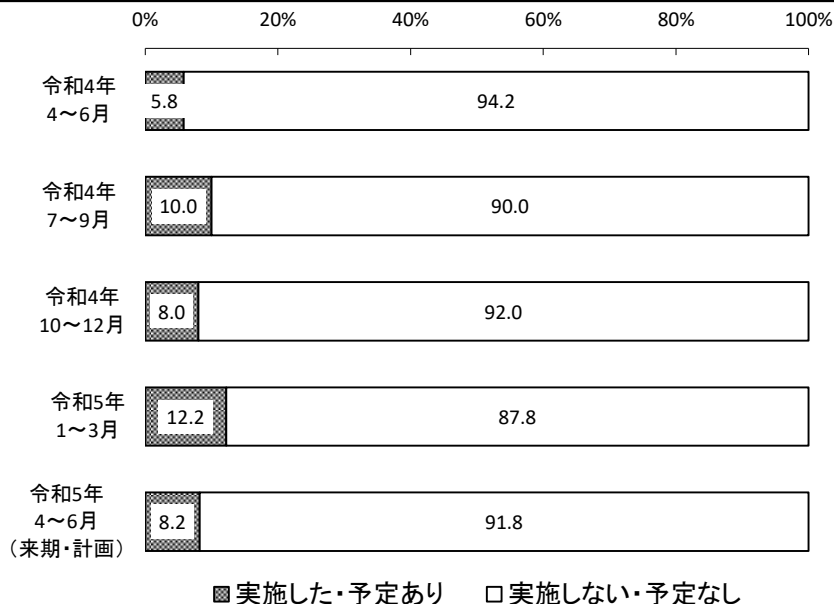
【卸売業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



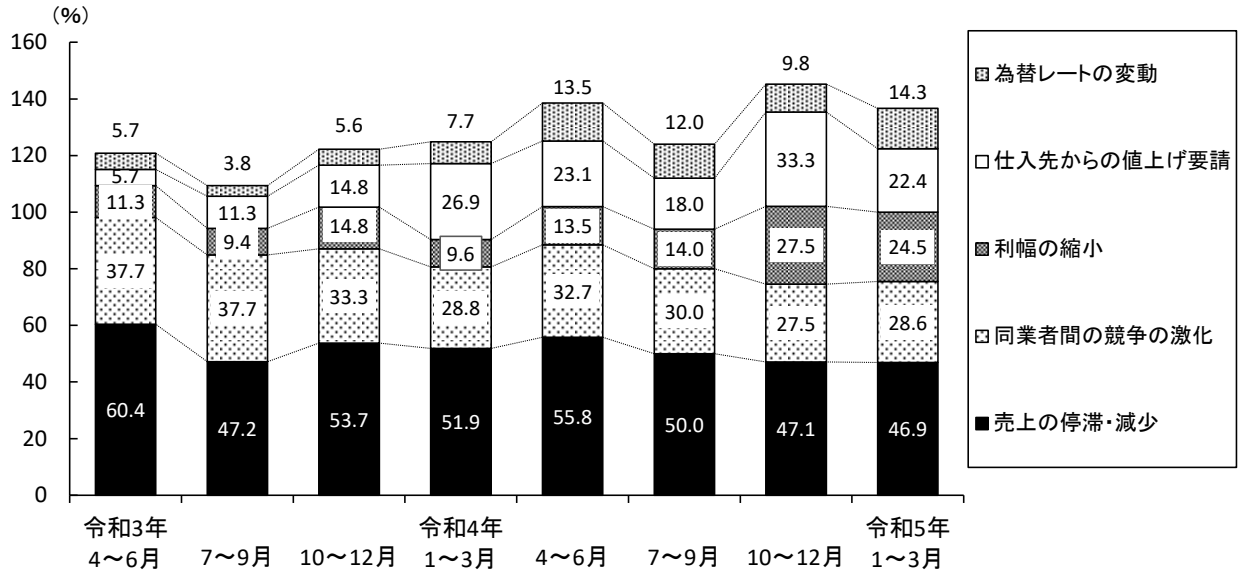
設備投資動向



■実施した・予定あり □実施しない・予定なし

経営上の問題点

(複数回答)

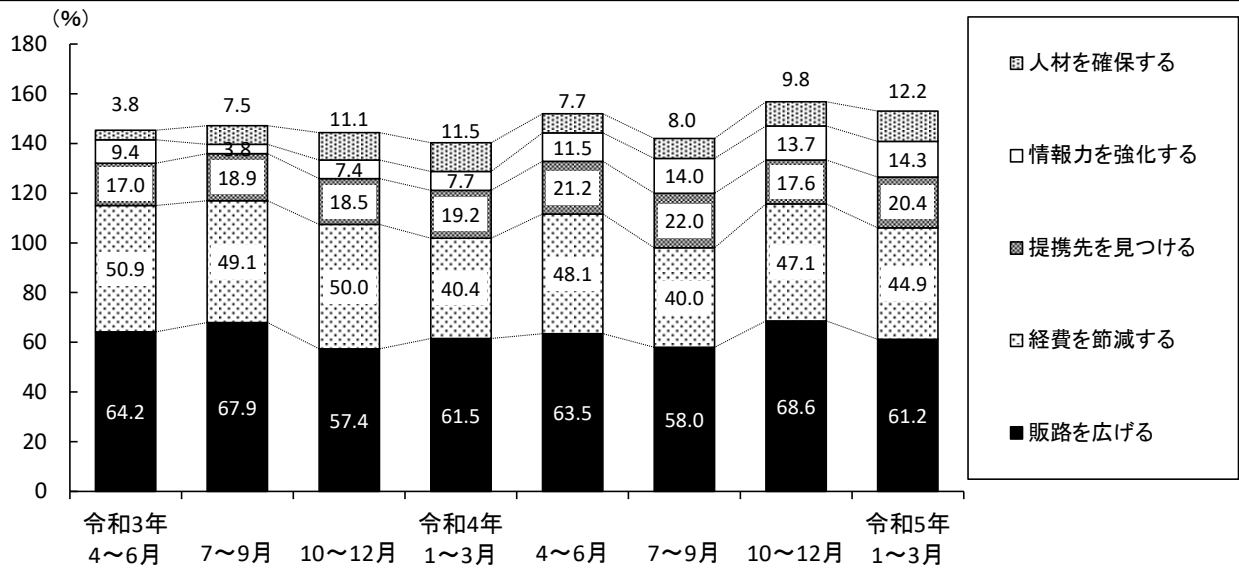


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月	
売上の停滞・減少	55.8 %	売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	47.1 %	売上の停滞・減少	46.9 %
同業者間の競争の激化	32.7 %	同業者間の競争の激化	30.0 %	仕入先からの値上げ要請	33.3 %	同業者間の競争の激化	28.6 %
仕入先からの値上げ要請	23.1 %	輸入品との競争の激化	18.0 %	利幅の縮小	27.5 %	利幅の縮小	24.5 %
利幅の縮小	13.5 %	仕入先からの値上げ要請		同業者間の競争の激化		仕入先からの値上げ要請	22.4 %
為替レートの変動		利幅の縮小	14.0 %	輸入品との競争の激化	13.7 %	為替レートの変動	14.3 %

重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月	
販路を広げる	63.5 %	販路を広げる	58.0 %	販路を広げる	68.6 %	販路を広げる	61.2 %
経費を節減する	48.1 %	経費を節減する	40.0 %	経費を節減する	47.1 %	経費を節減する	44.9 %
提携先を見つける	21.2 %	提携先を見つける	22.0 %	提携先を見つける	17.6 %	提携先を見つける	20.4 %
品揃えを充実する	15.4 %	品揃えを充実する	18.0 %	品揃えを充実する		情報力を強化する	14.3 %
情報力を強化する	11.5 %	情報力を強化する	14.0 %	情報力を強化する	13.7 %	人材を確保する	12.2 %

業種別動向

●機械器具●

業況 (17.1 → 9.6 → 15.1) は好調感がやや強まり、売上額 (9.2 → 5.6 → 6.1) は前期並となり、収益 (11.6 → -1.4 → 4.3) は増加に転じた。価格面では、販売価格 (37.1 → 29.4 → 36.8) は上昇が大きく強まり、仕入価格 (43.6 → 46.2 → 37.7) は上昇が大きく弱まった。

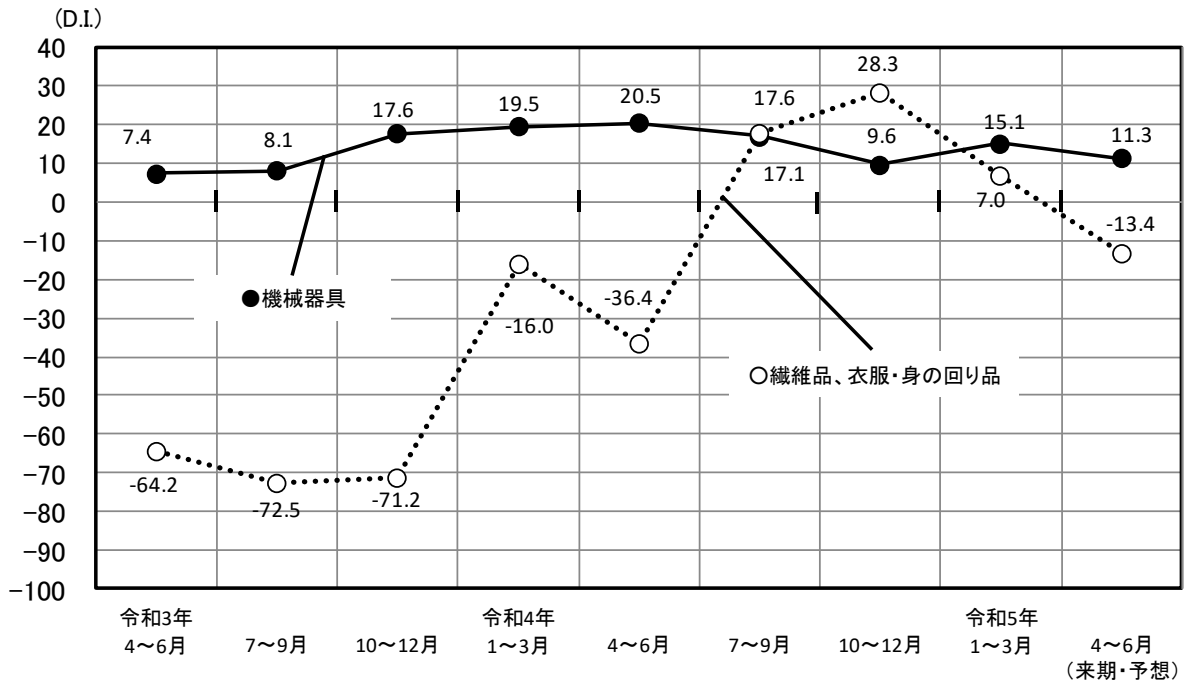
来期の見通しについて、業況 (11.3予想) は好調感がやや後退し、売上額 (5.6予想) は今期同様で推移し、収益 (1.3予想) は増加傾向がやや一服すると予想されている。価格面では、販売価格 (26.7予想)、仕入価格 (30.8予想) はともに上昇が大きく弱まる見通しである。

●繊維品、衣服・身の回り品●

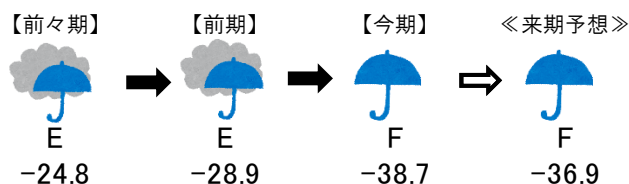
業況 (17.6 → 28.3 → 7.0) は好調感が極端に後退し、売上額 (44.6 → 31.3 → 30.3) は前期並となり、収益 (33.1 → -0.9 → 20.3) は増加に転じた。価格面では、販売価格 (22.1 → 0.1 → 26.6) は上昇が極端に強まり、仕入価格 (27.3 → 36.1 → 29.3) は上昇が大きく弱まった。

来期の見通しについて、業況 (-13.4予想) は悪化に転じ、売上額 (23.9予想)、収益 (1.8予想) はともに増加幅が大きく縮小すると予想されている。価格面では、販売価格 (23.6予想) は上昇がやや弱まり、仕入価格 (50.0予想) は上昇が極端に強まる見通しである。

【卸売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



小 売 業



業 況

業況 (-24.8 → -28.9 → -38.7) は低調感が大きく強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 (-22.7 → -13.0 → -21.8) は減少幅が大きく拡大した。
収益 (-32.6 → -17.2 → -29.8) は減少が大きく強まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (2.2 → 0.9 → 8.4) は上昇が大きく強まった。
仕入価格 (23.6 → 21.2 → 23.4) は上昇がやや強まった。
在庫 (-4.6 → 4.3 → -1.9) は過剰から適正水準に転じた。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (-19.6 → -19.6 → -19.3) は前期並となった。
借入難易度 (-11.1 → 5.5 → 0.0) は容易さがやや縮小した。
設備投資を「実施した」企業(4.0% → 8.3% → 13.0%)は前期より4.7ポイント増となった。

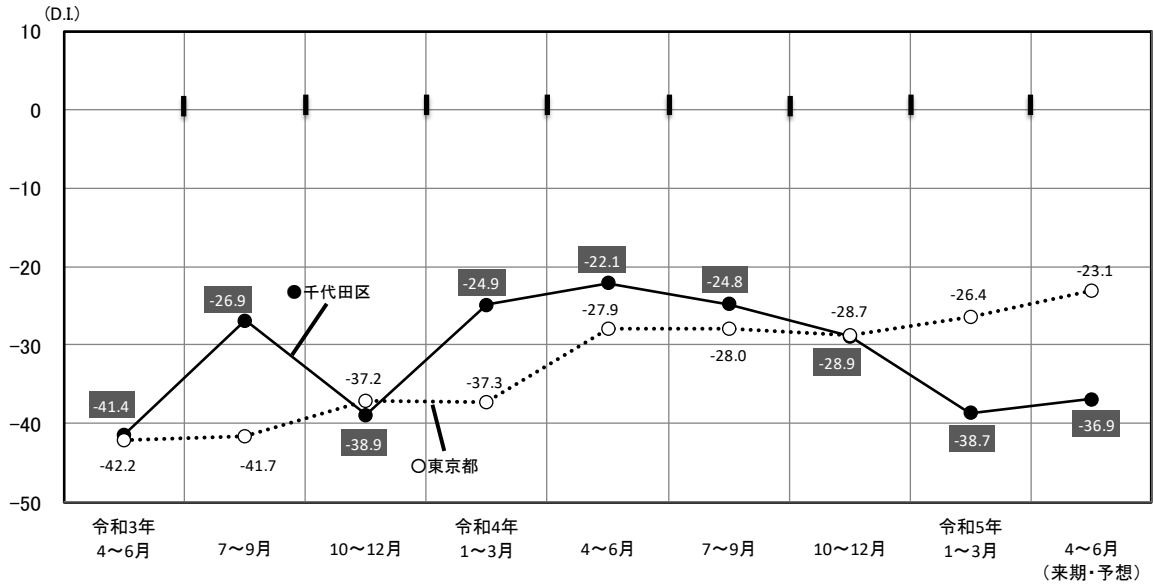
経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(32.0%)が最多となり、以下、「仕入先からの値上げ要請」(20.0%)、「大型店との競争の激化」、「同業者間の競争の激化」(各16.0%)の順となった。
重点経営施策では、「経費を節減する」(36.0%)が最多となり、以下、「品揃えを改善する」(28.0%)、「宣伝・広告を強化する」(20.0%)の順となった。

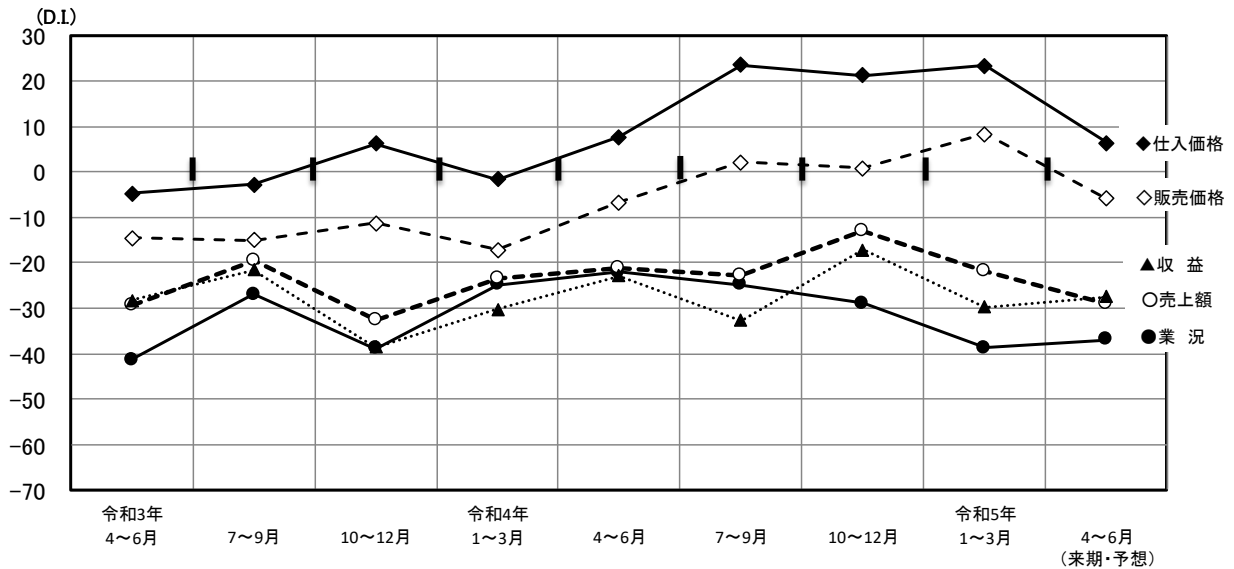
来 期 の 見 通 し

来期の見通しについて、業況 (-36.9予想) は今期同様で推移すると予想されている。売上額 (-29.1予想) は減少幅が大きく拡大し、収益 (-27.4予想) は減少がやや弱まる見通しである。
販売価格 (-5.9予想) は上昇から下降に転じ、仕入価格 (6.4予想) は上昇が大きく弱まると予想されている。

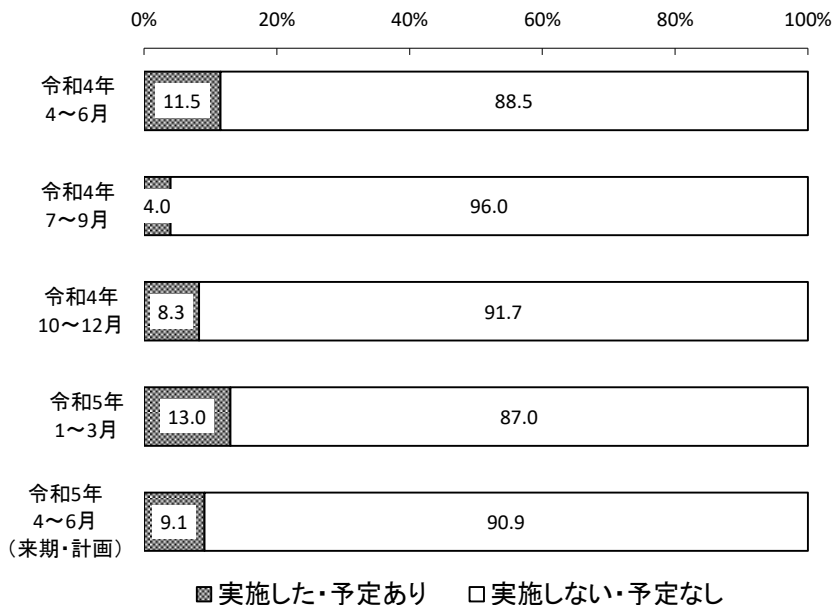
【小売業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

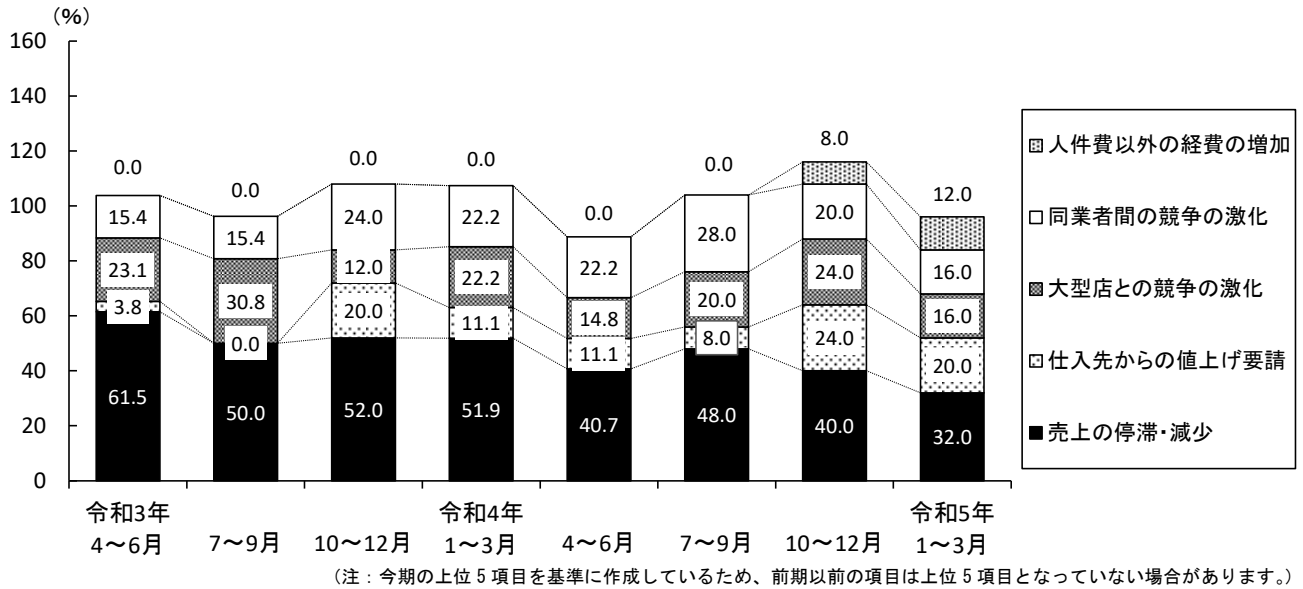


設備投資動向



経営上の問題点

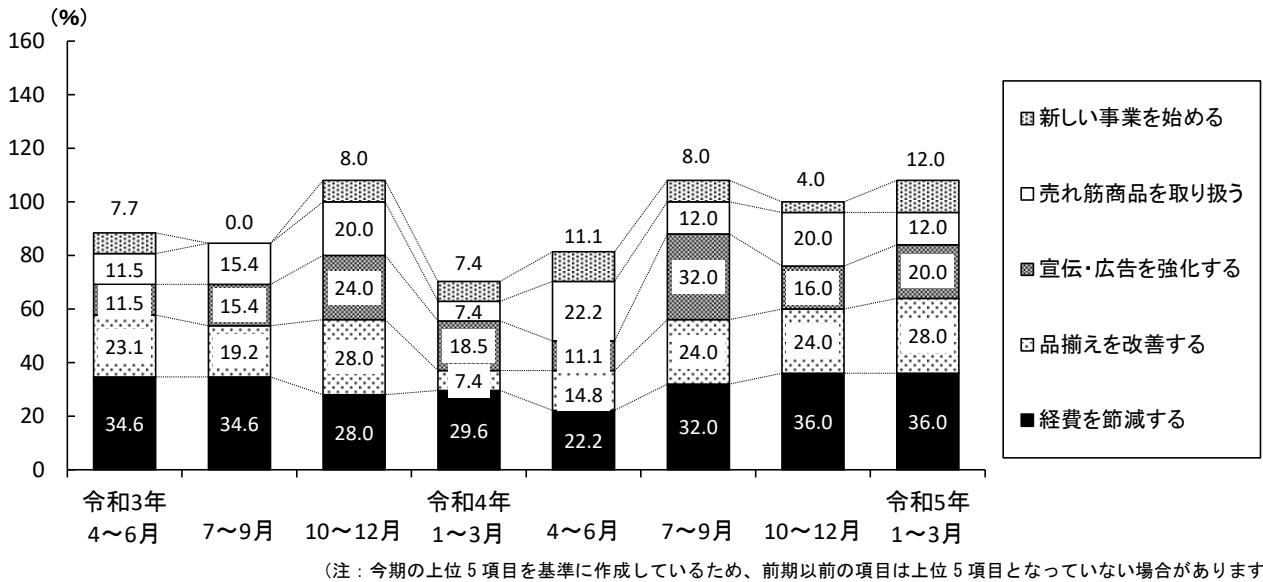
(複数回答)



令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月	
売上停滞・減少	40.7 %	売上停滞・減少	48.0 %	売上停滞・減少	40.0 %	売上停滞・減少	32.0 %
同業者間の競争の激化	22.2 %	同業者間の競争の激化	28.0 %	仕入先からの値上げ要請	24.0 %	仕入先からの値上げ要請	20.0 %
大型店との競争の激化	14.8 %	大型店との競争の激化	20.0 %	大型店との競争の激化	24.0 %	大型店との競争の激化	16.0 %
仕入先からの値上げ要請	11.1 %	人手不足	16.0 %	同業者間の競争の激化	20.0 %	同業者間の競争の激化	16.0 %
商店街の集客力の低下		販売商品の不足	12.0 %	販売商品の不足	12.0 %	人件費以外の経費の増加	12.0 %
						人手不足	

重点経営施策

(複数回答)



令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月	
経費を節減する	22.2 %	経費を節減する	32.0 %	経費を節減する	36.0 %	経費を節減する	36.0 %
売れ筋商品を取り扱う		宣伝・広告を強化する		品揃えを改善する	24.0 %	品揃えを改善する	28.0 %
品揃えを改善する	14.8 %	品揃えを改善する	24.0 %	売れ筋商品を取り扱う	20.0 %	宣伝・広告を強化する	20.0 %
宣伝・広告を強化する	11.1 %	商店街事業を活性化させる	16.0 %	宣伝・広告を強化する	16.0 %	売れ筋商品を取り扱う	12.0 %
新しい事業を始める		仕入先を開拓・選別する	12.0 %	商店街事業を活性化させる	12.0 %	新しい事業を始める	
商店街事業を活性化させる		売れ筋商品を取り扱う					

業種別動向

●書籍、文房具●

業況 (-30.8 → -62.5 → -80.1) は低調感が大きく強まり、売上額 (-37.2 → -43.6 → -60.9) は減少幅が大きく拡大し、収益 (-37.1 → -32.6 → -61.5) は減少が極端に強まった。価格面では、販売価格 (-20.4 → 1.8 → 9.6)、仕入価格 (11.7 → 5.4 → 18.2) はともに上昇が大きく強まった。

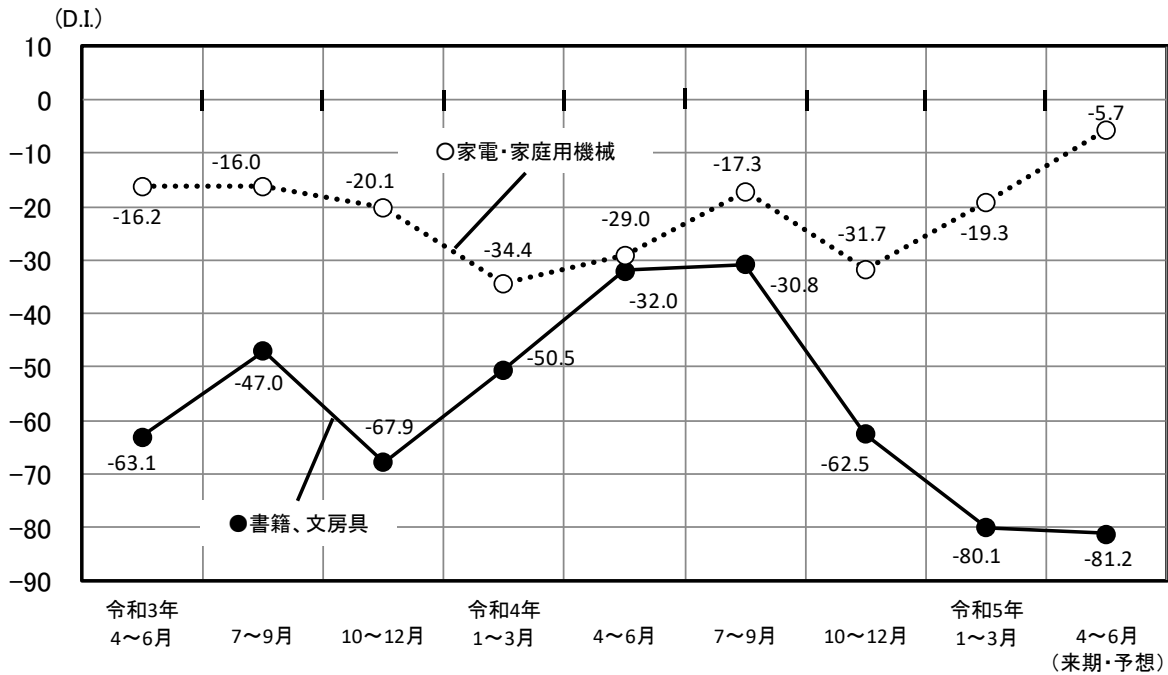
来期の見通しについて、業況 (-81.2予想)、売上額 (-62.1予想) はともに今期同様で推移し、収益 (-47.6予想) は減少が大きく弱まると予想されている。価格面では、販売価格 (-20.7予想)、仕入価格 (-19.4予想) はともに上昇から下降に転じる見通しである。

●家電・家庭用機械●

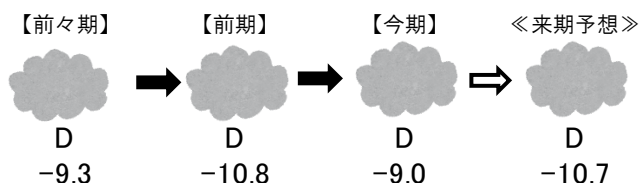
業況 (-17.3 → -31.7 → -19.3) は厳しさが大きく和らぎ、売上額 (-18.8 → -1.0 → 1.0) は増加に転じ、収益 (-16.9 → -0.9 → -1.3) は前期並となった。価格面では、販売価格 (-17.9 → -1.5 → -0.7) は前期並で、仕入価格 (1.6 → 13.7 → 13.0) は前期並の上昇となった。

来期の見通しについて、業況 (-5.7予想) は厳しさが大きく和らぎ、売上額 (13.9予想) は増加幅が大きく拡大し、収益 (-1.9予想) は今期同様で推移すると予想されている。価格面では、販売価格 (-0.7予想) は今期同様で推移し、仕入価格 (12.6予想) は今期同様の上昇幅で推移する見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業



業況

業況 (-9.3 → -10.8 → -9.0) は前期並となった。

売上額 ・ 収益

売上額 (-14.4 → -8.9 → 8.1) は増加に転じた。

収益 (-8.6 → -11.4 → 1.4) は増加に転じた。

料金 ・ 材料価格動向

料金価格 (-0.1 → 11.1 → 22.2) は上昇が大きく強まった。

材料価格 (6.3 → 20.1 → 27.8) は上昇が大きく強まった。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (-15.7 → -14.0 → -12.6) は前期並となった。

借入難易度 (-22.2 → -14.3 → -17.9) は厳しさがやや強まった。

設備投資を「実施した」企業(9.7% → 12.5% → 6.5%)は前期より6.0ポイント減となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(41.9%)が最多で、以下、「人手不足」(25.8%)、「人件費の増加」、「同業者間の競争の激化」(各22.6%)の順となった。

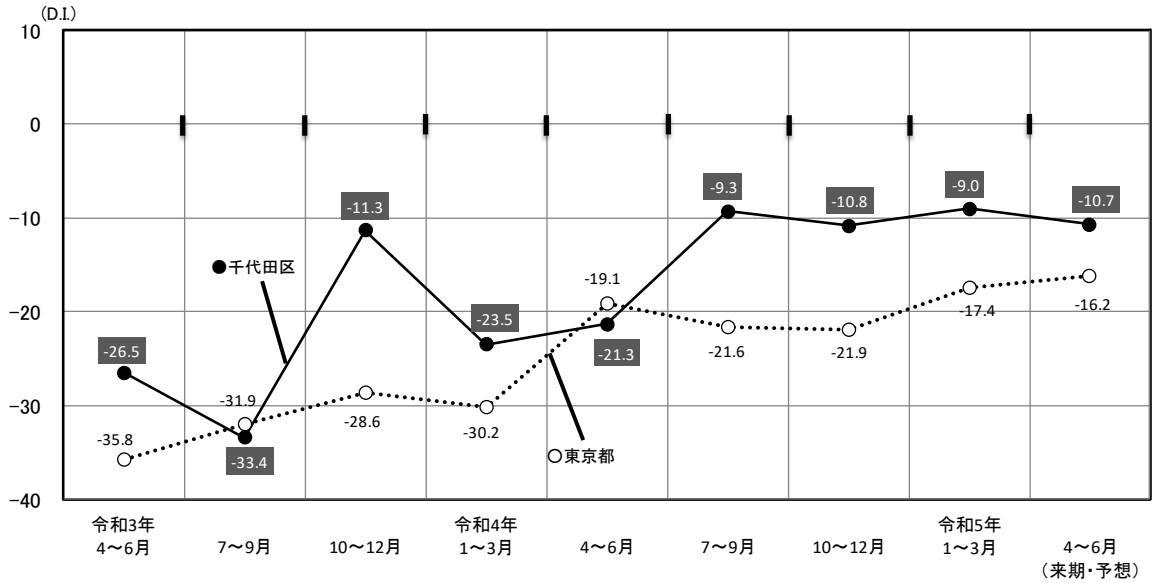
重点経営施策では、「販路を広げる」(61.3%)が最多で、以下、「経費を節減する」(54.8%)、「人材を確保する」(25.8%)の順となった。

来期の見通し

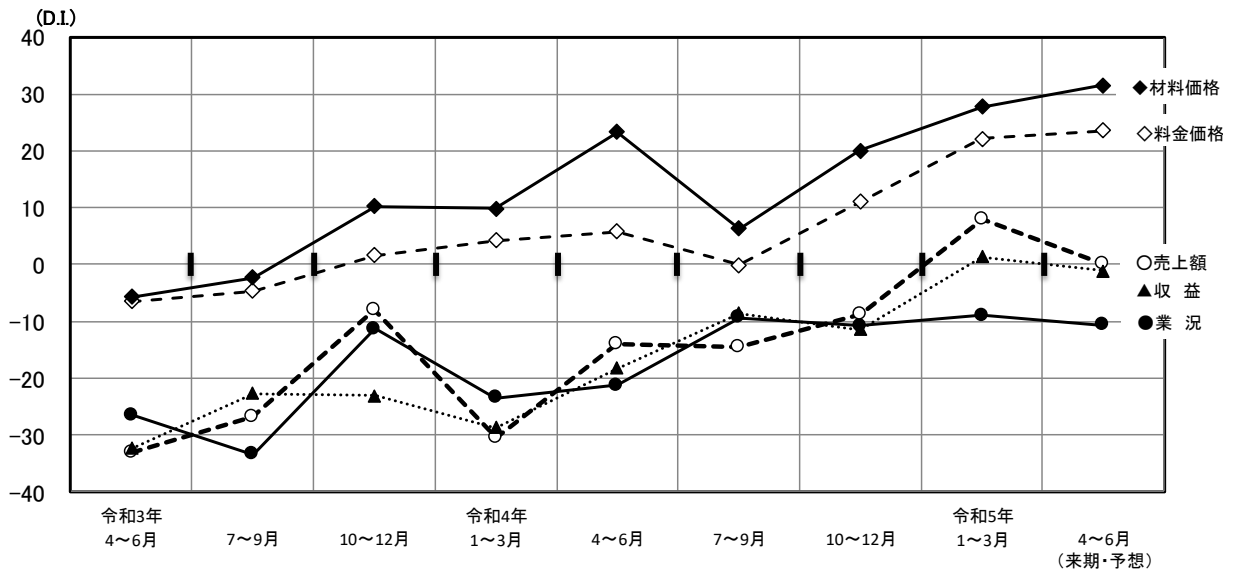
来期の見通しについて、業況 (-10.7予想) は今期同様で推移すると予想されている。売上額 (0.0予想) は増加幅が大きく縮小し、収益 (-1.1予想) は増加から減少に転じる見通しである。

価格面では、料金価格 (23.6予想) は今期同様で推移し、材料価格 (31.6予想) は上昇がやや強まる見通しである。

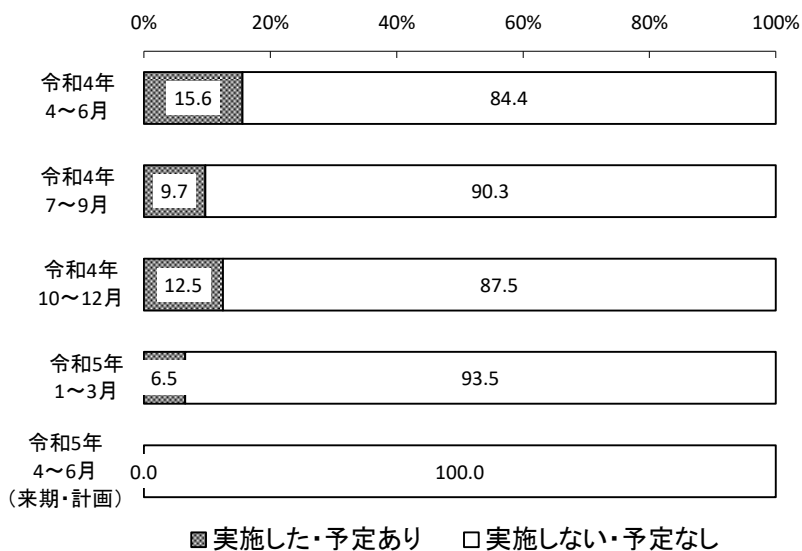
【サービス業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

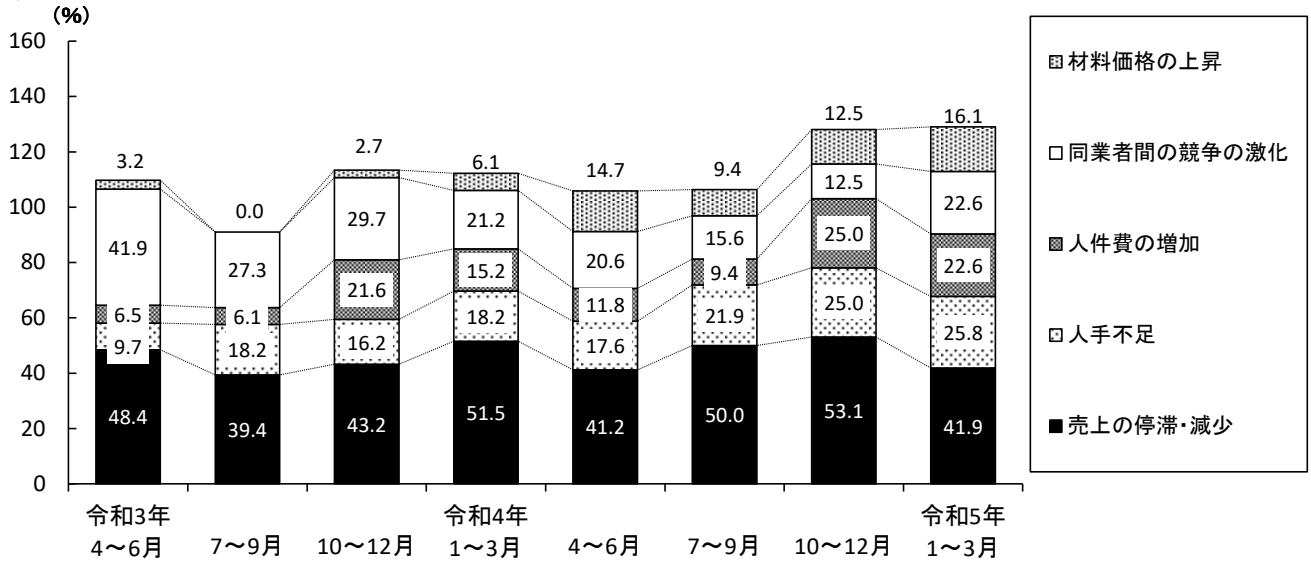


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

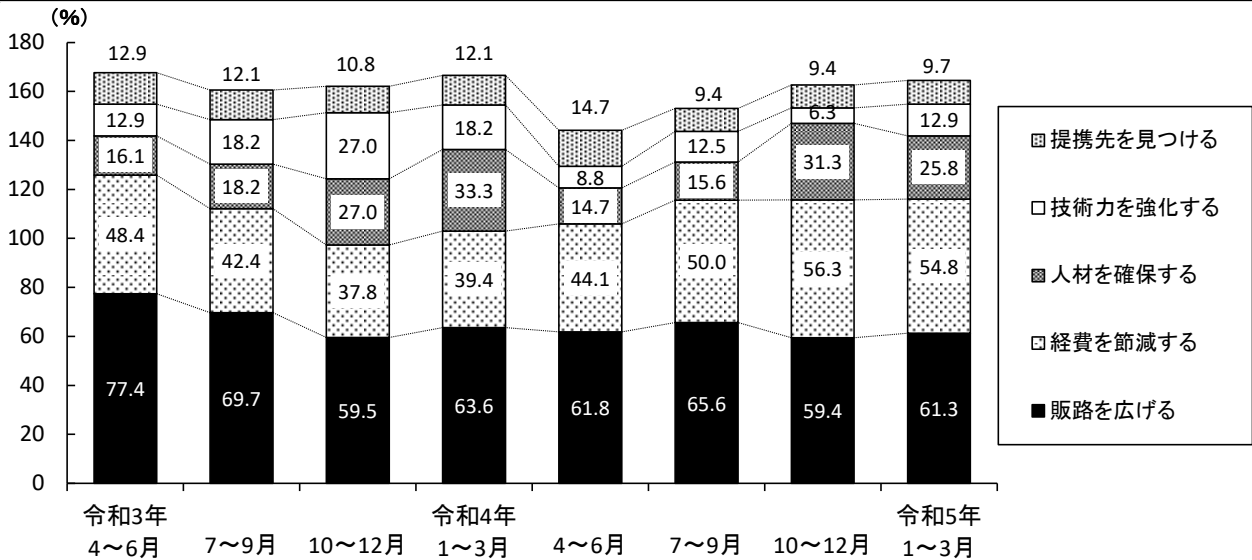


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月	
売上の停滞・減少	41.2 %	売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	53.1 %	売上の停滞・減少	41.9 %
同業者間の競争の激化	20.6 %	利幅の縮小	25.0 %	人件費の増加	25.0 %	人手不足	25.8 %
利幅の縮小		人手不足	21.9 %	人手不足		人件費の増加	22.6 %
人手不足	17.6 %	同業者間の競争の激化	15.6 %	利幅の縮小	21.9 %	同業者間の競争の激化	
材料価格の上昇	14.7 %	材料価格の上昇	9.4 %	材料価格の上昇	12.5 %	材料価格の上昇	16.1 %
		人件費の増加		同業者間の競争の激化			

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月	
販路を広げる	61.8 %	販路を広げる	65.6 %	販路を広げる	59.4 %	販路を広げる	61.3 %
経費を節減する	44.1 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	56.3 %	経費を節減する	54.8 %
提携先を見つける	14.7 %	宣伝・広告を強化する	28.1 %	人材を確保する	31.3 %	人材を確保する	25.8 %
人材を確保する		人材を確保する	15.6 %	教育訓練を強化する	9.4 %	技術力を強化する	12.9 %
宣伝・広告を強化する	8.8 %	技術力を強化する	12.5 %	提携先を見つける		提携先を見つける	9.7 %
技術力を強化する				宣伝・広告を強化する			

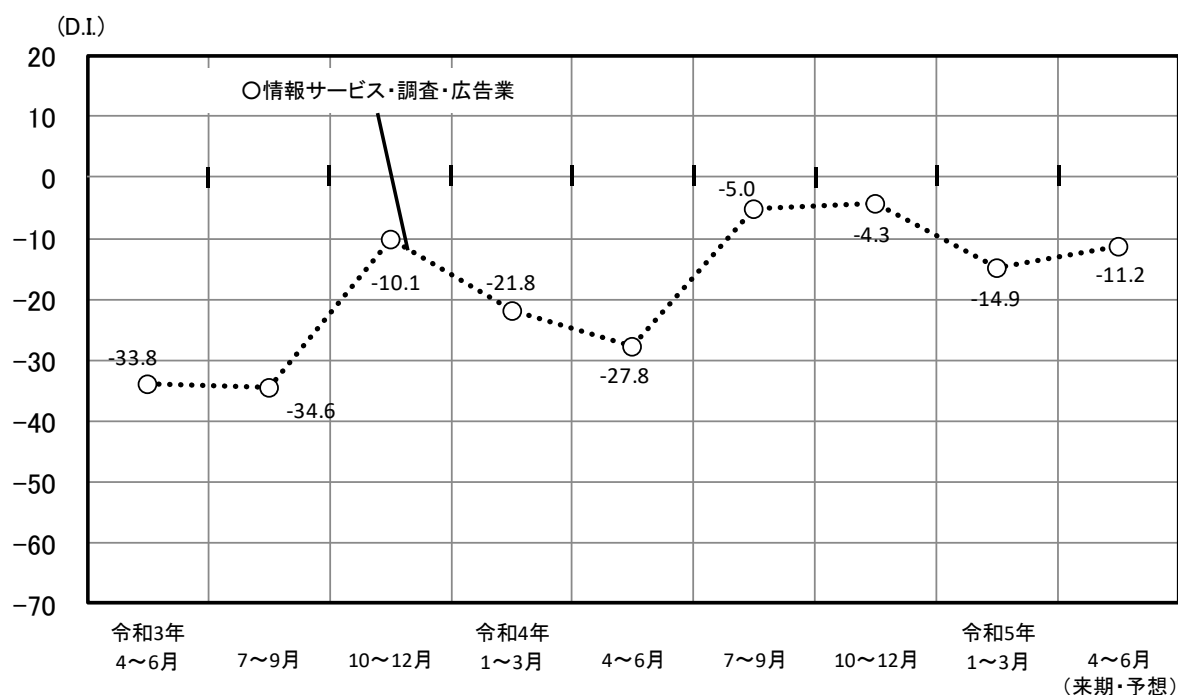
業種別動向

●情報サービス・調査・広告業●

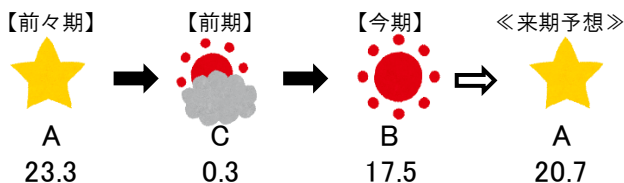
業況（-5.0 → -4.3 → -14.9）は低調感が大きく強まり、売上額（-10.5 → -5.2 → -2.9）は減少幅がやや縮小し、収益（-6.1 → -4.4 → -12.1）は減少が大きく強まった。価格面では、料金価格（-0.2 → 5.9 → 11.7）、材料価格（3.3 → 17.1 → 21.2）はともに上昇がやや強まった。

来期の見通しについて、業況（-11.2予想）は厳しさがやや和らぎ、売上額（0.5予想）は増加に転じ、収益（-7.4予想）は減少がやや弱まると予想されている。価格面では、料金価格（17.2予想）、材料価格（25.2予想）はともに上昇がやや強まる見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業



業況

業況 (23.3 → 0.3 → 17.5) は好調感が大きく強まった。

売上額・収益・受注残

売上額 (17.3 → -1.3 → 20.2) は増加に転じた。

収益 (5.0 → 2.2 → 16.6) は増加傾向を大きく強めた。

受注残 (18.2 → 2.8 → 23.5) は増加幅が極端に拡大した。

価格・在庫動向

請負価格 (-0.2 → 5.8 → 21.5) は上昇が大きく強まった。

材料価格 (40.3 → 42.0 → 54.0) は上昇が大きく強まった。

在庫 (-5.8 → -19.7 → -11.0) は不足感が大きく改善した。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (10.3 → -9.9 → -0.1) は窮屈感が大きく緩和した。

借入難易度 (-6.9 → 0.0 → 3.9) は容易さがやや増した。

設備投資を「実施した」企業(9.4% → 6.7% → 10.3%)は前期より3.6ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「人手不足」(51.7%)が最多で、以下、「材料価格の上昇」(41.4%)、「利幅の縮小」、「売上の停滞・減少」(各24.1%)の順となった。

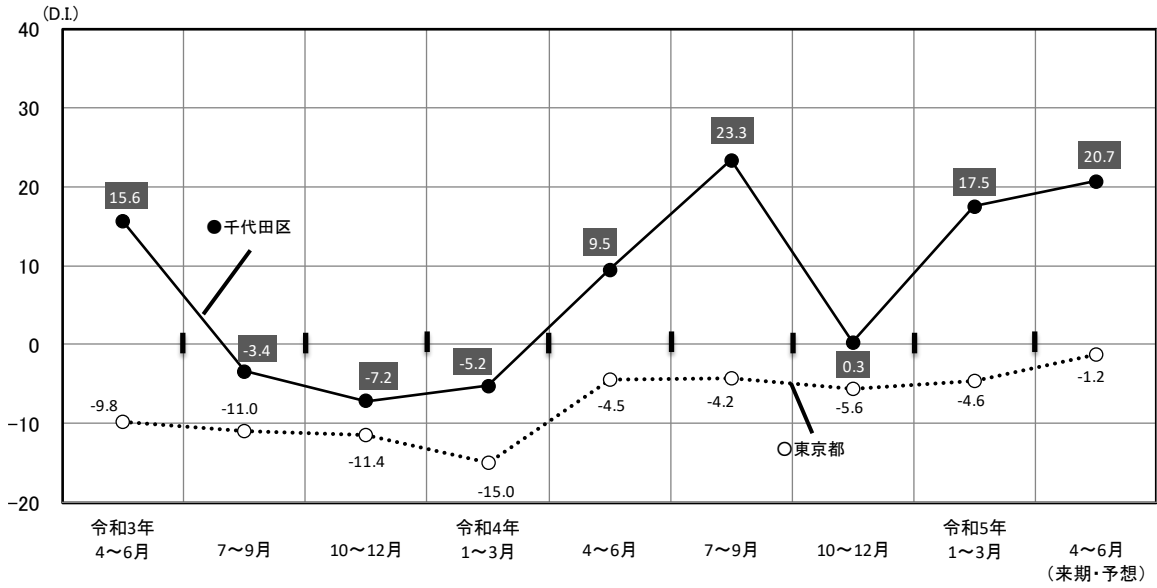
重点経営施策では、「人材を確保する」(51.7%)が最多で、以下、「販路を広げる」(48.3%)、「経費を節減する」(41.4%)の順となった。

来期の見通し

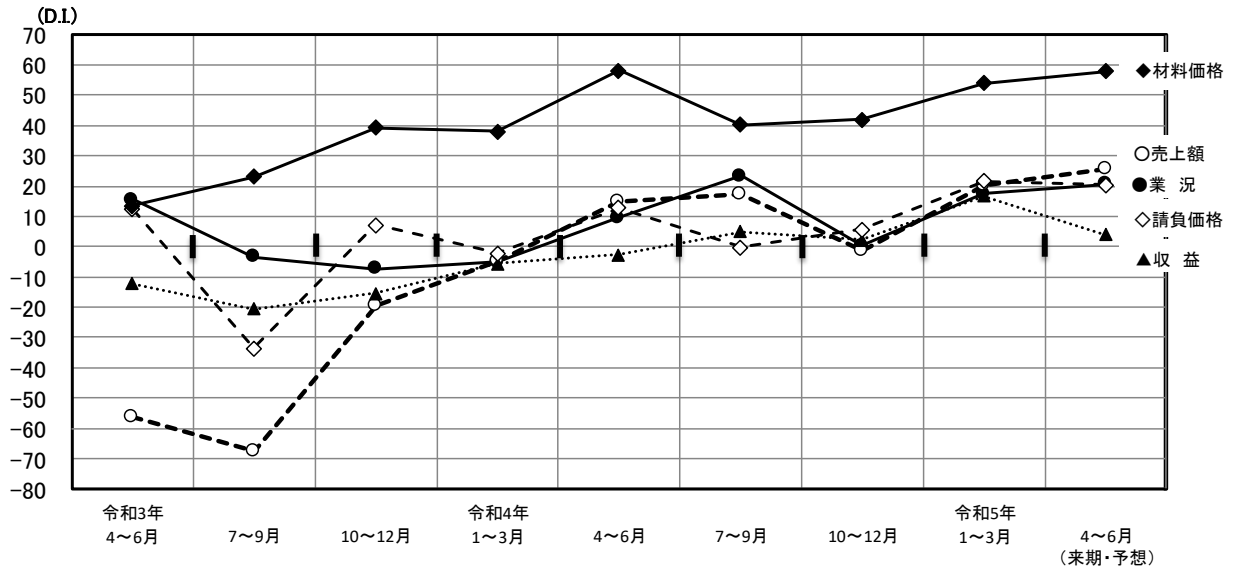
来期の見通しについて、業況(20.7予想)は好調感がやや強まると予想されている。売上額(25.6予想)は増加幅がやや拡大し、収益(3.9予想)は増加傾向が大きく一服する見通しである。

価格面では、請負価格(20.3予想)は今期同様で推移し、材料価格(58.0予想)は上昇がやや強まる見通しである。

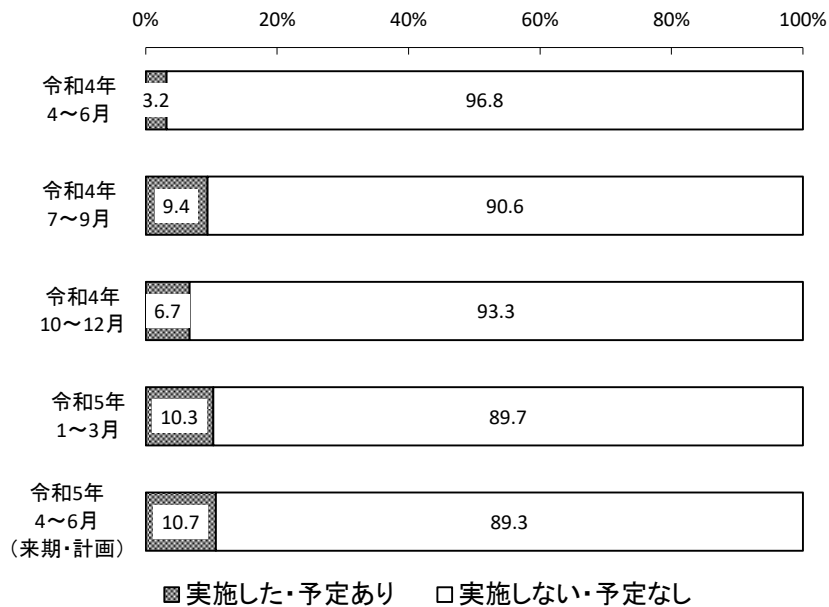
【建設業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

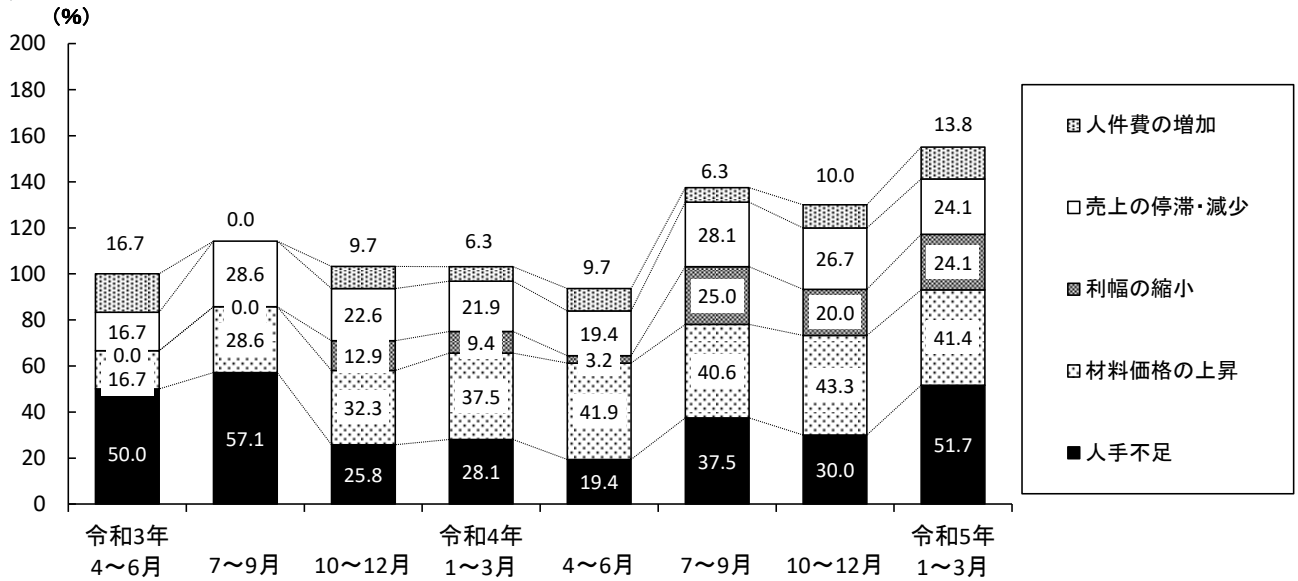


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

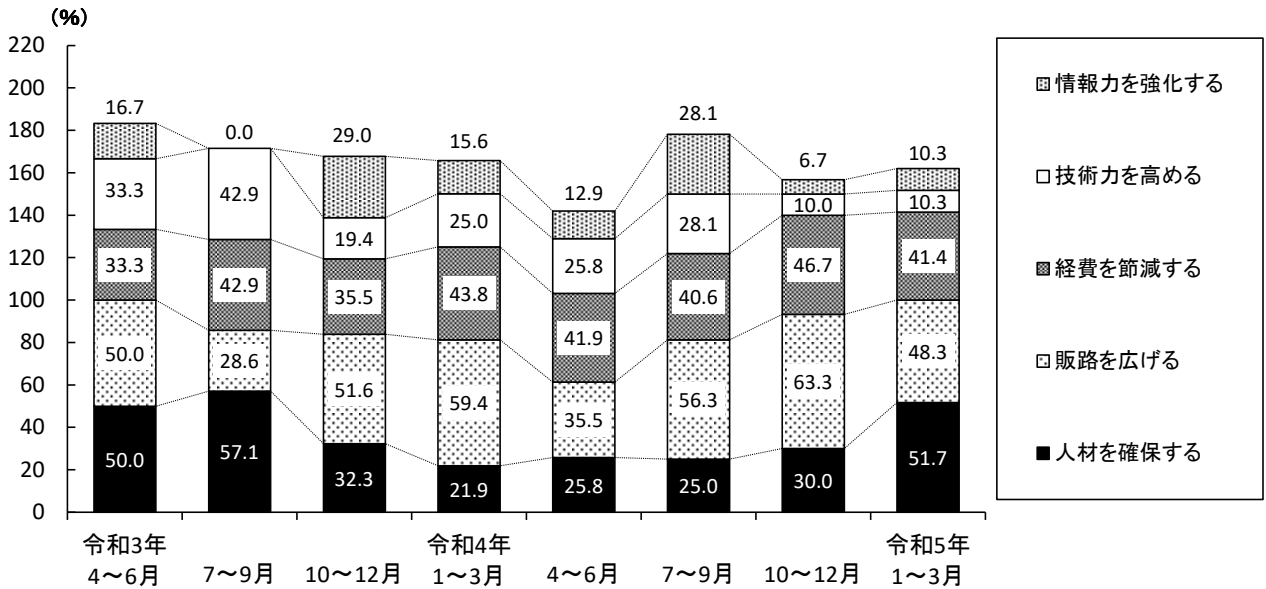


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月	
材料価格の上昇	41.9 %	材料価格の上昇	40.6 %	材料価格の上昇	43.3 %	人手不足	51.7 %
同業者間の競争の激化	22.6 %	人手不足	37.5 %	人手不足	30.0 %	材料価格の上昇	41.4 %
売上の停滞・減少	19.4 %	売上の停滞・減少	28.1 %	売上の停滞・減少	26.7 %	利幅の縮小	24.1 %
人手不足		利幅の縮小	25.0 %	利幅の縮小	20.0 %	売上の停滞・減少	
大手企業との競争激化	12.9 %	同業者間の競争の激化	18.8 %	同業者間の競争の激化	16.7 %	人件費の増加	13.8 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月	
経費を節減する	41.9 %	販路を広げる	56.3 %	販路を広げる	63.3 %	人材を確保する	51.7 %
販路を広げる	35.5 %	経費を節減する	40.6 %	経費を節減する	46.7 %	販路を広げる	48.3 %
技術力を高める	25.8 %	情報力を強化する	28.1 %	人材を確保する	30.0 %	経費を節減する	41.4 %
人材を確保する		技術力を高める	25.0 %	技術力を高める	10.0 %	技術力を高める	
情報力を強化する	12.9 %	人材を確保する	25.0 %	教育訓練を強化する	6.7 %	情報力を強化する	10.3 %
				情報力を強化する			

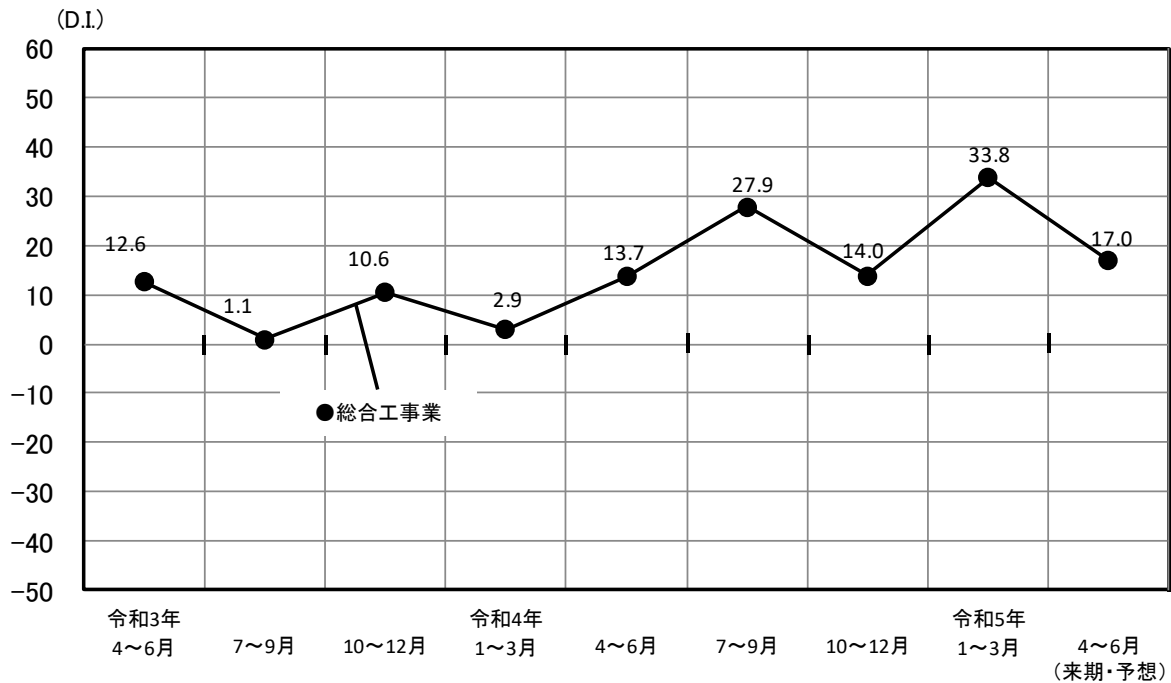
業種別動向

●総合工事業●

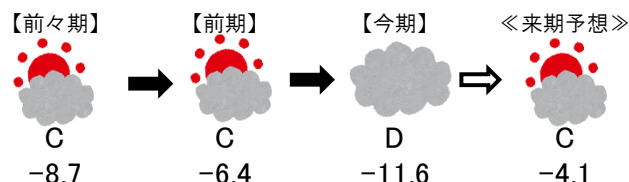
業況 (27.9 → 14.0 → 33.8) は好調感が大きく強まり、売上額 (24.0 → 8.4 → 24.0) は増加幅が大きく拡大し、収益 (2.6 → 11.3 → 9.2) は増加傾向がやや一服した。価格面では、請負価格 (8.3 → 12.3 → 14.2) は前期並となり、材料価格 (34.2 → 50.2 → 59.5) は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況 (17.0予想) は好調感が大きく後退し、売上額 (20.3予想) は増加幅がやや縮小し、収益 (-1.4予想) は増加から減少に転じると予想されている。価格面では、請負価格 (14.9 予想)、材料価格 (59.5 予想) はともに今期同様で推移する見通しである。

【建設業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



不動産業



業況

業況 (-8.7 → -6.4 → -11.6) は低調感がやや強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 (-14.6 → 0.2 → -4.3) は増加から減少に転じた。
収益 (-9.6 → -4.9 → -10.9) は減少が大きく強まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (12.9 → 11.5 → 12.6) は前期並となった。
仕入価格 (28.4 → 23.2 → 39.6) は上昇が大きく強まった。
在庫 (-32.6 → -15.9 → -16.6) は前期並となった。

資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り (11.7 → -15.9 → -9.0) は窮屈感が大きく緩和した。
借入難易度 (-8.3 → 0.0 → -4.0) は厳しさがやや強まった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(43.3%) が最多となり、以下、「商品物件の高騰」(36.7%)、「利幅の縮小」(16.7%) の順となった。

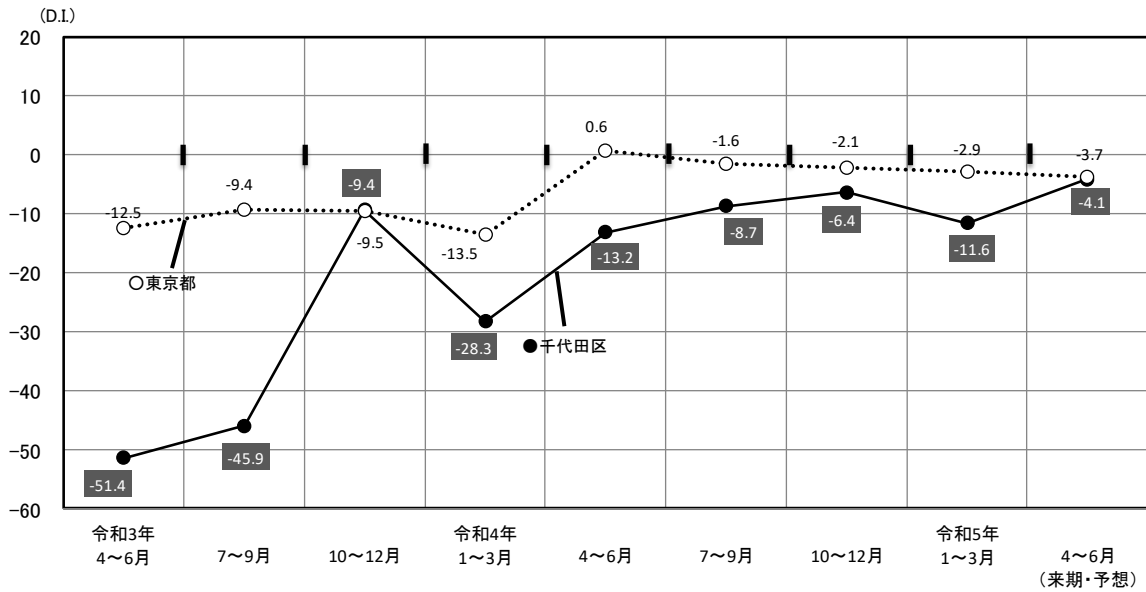
重点経営施策では、「販路を広げる」(53.3%) が最多となり、以下、「情報力を強化する」、「経費を節減する」(各 30.0%)、「提携先を見つける」(16.7%) の順となった。

来期の見通し

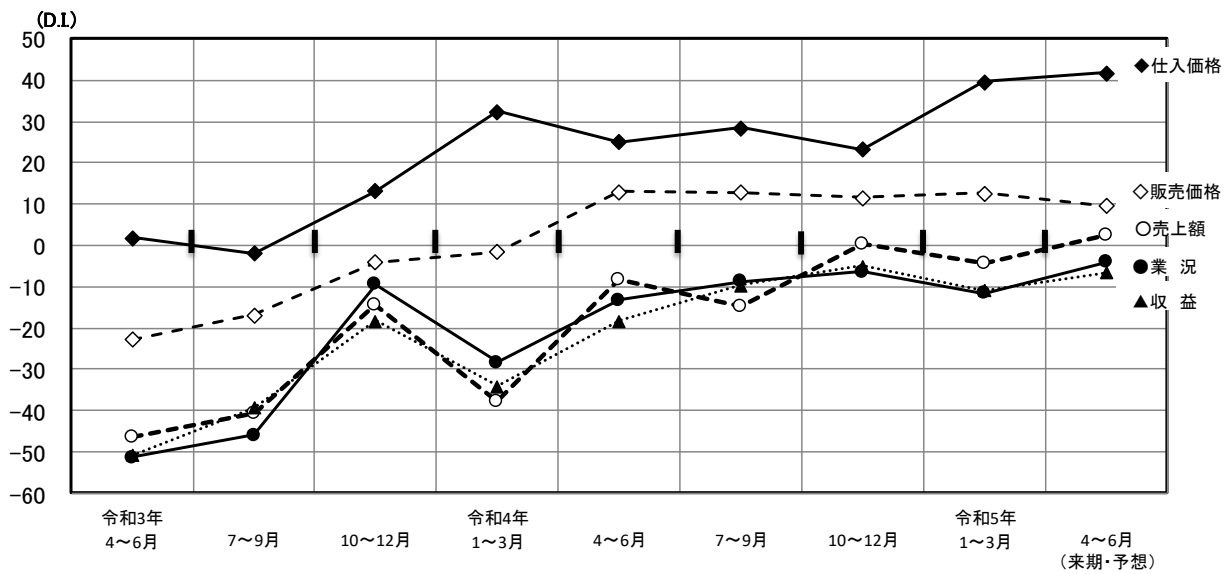
来期の見通しについて、業況 (-4.1予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額 (2.4予想) は増加に転じ、収益 (-6.6予想) は減少がやや弱まる見通しである。

価格面では、販売価格 (9.7予想) は上昇がやや弱まり、仕入価格 (41.7予想) は上昇がやや強まる見通しである。

【不動産業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

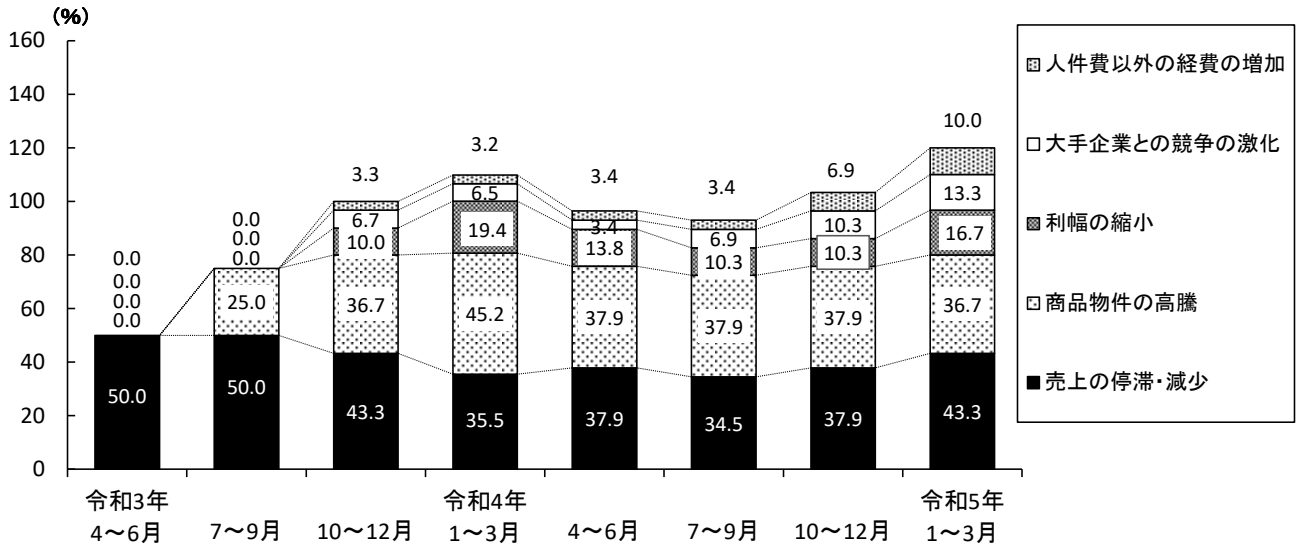


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

(複数回答)

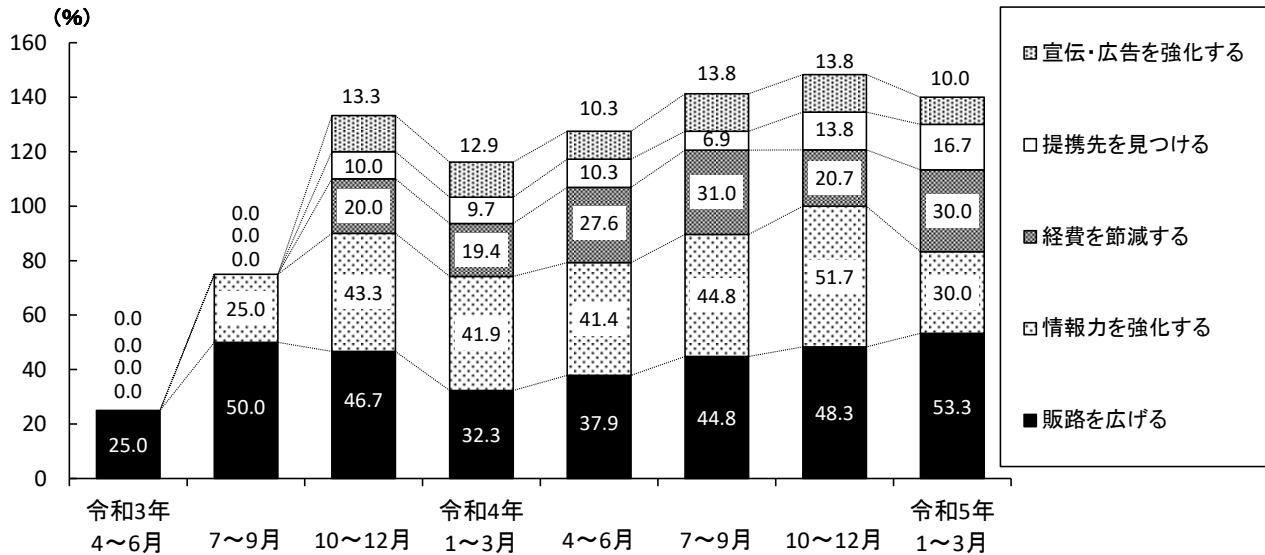


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月	
売上の停滞・減少	37.9 %	商品物件の高騰	37.9 %	商品物件の高騰	37.9 %	売上の停滞・減少	43.3 %
商品物件の高騰		売上の停滞・減少	34.5 %	売上の停滞・減少		商品物件の高騰	36.7 %
商品物件の不足	20.7 %	同業者間の競争の激化	27.6 %	同業者間の競争の激化	20.7 %	利幅の縮小	16.7 %
同業者間の競争の激化	17.2 %	商品物件の不足	20.7 %	商品物件の不足	17.2 %	大手企業との競争の激化	13.3 %
利幅の縮小	13.8 %	人手不足	13.8 %	利幅の縮小	10.3 %	人件費以外の経費の増加	10.0 %
				大手企業との競争の激化		同業者間の競争の激化	
						商品物件の不足	

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月	
情報力を強化する	41.4 %	販路を広げる	44.8 %	情報力を強化する	51.7 %	販路を広げる	53.3 %
販路を広げる	37.9 %	情報力を強化する		販路を広げる	48.3 %	情報力を強化する	30.0 %
経費を節減する	27.6 %	経費を節減する	31.0 %	経費を節減する	20.7 %	経費を節減する	
不動産の有効活用を図る	13.8 %	人材を確保する	17.2 %	提携先を見つける	13.8 %	提携先を見つける	16.7 %
宣伝・広告を強化する	10.3 %	宣伝・広告を強化する	13.8 %	宣伝・広告を強化する		宣伝・広告を強化する	10.0 %
提携先を見つける		不動産の有効活用を図る					
人材を確保する							

業種別動向

●建売業・土地売買業●

業況(-33.2 → -4.7 → -11.7)は低調感が大きく強まり、売上額(0.0 → -6.8 → -23.1)、収益(4.5 → -24.8 → -35.2)はともに減少が大きく強まった。価格面では、販売価格(31.1 → 9.0 → 14.6)は上昇がやや強まり、仕入価格(-1.1 → 13.1 → 34.6)は上昇が極端に強まった。

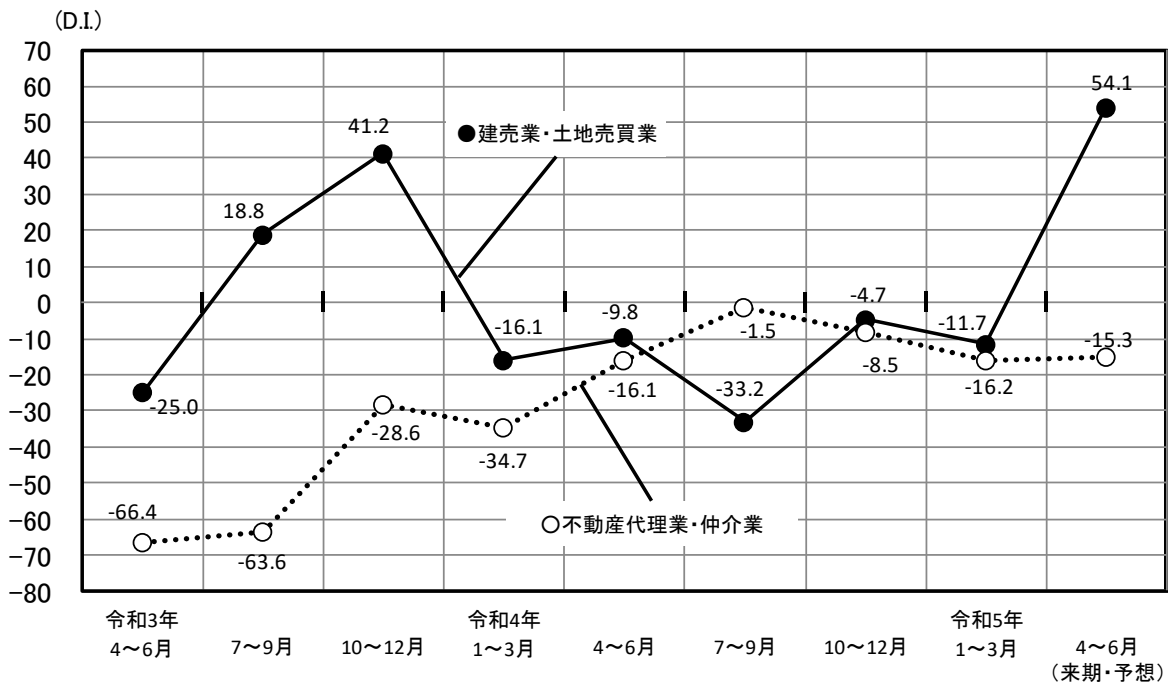
来期の見通しについて、業況(54.1予想)は好転し、売上額(11.2予想)、収益(1.0予想)はともに増加に転じると予想されている。価格面では、販売価格(7.0予想)は上昇が大きく弱まり、仕入価格(40.6予想)は上昇が大きく強まる見通しである。

●不動産代理業・仲介業●

業況(-1.5 → -8.5 → -16.2)は低調感が大きく強まり、売上額(-20.9 → -1.7 → -5.3)、収益(-14.8 → -5.9 → -9.1)はともに減少がやや強まった。価格面では、販売価格(7.7 → 10.8 → 8.7)は上昇がやや弱まり、仕入価格(31.0 → 25.9 → 37.1)は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況(-15.3予想)は今期同様の厳しさが続き、売上額(-5.0予想)は今期同様で推移し、収益(-12.8予想)は減少がやや強まると予想されている。価格面では、販売価格(8.7予想)は今期同様で推移し、仕入価格(39.3予想)は上昇がやや強まる見通しである。

【不動産業】中分類別の業況の動き(実績)と来期の予測



経営者の声

令和5年1月～3月の期間中において、千代田区地域振興部商工観光課宛に寄せられた経営に関する相談内容と区の指導内容は、以下のとおり。

製造業

相談内容要約	指導要旨
事務所の老朽化による退去要請を受けた。このまま事業継続しても赤字が膨らむばかりなので廃業したい。(印刷・製本業)	⇒ 廃業について、具体的には下請先に事業を売却することになるが、自社の顧問税理士が間に入って交渉を依頼するようアドバイスした。 また、東京都の事業承継・引継ぎ補助金の廃業支援費を活用して、税理士への報酬は支払い可能であることを説明し、今後は顧問税理士にすべて任せて現事務所は退去するようアドバイスした。

卸売業

該当なし

小売業

相談内容要約	指導要旨
作成した事業計画について専門家目線から意見をもらいたい。 また、事業を進めていくにあたり、個人事業主と法人の形態とではどちらが良いのか判断に迷っており、経営形態についてもアドバイスしてもらいたい。(飲食店)	⇒ 事業計画についてはTOKYO創業ステーションの支援を受けながら作成したものを確認しながら数字の見通しについての考え方をヒアリング。 事業実施については個人事業主と法人の形態で、相談者のケースで考えられるパターンを整理し、絶対的な正解はないことを確認しながら、最終的には共同経営者との落としどころを決めてから実行すべきだろうとアドバイスした。 最終的には柔軟性を持って運営ができるようにするためのプランのイメージも持つてできることを検討しておくことをアドバイスした。
金融機関に相談したところ、起業資金以外の制度融資の対象になるとのことで、設備資金と営業資金の融資を希望。小口営業/小口設備/小口小規模(設備)(営業)の説明とどれを活用すべきかアドバイスを希望。(飲食店)	⇒ 返済期間の差などから、設備資金は小口設備を使い、営業資金は小口小規模特別資金を利用するようアドバイスした。 また、日本政策金融公庫にも相談するようアドバイスした。

サービス業

相談内容要約	指導要旨
<p>東京都の創業助成事業へ応募し、採択される可能性は高い状況。千代田区小口資金の融資斡旋も追加で検討したい。(IT サービス業)</p>	<p>⇒ 千代田区制度融資(小口営業資金)の斡旋申込に当たっての必要添付書類について説明。また、申込の前段階で、取扱金融機関の口座開設、当該金融機関に事業計画の説明等の必要があることを助言。</p>
<p>資金調達の相談。(音楽配信企画運営業)</p>	<p>⇒ すでに金融機関に相談済とのことだが、千代田区のアっせん融資を説明し、再度金融機関への相談を勧めた。</p>
<p>新規事業についての融資、補助金、助成金の相談。(HP 制作、Web 広告支援)</p>	<p>⇒ 区のアっせん融資とセーフティネット4号を紹介した。 雇用を検討しているとの事なので、ハローワーク関係の助成金を紹介するとともに、国の補助金として、小規模事業者持続化補助金を紹介した。</p>

建設業

該当なし

不動産業

相談内容要約	指導要旨
<p>業績が芳しくなく資金繰りに困窮。消費税、社会保険料等を分割納付に申請しているがキャッシュフローがショートしており、非常に危険な状況。資金調達や支援制度について知りたい。(不動産業)</p>	<p>⇒ 創業時期(2020年)や区内での営業期間から区の制度融資の利用は不可。資金調達先として都、政策金融公庫、ABL制度、セーフティネット4号による借入等を紹介した。 また、11回目の小規模事業者持続化補助金や東京都の創業助成金や情報収集としてミラサポ plus、J-Net21を紹介した。</p>
<p>千代田区産業財産権取得支援補助金、小規模事業者持続化補助金にて資金調達を行いたい。(不動産業)</p>	<p>⇒ 千代田区産業財産権取得支援補助金について、産業財産権取得費用の1/2で最大20万円までの補助が受けられる制度である旨を説明。 小規模事業者持続化補助金について、次回締切分のスキーム及び留意点を説明する。</p>

日 銀 短 観

[調査対象企業数]

(2023年3月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,787社	5,412社	9,199社	99.2%
うち大企業	958社	856社	1,814社	99.4%
中堅企業	1,006社	1,556社	2,562社	99.2%
中小企業	1,823社	3,000社	4,823社	99.2%

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2022年度			2023年度		
		上期	下期		上期	下期	
円/ ドル	2022年12月調査	130.75	129.19	132.31	—	—	—
	2023年3月調査	130.65	129.26	132.03	131.72	131.81	131.62
円/ ユーロ	2022年12月調査	136.51	136.09	136.93	—	—	—
	2023年3月調査	137.38	136.30	138.47	138.29	138.34	138.23

[業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2022年12月調査		2023年3月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	7	6	1	-6	3	2
非製造業	19	11	20	1	15	-5
全産業	13	8	10	-3	9	-1
中堅企業						
製造業	1	-2	-5	-6	-4	1
非製造業	11	6	14	3	8	-6
全産業	7	3	7	0	3	-4
中小企業						
製造業	-2	-5	-6	-4	-4	2
非製造業	6	-1	8	2	3	-5
全産業	4	-2	3	-1	0	-3
全規模合計						
製造業	2	-2	-4	-6	-3	1
非製造業	10	3	12	2	6	-6
全産業	6	1	5	-1	2	-3

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2022年度		2023年度	
		(計画)	修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	11.0	-0.2	1.3	—
	国内	9.4	-0.5	1.2	—
	輸出	14.5	0.4	1.4	—
	非製造業	9.9	0.3	0.8	—
	全産業	10.4	0.1	1.0	—
中堅企業	製造業	7.6	-1.0	3.8	—
	非製造業	6.4	0.9	1.1	—
	全産業	6.7	0.4	1.9	—
中小企業	製造業	4.9	0.6	2.2	—
	非製造業	4.9	1.3	0.3	—
	全産業	4.9	1.1	0.7	—
全規模合計	製造業	9.4	-0.2	1.9	—
	非製造業	7.5	0.8	0.7	—
	全産業	8.1	0.4	1.1	—

(注) 修正率は、前回調査との対比。

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2022年12月調査		2023年3月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-12	-12	-14	-2	-15	-1
	うち素材業種	-17	-18	-20	-3	-19	1
	加工業種	-7	-9	-11	-4	-13	-2
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-6	-8	-9	-3	-9	0
	うち素材業種	-14	-14	-15	-1	-13	2
	加工業種	-1	-3	-4	-3	-6	-2
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	14		16	2		
	うち素材業種	18		17	-1		
	加工業種	11		15	4		
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	9		11	2		
	うち素材業種	17		17	0		
	加工業種	3		8	5		
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	38	41	37	-1	42	5
	うち素材業種	41	42	38	-3	40	2
	加工業種	37	41	37	0	42	5
	非製造業	26	30	27	1	34	7
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	76	70	72	-4	69	-3
	うち素材業種	69	62	64	-5	61	-3
	加工業種	81	77	78	-3	75	-3
	非製造業	60	61	60	0	62	2

千代田区と東京都の企業倒産、休廃業・解散動向

出典：(株) 東京商工リサーチ調べ

1. 企業倒産動向

[倒産概況]

(負債総額単位:百万円) (対比率は伸び率)

		令和4年	令和4年	令和5年	前期比	前年同期比
		1～3月	10～12月	1～3月		
千代田区	件数	33	13	17	30.8%	-48.5%
	負債総額	31,840	2,304	41,091	1683.5%	29.1%
東京都全体	件数	263	303	339	11.9%	28.9%
	負債総額	81,631	72,758	103,108	41.7%	26.3%

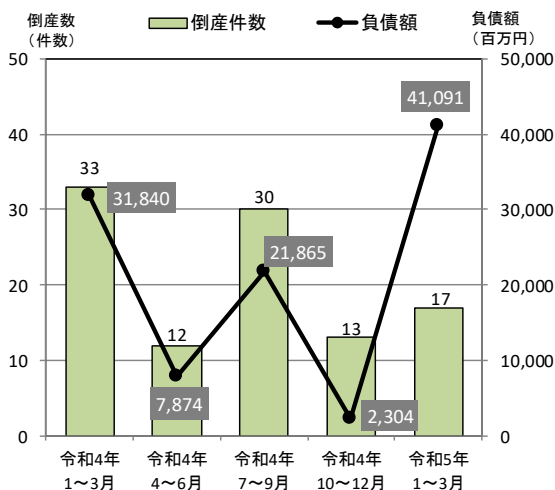
[業種別倒産概況]

(単位:件) (対比率は伸び率)

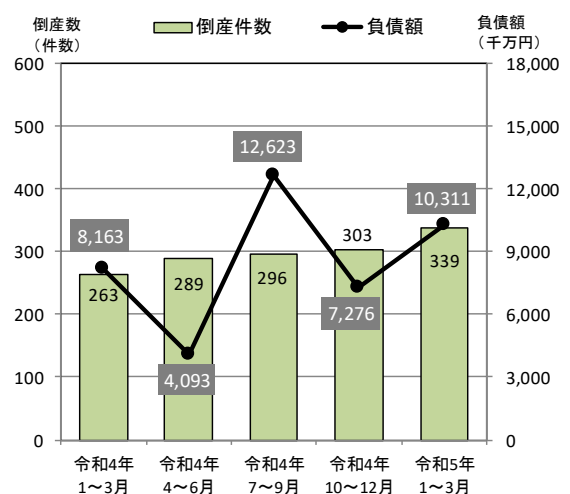
		令和4年	令和4年	令和5年	前期比	前年同期比
		1～3月	10～12月	1～3月		
千代田区	製造業	0	0	3	-	-
	卸売業	5	2	3	50.0%	-40.0%
	小売業	0	1	3	200.0%	-
	サービス業	15	5	3	-40.0%	-80.0%
	建設業	2	0	1	-	-50.0%
	不動産業	2	0	0	-	-100.0%
	情報通信業・運輸業	3	3	2	-33.3%	-33.3%
	宿泊業,飲食サービス業	4	2	1	-50.0%	-75.0%
	その他	2	0	1	-	-50.0%
	合計	33	13	17	30.8%	-48.5%
東京都全体	製造業	12	23	23	0.0%	91.7%
	卸売業	45	65	43	-33.8%	-4.4%
	小売業	20	28	29	3.6%	45.0%
	サービス業	64	77	89	15.6%	39.1%
	建設業	28	26	38	46.2%	35.7%
	不動産業	13	13	16	23.1%	23.1%
	情報通信業・運輸業	42	40	51	27.5%	21.4%
	宿泊業,飲食サービス業	29	20	29	45.0%	0.0%
	その他	10	11	21	90.9%	110.0%
	合計	263	303	339	11.9%	28.9%

[倒産件数と負債額の推移]

《千代田区》



《東京都全体》



2. 休廃業・解散動向

[休廃業概況]

	(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
	令和4年 1～3月		令和4年 10～12月		令和5年 1～3月		前期比	前年同期比
	千代田区	388	10.0%	315	9.9%	407	11.3%	29.2%
東京都全体	3,892	100.0%	3,183	100.0%	3,617	100.0%	13.6%	-7.1%

[業種別休廃業概況]

		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
		令和4年 1～3月		令和4年 10～12月		令和5年 1～3月		前期比	前年同期比
		千代田区	製造業	30	7.7%	21	6.7%	21	5.2%
	卸売業	25	6.4%	16	5.1%	20	4.9%	25.0%	-20.0%
	小売業	24	6.2%	16	5.1%	18	4.4%	12.5%	-25.0%
	サービス業	98	25.3%	81	25.7%	124	30.5%	53.1%	26.5%
	建設業	6	1.5%	5	1.6%	4	1.0%	-20.0%	-33.3%
	不動産業	53	13.7%	43	13.7%	41	10.1%	-4.7%	-22.6%
	情報通信業・運輸業	42	10.8%	45	14.3%	55	13.5%	22.2%	31.0%
	宿泊業、飲食サービス業	12	3.1%	9	2.9%	7	1.7%	-22.2%	-41.7%
	その他	98	25.3%	79	25.1%	117	28.7%	48.1%	19.4%
	合計	388	100.0%	315	100.0%	407	100.0%	29.2%	4.9%
東京都全体	製造業	356	9.1%	304	9.6%	348	9.6%	14.5%	-2.2%
	卸売業	340	8.7%	296	9.3%	337	9.3%	13.9%	-0.9%
	小売業	362	9.3%	273	8.6%	320	8.8%	17.2%	-11.6%
	サービス業	1,090	28.0%	868	27.3%	964	26.7%	11.1%	-11.6%
	建設業	261	6.7%	180	5.7%	230	6.4%	27.8%	-11.9%
	不動産業	360	9.2%	308	9.7%	346	9.6%	12.3%	-3.9%
	情報通信業・運輸業	520	13.4%	433	13.6%	484	13.4%	11.8%	-6.9%
	宿泊業、飲食サービス業	200	5.1%	152	4.8%	173	4.8%	13.8%	-13.5%
	その他	403	10.4%	369	11.6%	415	11.5%	12.5%	3.0%
	合計	3,892	100.0%	3,183	100.0%	3,617	100.0%	13.6%	-7.1%

1. 企業倒産動向

令和5年1月～3月期の倒産件数は、千代田区では17件で前期比30.8%増、東京都全体では339件で前期比11.9%増となった。

業種別にみると、千代田区は、“製造業”、“卸売業”、“小売業”、“サービス業”（各3件）が最も多くなった。前期との比較では、前年同期、前期ともに0件だった“製造業”で今期3件となった。東京都全体では、“サービス業”（89件）が最も多く、次いで、“情報通信業・運輸業”（51件）“卸売業”（43件）と続いた。また、前期から最も件数が増加した業種は、“サービス業”と“建設業”でともに12件増加した。

2. 休廃業・解散動向

令和5年1月～3月期の休廃業・解散件数は、千代田区では407件で前期比29.2%増、東京都全体では3,617件で前期比13.6%増となった。

業種別にみると、千代田区は、“サービス業”（124件）が最も多く、次いで“その他”（117件）、“情報通信業・運輸業”（55件）と続いた。東京都全体では、“サービス業”（964件）が最も多く、次いで、“情報通信業・運輸業”（484件）、“その他”（415件）と続いた。また、前期から最も件数が増加した業種は、千代田区では“サービス業”で43件増加、東京都全体でも“サービス業”で96件増加となった。

特別調査「中小企業におけるデジタル化への対応について」

(令和5年3月上旬調査)

注1. 本調査は、主に千代田区の状況について記載しています。グラフでは千代田区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本調査結果の特徴	①インボイス発行事業者登録申請状況について	課税事業者「既に登録申請を行った」55.0% 免税事業者「近いうちに登録申請を行う予定」43.8%
	②電子帳簿保存法改正の認知度・対応	認知度「意味はある程度わかる」56.1% 対応「一部対応できている」36.7%
	③資金決済における手形・でんさいの利用状況	手形「全く使っていない」44.3% でんさい「全く使っていない」59.3%
	④デジタル化投資の満足度・今後の計画	デジタル化投資の満足度「やや満足している」49.7% 今後のデジタル化投資計画「現状維持の予定」56.4%
	⑤デジタル化推進についての問題点・課題	「導入・維持にかかるコスト負担が大きい」31.8% 「セキュリティの確保への不安」25.6%

問1. インボイス発行事業者登録申請状況について

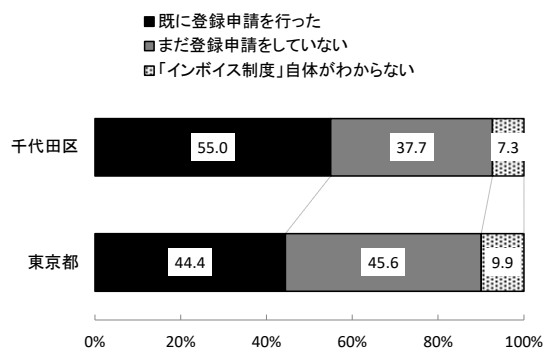
2023年10月に開始予定の「インボイス制度（適格請求書等保存方式）」へ向けて、インボイス（適格請求書）発行事業者への登録申請を求める動きがあることに伴い、千代田区内の中小企業において課税事業者と免税事業者でそれぞれどのような対応を行っているかについて伺ったところ、課税事業者では「既に登録申請を行った」が55.0%、「まだ登録申請をしていない」が37.7%となった。一方、免税事業者では「近いうちに登録申請を行う予定」が43.8%、「まだ対応方針は決めていない」が31.3%であった。

業種別にみると、課税事業者では、建設業で「まだ登録申請をしていない」が約6割を占めた。免税事業者では、製造業で「まだ対応方針は決めていない」が6割であった。

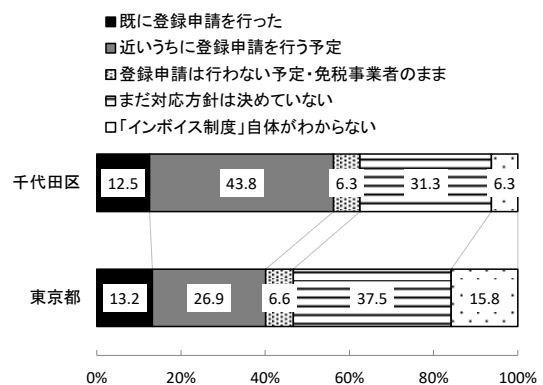
なお、東京都と比較すると、課税事業者で「既に登録申請を行った」企業は、東京都（44.4%）より千代田区が10.6ポイント高く、免税事業者で「近いうちに登録申請を行う予定」とした企業は東京都（26.9%）より千代田区が16.9ポイント高くなっている。

図表1 インボイス発行事業者登録申請状況について

<課税事業者>



<免税事業者>



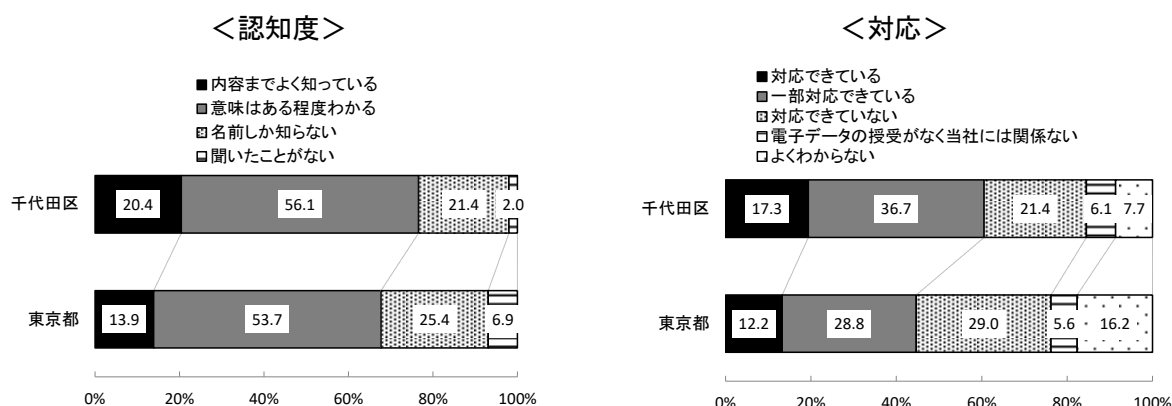
問2. 電子帳簿保存法改正の認知度・対応

電子帳簿保存法の改正（請求書などに関する電子データを送付・受領した場合、一定の要件を満たした形で保存することが必要となる）についての自社の認知度と対応について伺った。その結果、認知度については、「意味はある程度わかる」が56.1%と最も高く、次いで「名前しか知らない」が21.4%となった。また、対応については「一部対応できている」が36.7%と最も高く、次いで「対応できていない」が21.4%となった。

業種別にみると、認知度については、小売業を除く全業種で「意味はある程度わかる」が5割近くから7割弱、小売業では「名前しか知らない」が4割半ばで、それぞれ最も高かった。対応については、サービス業で「対応できている」「一部対応できている」が合わせて7割強を占めた。小売業では「対応できていない」が3割強、「よくわからない」が2割半ばと比較的高い割合となった。

東京都と比較すると、認知度について「内容までよく知っている」とした企業は、東京都（13.9%）より千代田区が6.5ポイント高く、対応について「一部対応できている」企業は、東京都（28.8%）より千代田区が7.9ポイント高くなっている。

図表2 電子帳簿保存法改正の認知度・対応



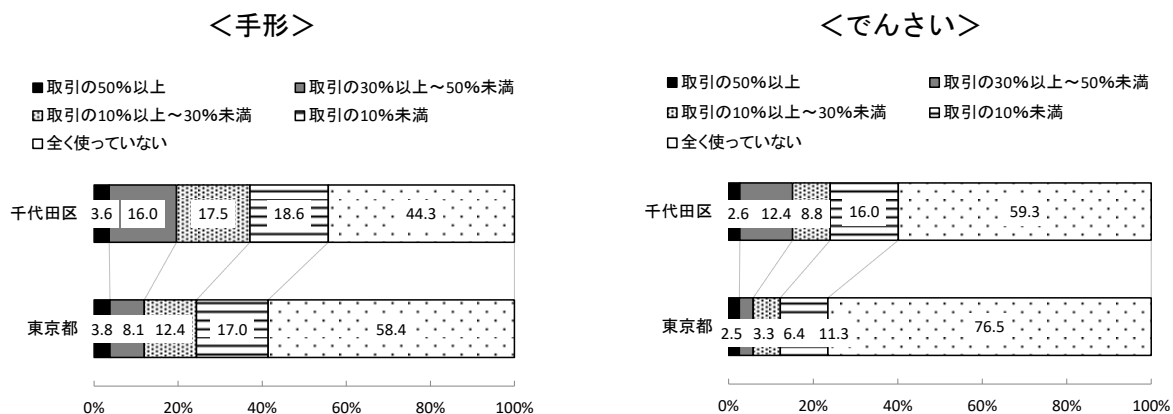
問3. 資金決済における手形・でんさいの利用状況

資金決済の際に手形及びでんさい（電子記録債権）をどの程度利用しているかについて伺ったところ、手形については「全く使っていない」が44.3%と最も高く、次いで「取引の10%未満」が18.6%であった。でんさいについても「全く使っていない」が59.3%と最も高く、次いで「取引の10%未満」が16.0%であった。

業種別にみると、手形については、製造業で「取引の10%以上～30%未満」が3割強、卸売業で「取引の30%以上～50%未満」が4割強で最も高く、それ以外の業種では「全く使っていない」が4割を超えた。でんさいについては、卸売業で「取引の30%以上～50%未満」が3割強で最も高く、それ以外の業種では「全く使っていない」が半数を超えた。

東京都と比較すると、手形を「全く使っていない」企業は、東京都（58.4%）より千代田区が14.1ポイント低く、でんさいを「全く使っていない」企業は東京都（76.5%）より千代田区が17.2ポイント低くなっている。

図表3 資金決済における手形・でんさいの利用状況



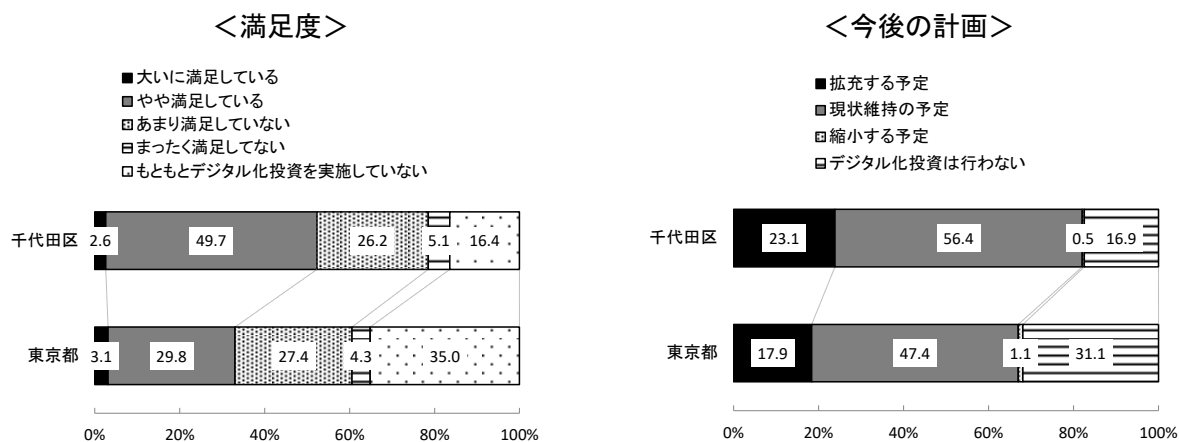
問4. デジタル化投資の満足度・今後の計画

自社におけるデジタル化投資の満足度について伺ったところ、「やや満足している」が49.7%と最も高く、次いで「あまり満足していない」が26.2%となった。また、デジタル化投資の今後の計画については、「現状維持の予定」が56.4%と最も高く、次いで「拡充する予定」が23.1%であった。

業種別にみると、満足度については、製造業、建設業では「あまり満足していない」が3割半ば、小売業では「もともとデジタル化投資を実施していない」が3割強と他に比べ高かった。今後の計画については、卸売業では「拡充する予定」が、小売業では「デジタル化投資は行わない」がそれぞれ3割半ばで、比較的高かった。

東京都と比較すると、満足度について「やや満足している」企業は、東京都(29.8%)より千代田区が19.9ポイント高く、今後の計画について「デジタル化投資は行わない」の企業は東京都(31.1%)より千代田区が14.2ポイント低くなっている。

図表4 デジタル化投資の満足度・今後の計画



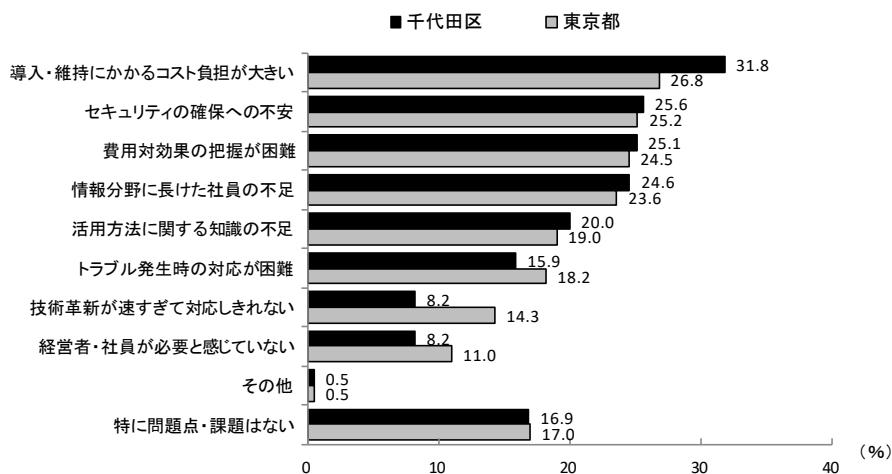
問5. デジタル化推進についての問題点・課題

デジタル化推進にあたっての問題点や課題について、最大3つまで伺った。その結果、「導入・維持にかかるコスト負担が大きい」が31.8%と最も高く、次いで「セキュリティの確保への不安」が25.6%、「費用対効果の把握が困難」が25.1%となった。

業種別にみると、製造業では「費用対効果の把握が困難」が4割弱、建設業では「セキュリティの確保への不安」と「情報分野に長けた社員の不足」が同率(28.6%)で最も高い。それ以外の業種では「導入・維持にかかるコスト負担が大きい」が最も高い。なお、小売業では「特に問題点・課題はない」が3割弱を占めた。

東京都と比較すると、「導入・維持にかかるコスト負担が大きい」は、東京都(26.8%)より千代田区が5.0ポイント高くなっている。

図表5 デジタル化推進についての問題点・課題



中小企業景況調査 比較表

(令和5年1月～3月期)

製造業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-16	-14
売上額		-12	-3
受注残		-13	-3
収益		-10	-13
販売価格		23	21
原材料価格		38	51
原材料在庫		12	0
資金繰り		-5	-12
雇用	残業時間	3	0
	人手	3	-12
同期比	売上額	0	2
	収益	-6	-11
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	44	36
	② 原材料高	24	43
	③ 利幅の縮小	15	17
	④ 同業者間の競争の激化	15	16
	⑤ 人手不足	12	14
重点経営施策	① 販路を広げる	47	51
	② 経費を節減する	44	47
	③ 情報力を強化する	15	12
	④ 人材を確保する	6	16
	⑤ 新製品・技術を開発する	6	10
借入の難易度		10	-4

[来期の景況見通し]

業況		-9	-13
売上額		-5	-4
受注残		-6	-4
収益		-7	-12
販売価格		30	18
原材料価格		39	45
原材料在庫		10	-1
資金繰り		-9	-12
雇用	残業時間	3	-2
	人手	0	-12

卸売業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		5	-18
売上額		8	-2
収益		-6	-17
販売価格		32	35
仕入価格		46	56
在庫		9	4
資金繰り		0	-10
雇用	残業時間	-4	-2
	人手	-6	-12
同期比	売上額	18	3
	収益	-2	-14
経営上の問題点	販売価格	43	43
	① 売上の停滞・減少	47	39
	② 同業者間の競争の激化	29	22
	③ 利幅の縮小	25	27
	④ 仕入先からの値上げ要請	22	30
⑤ 為替レートの変動	14	9	
重点経営施策	① 販路を広げる	61	58
	② 経費を節減する	45	47
	③ 提携先を見つける	20	6
	④ 情報力を強化する	14	22
	⑤ 人材を確保する	12	15
借入の難易度		21	0

[来期の景況見通し]

業況		-3	-15
売上額		3	0
収益		-14	-15
販売価格		24	29
仕入価格		40	48
在庫		9	3
資金繰り		-2	-10
雇用	残業時間	-2	-2
	人手	-6	-11

* 季節変動調整済D・を表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-39	-26
売上額		-22	-17
収益		-30	-25
販売価格		8	21
仕入価格		23	41
在庫		-2	-1
資金繰り		-19	-17
雇用	残業時間	-4	-2
	人手	-20	-12
同期比	売上額	-4	-11
	収益	-16	-22
	販売価格	20	25
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	32	39
	② 仕入先からの値上げ要請	20	25
	③ 大型店との競争の激化	16	17
	④ 同業者間の競争の激化	16	19
	⑤ 人件費以外の経費の増加	12	3
重点経営施策	① 経費を節減する	36	47
	② 品揃えを改善する	28	27
	③ 宣伝・広告を強化する	20	21
	④ 売れ筋商品を取り扱う	12	16
	⑤ 新しい事業を始める	12	3
借入の難易度		0	-7

[来期の景況見通し]

業況		-37	-23
売上額		-29	-14
収益		-27	-21
販売価格		-6	20
仕入価格		6	37
在庫		-1	-1
資金繰り		-21	-16
雇用	残業時間	-4	-3
	人手	-20	-11

サービス業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-9	-17
売上額		8	-5
収益		1	-13
料金価格		22	15
材料価格		28	42
資金繰り		-13	-12
雇用	残業時間	-7	-2
	人手	-29	-22
同期比	売上額	29	5
	収益	19	-8
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	42	36
	② 人手不足	26	24
	③ 人件費の増加	23	15
	④ 同業者間の競争の激化	23	25
	⑤ 材料価格の上昇	16	27
重点経営施策	① 販路を広げる	61	39
	② 経費を節減する	55	46
	③ 人材を確保する	26	22
	④ 技術力を強化する	13	11
	⑤ 提携先を見つける	10	7
借入の難易度		-18	-6

[来期の景況見通し]

業況		-11	-16
売上額		0	-4
収益		-1	-11
料金価格		24	14
材料価格		32	39
資金繰り		-12	-13
雇用	残業時間	-7	-2
	人手	-29	-21

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

建設業

[今期の景況]

	全体		
	千代田区	全都	
業況	18	-5	
売上額	20	-1	
受注残	24	0	
施工高	22	4	
収益	17	-14	
請負価格	22	16	
材料価格	54	61	
在庫	-11	-5	
資金繰り	0	-6	
雇用	残業時間	0	-2
	人手	-35	-28
同期比	売上額	25	1
	収益	14	-15
経営上の問題点	① 人手不足	52	33
	② 材料価格の上昇	41	61
	③ 利幅の縮小	24	20
	④ 売上の停滞・減少	24	25
	⑤ 人件費の増加	14	10
重点経営施策	① 人材を確保する	52	38
	② 販路を広げる	48	38
	③ 経費を節減する	41	45
	④ 技術力を高める	10	20
	⑤ 情報力を強化する	10	16
借入の難易度	4	6	

[来期の景況見通し]

業況	21	-1	
売上額	26	2	
受注残	19	0	
施工高	24	5	
収益	4	-14	
請負価格	20	16	
材料価格	58	57	
在庫	-18	-5	
資金繰り	-2	-5	
雇用	残業時間	0	-1
	人手	-35	-28

不動産業

[今期の景況]

	全体		
	千代田区	全都	
業況	-12	-3	
売上額	-4	0	
収益	-11	-3	
販売価格	13	19	
仕入価格	40	29	
在庫	-17	-12	
資金繰り	-9	-2	
雇用	残業時間	-7	-3
	人手	-7	-8
同期比	売上額	20	0
	収益	3	-4
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	43	22
	② 商品物件の高騰	37	31
	③ 利幅の縮小	17	18
	④ 大手企業との競争の激化	13	19
	⑤ 人件費以外の経費の増加	10	4
重点経営施策	① 販路を広げる	53	32
	② 情報力を強化する	30	43
	③ 経費を節減する	30	30
	④ 提携先を見つける	17	11
	⑤ 宣伝・広告を強化する	10	20
借入の難易度	-4	5	

[来期の景況見通し]

業況	-4	-4	
売上額	2	-2	
収益	-7	-7	
販売価格	10	15	
仕入価格	42	24	
在庫	-19	-13	
資金繰り	-14	-3	
雇用	残業時間	-7	-2
	人手	-7	-8

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 転記表

(令和5年1月～3月期)

製造業
地域名:千代田区
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		対前期比	令和5年 4月～6月期		
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期				
業況	良い	5.6	6.5	13.9	5.4	6.3	8.8	11.4	6.3	11.8	6.1	12.1	15.2	15.6	16.7	14.7	15.6			18.8		
	普通	52.7	43.5	50.0	56.8	46.8	64.7	37.1	56.2	47.0	51.5	51.5	46.9	43.3	55.9	46.9				53.1		
	悪い	41.7	50.0	36.1	37.8	46.9	26.5	51.5	37.5	41.2	42.4	36.4	33.3	37.5	40.0	29.4	37.5				28.1	
	D・I	-36.1	-43.5	-22.2	-32.4	-40.6	-17.7	-40.1	-31.2	-29.4	-36.3	-24.3	-18.1	-21.9	-23.3	-14.7	-21.9				-9.3	
	修正値	-34.4	-41.3	-19.6	-26.8	-37.6	-18.8	-40.0	-32.1	-27.4	-34.1	-24.4	-14.2	-18.8	-25.5	-16.1	-22.0				-8.8	
	傾向値	-51.5		-45.4		-39.2		-35.8		-33.9		-33.3		-31.3		-25.8						
売上額	増加	16.2	12.8	10.8	5.4	15.2	8.1	17.1	15.2	11.8	14.3	9.1	11.8	18.8	21.2	17.6	18.8				20.6	
	変らず	46.0	42.6	54.1	62.2	51.5	62.2	42.9	54.5	58.8	48.6	54.5	67.6	59.3	48.5	55.9	59.3				55.9	
	減少	37.8	44.6	35.1	32.4	33.3	29.7	40.0	30.3	29.4	37.1	36.4	20.6	21.9	30.3	26.5	21.9				23.5	
	D・I	-21.6	-31.8	-24.3	-27.0	-18.1	-21.6	-22.9	-15.1	-17.6	-22.8	-27.3	-8.8	-3.1	-9.1	-8.9	-3.1				-2.9	
	修正値	-19.8	-31.3	-25.2	-20.6	-13.2	-23.7	-24.2	-15.5	-16.8	-23.0	-26.5	-4.3	-2.6	-11.0	-11.6	-4.7	-9.0				-4.9
	傾向値	-52.1		-44.4		-34.8		-25.0		-21.2		-21.1		-19.6		-16.0						
受注残	増加	10.8	10.6	8.1	8.1	9.1	5.4	8.6	15.2	14.7	8.6	6.1	2.9	12.5	18.2	11.8	9.4				14.7	
	変らず	51.4	46.8	56.8	59.5	57.6	67.6	57.1	57.5	64.7	62.8	63.6	82.4	71.9	57.6	67.6	71.8				67.7	
	減少	37.8	42.6	35.1	32.4	33.3	27.0	34.3	27.3	20.6	28.6	30.3	14.7	15.6	24.2	20.6	18.8				17.6	
	D・I	-27.0	-32.0	-27.0	-24.3	-24.2	-21.6	-25.7	-12.1	-5.9	-20.0	-24.2	-11.8	-3.1	-6.0	-8.8	-9.4				-2.9	
	修正値	-21.5	-30.0	-26.9	-19.6	-21.5	-23.7	-27.4	-14.4	-3.5	-18.5	-22.7	-7.4	-4.5	-7.2	-12.5	-11.7	-8.0				-5.7
	傾向値	-50.7		-44.3		-37.2		-29.4		-23.3		-20.4		-17.4		-12.6						
収益	増加	18.9	14.9	16.2	13.5	12.1	16.2	17.1	18.2	14.7	20.0	15.2	8.8	18.8	21.2	20.6	15.6				20.6	
	変らず	40.6	44.7	54.1	48.7	54.6	56.8	42.9	54.5	58.8	40.0	48.4	67.7	53.1	45.5	50.0	56.3				55.9	
	減少	40.5	40.4	29.7	37.8	33.3	27.0	40.0	27.3	26.5	40.0	36.4	23.5	28.1	33.3	29.4	28.1				23.5	
	D・I	-21.6	-25.5	-13.5	-24.3	-21.2	-10.8	-22.9	-9.1	-11.8	-20.0	-21.2	-14.7	-9.3	-12.1	-8.8	-12.5				-2.9	
	修正値	-20.0	-28.6	-14.1	-19.5	-17.7	-9.2	-22.4	-9.4	-11.3	-22.7	-21.9	-10.2	-8.6	-11.1	-10.2	-13.5	-1.6				-7.3
	傾向値	-47.6		-38.9		-29.5		-22.3		-18.6		-18.3		-17.8		-14.5						
価格動向	販売価格	-8.1	-12.7	-5.4	-10.8	-6.1	0.0	0.0	0.0	11.7	5.7	-3.0	14.7	25.0	3.0	29.5	28.2				35.3	
	修正値	-8.0	-12.9	-5.6	-11.1	-6.5	-2.2	-2.4	-0.2	9.3	3.8	-1.1	12.3	21.2	2.8	23.2	24.3	2.0				29.5
	傾向値	-16.4		-13.5		-9.9		-6.5		-2.4		0.4		4.5		12.1						
	原材料価格	2.7	0.0	10.8	0.0	3.0	8.1	22.8	15.1	32.4	31.4	39.4	41.1	40.7	42.5	44.2	46.9				47.1	
	修正値	2.2	-3.6	9.7	-0.4	6.3	7.6	18.9	16.9	28.4	24.5	34.6	35.8	43.7	40.4	38.1	48.2	-5.6				38.8
	傾向値	-9.0		-4.7		0.4		6.2		13.5		20.8		29.1		36.5						
在庫・繰り	原材料在庫数量	13.5	4.3	16.2	13.5	9.1	13.5	5.7	3.1	-3.0	5.7	0.0	0.0	9.4	0.0	14.7	6.3				14.7	
	修正値	10.2	1.5	15.4	10.8	9.9	13.0	5.3	5.1	-4.3	3.5	0.4	-1.7	8.6	0.5	12.1	7.9	3.5				10.3
	資金繰り	-5.4	-27.7	-10.8	-8.1	-3.0	-10.8	-17.2	-3.0	-17.6	-14.3	-6.1	-14.7	-3.2	-15.2	-5.8	-6.3				-8.8	
修正値	-6.2	-27.1	-12.4	-5.4	-3.7	-10.3	-14.6	-7.6	-16.2	-12.4	-8.2	-11.8	-6.2	-14.3	-5.3	-11.9	0.9				-9.0	
前年同期比	売上額	-29.7		-32.4		-18.2		-28.6		-14.7		-24.2		-12.5		0.0						
	収益	-24.3		-32.4		-33.4		-31.5		-29.4		-27.2		-18.7		-5.9						
雇用	残業時間	-16.2	-26.1	-13.5	-13.5	-12.1	-10.8	-11.4	-12.1	-5.9	-8.6	-3.0	-3.0	-6.3	-6.1	2.9	-3.2				3.0	
	人手	-5.4	-8.7	-2.7	-2.8	0.0	-2.7	-5.7	-3.0	-5.9	-8.5	-3.1	-5.9	3.2	-6.1	3.0	0.0				0.0	
借入金	借入をした/借入の予定あり (%)	24.3	30.4	27.0	19.4	21.2	27.0	22.9	21.2	38.2	22.9	36.4	33.3	28.1	33.3	26.5	31.3				35.3	
	借入しない/借入の予定なし (%)	75.7	69.6	73.0	80.6	78.8	73.0	77.1	78.8	61.8	77.1	63.6	66.7	71.9	66.7	73.5	68.7				64.7	
借入難易度	-5.7		0.0		-13.8		-12.1		-3.1		-6.4		3.5		9.7							
有効回答事業所数		37		37		33		35		34		33		32		34						

製造業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		対	令和5年
	4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		前期比	4月～6月期		
設備投資動向(%)	現在の設備	-2.7	-4.3	0.0	-2.8	0.0	0.0	-2.8	-3.1	-3.1	-2.8	3.0	-9.1	-9.4	0.0	3.0	-9.7		3.0	
	実施した・予定あり	2.8	2.3	5.4	5.9	6.1	2.9	11.4	3.2	12.1	8.8	3.0	12.1	12.5	3.0	12.1	13.3		12.1	
	事業用地・建物	100.0	-	50.0	50.0	-	-	25.0	-	50.0	-	-	-	25.0	-	50.0	-		50.0	
	機械・設備の新・増設	100.0	-	50.0	100.0	100.0	-	100.0	75.0	33.3	100.0	75.0	25.0	100.0	25.0	25.0	25.0		25.0	
	機械・設備の更改	-	100.0	-	-	50.0	100.0	25.0	-	50.0	-	-	50.0	50.0	-	25.0	75.0		25.0	
	事務機器	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-	25.0	66.7	100.0	50.0	50.0	100.0	25.0	25.0		25.0	
	車両	100.0	-	-	50.0	-	-	25.0	-	-	-	100.0	25.0	-	100.0	-	-		-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	実施しない・予定なし	97.2	97.7	94.6	94.1	93.9	97.1	88.6	96.8	87.9	91.2	97.0	87.9	87.5	97.0	87.9	86.7		87.9	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	67.6		62.2		60.6		57.1		44.1		51.5		50.0		44.1			
人手不足		5.4		-		6.1		2.9		8.8		12.1		12.5		11.8				
大手企業との競争の激化		8.1		8.1		9.1		8.6		5.9		12.1		3.1		2.9				
同業者間の競争の激化		18.9		16.2		18.2		22.9		14.7		15.2		9.4		14.7				
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		-		-				
輸入製品との競争の激化		5.4		8.1		6.1		5.7		2.9		3.0		3.1		2.9				
合理化の不足		-		2.7		6.1		2.9		2.9		3.0		-		-				
利幅の縮小		16.2		13.5		21.2		17.1		8.8		18.2		12.5		14.7				
原材料高		2.7		8.1		9.1		20.0		26.5		33.3		34.4		23.5				
販売納入先からの値下げ要請		2.7		8.1		3.0		5.7		2.9		-		-		-				
仕入先からの値上げ要請		2.7		-		6.1		8.6		11.8		9.1		6.3		2.9				
人件費の増加		-		-		-		-		2.9		-		-		2.9				
人件費以外の経費の増加		-		-		-		-		-		-		3.1		2.9				
工場・機械の狭小・老朽化		-		-		3.0		-		2.9		-		-		2.9				
生産能力の不足		8.1		-		3.0		-		2.9		3.0		6.3		-				
下請の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		-		-		-		-		-		-		-		-				
地場産業の衰退		8.1		8.1		3.0		2.9		2.9		-		-		2.9				
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		3.0		-		-		-		-		-				
為替レートの変動		5.4		5.4		3.0		2.9		8.8		9.1		6.3		5.9				
その他		2.7		2.7		-		2.9		11.8		-		-		5.9				
問題なし	13.5		13.5		12.1		11.4		11.8		9.1		12.5		11.8					
重点経営施策(%)	販路を広げる	54.1		51.4		45.5		54.3		55.9		57.6		62.5		47.1				
	経費を削減する	59.5		59.5		54.5		48.6		47.1		51.5		46.9		44.1				
	情報力を強化する	13.5		5.4		24.2		22.9		23.5		27.3		9.4		14.7				
	新製品・技術を開発する	5.4		8.1		3.0		5.7		5.9		3.0		6.3		5.9				
	不採算部門を整理・縮小する	-		2.7		-		2.9		-		3.0		3.1		2.9				
	提携先を見つける	8.1		5.4		6.1		5.7		-		-		6.3		2.9				
	機械化を推進する	2.7		-		6.1		2.9		8.8		6.1		3.1		-				
	人材を確保する	5.4		2.7		3.0		2.9		2.9		6.1		3.1		5.9				
	パート化を図る	-		-		-		2.9		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	5.4		5.4		3.0		2.9		-		-		-		2.9				
	労働条件を改善する	-		2.7		-		-		-		3.0		-		-				
	工場・機械を増設・移転する	-		-		-		-		2.9		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	-		2.7		3.0		-		-		3.0		3.1		2.9				
その他	-		2.7		-		-		2.9		-		-		2.9					
特になし	13.5		16.2		15.2		17.1		14.7		12.1		18.8		14.7					
有効回答事業所数	37		37		33		35		34		33		32		34					

卸売業
地域名:千代田区
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		対前期比	令和5年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期		
業況	良	18.9	13.8	18.9	18.9	22.2	18.9	21.2	25.9	21.2	22.0	22.4	23.5	22.0	26.5	22.4	26.0		18.8	
	普通	54.7	51.7	54.7	52.8	51.9	58.5	57.6	48.2	59.6	54.0	61.3	47.1	60.0	55.1	59.2	52.0		58.3	
	悪い	26.4	34.5	26.4	28.3	25.9	22.6	21.2	25.9	19.2	24.0	16.3	29.4	18.0	18.4	18.4	22.0		22.9	
	D・I	-7.5	-20.7	-7.5	-9.4	-3.7	-3.7	0.0	0.0	2.0	-2.0	6.1	-5.9	4.0	8.1	4.0	4.0		-4.1	
	修正値	-6.6	-23.0	-8.2	-2.9	-3.7	-3.8	-0.5	-2.2	2.4	-4.3	5.4	0.3	4.2	5.4	4.9	3.2	0.7	-2.6	
	傾向値	-31.8		-23.5		-15.9		-8.5		-3.5		-0.6		2.1		3.5				
売上額	増	17.0	6.9	18.9	17.0	27.8	18.9	28.8	24.1	28.8	21.2	24.0	28.8	27.5	32.0	26.5	25.5		22.4	
	変	52.8	62.1	58.5	56.6	44.4	60.3	48.1	55.5	52.0	61.5	56.0	52.0	56.8	50.0	53.1	58.8		59.2	
	減	30.2	31.0	22.6	26.4	27.8	20.8	23.1	20.4	19.2	17.3	20.0	19.2	15.7	18.0	20.4	15.7		18.4	
	D・I	-13.2	-24.1	-3.7	-9.4	0.0	-1.9	5.7	3.7	9.6	3.9	4.0	9.6	11.8	14.0	6.1	9.8		4.0	
	修正値	-15.4	-26.7	-4.8	-4.7	0.3	-1.0	6.6	3.1	7.6	0.4	3.4	13.1	11.0	12.1	8.3	8.9	-2.7	3.1	
	傾向値	-41.0		-32.3		-21.0		-8.8		0.1		3.9		6.3		7.8				
収益	増	15.1	3.4	13.2	17.0	24.1	15.1	25.0	25.9	21.2	15.4	22.0	19.2	19.6	26.0	20.4	19.6		12.2	
	変	56.6	62.1	62.3	62.2	46.3	64.1	55.8	51.9	55.7	63.4	56.0	57.7	52.9	54.0	51.0	60.8		59.2	
	減	28.3	34.5	24.5	20.8	29.6	20.8	19.2	22.2	23.1	21.2	22.0	23.1	27.5	20.0	28.6	19.6		28.6	
	D・I	-13.2	-31.1	-11.3	-3.8	-5.5	-5.7	5.8	3.7	-1.9	-5.8	0.0	-3.9	-7.9	6.0	-8.2	0.0		-16.4	
	修正値	-14.7	-32.4	-10.5	-1.4	-6.3	-3.7	6.8	2.6	-3.0	-6.8	0.8	-2.0	-6.8	5.2	-6.0	-0.8	0.8	-13.8	
	傾向値	-40.4		-33.0		-24.0		-12.5		-4.6		-1.8		-0.7		-2.8				
価格動向	販	9.4	-5.2	5.6	1.9	20.4	1.9	27.0	24.0	28.8	23.1	36.0	27.0	29.4	36.0	34.7	29.4		28.6	
	修正値	7.8	-6.9	4.6	2.8	17.0	2.6	24.5	20.5	25.3	17.6	33.2	25.4	27.4	34.8	31.8	27.1	4.4	24.1	
	傾向値	-5.8		-2.0		3.3		11.4		18.0		24.3		29.2		31.3				
	仕	9.4	1.7	20.8	7.5	37.0	17.0	44.3	42.6	50.1	40.4	50.0	46.2	58.7	48.0	49.1	45.1		44.9	
	修正値	8.9	-0.2	18.8	8.3	31.7	15.5	39.4	35.8	46.6	34.0	46.2	44.5	51.7	45.7	46.0	39.5	-5.7	40.3	
	傾向値	0.5		4.7		12.4		22.6		33.0		41.7		48.1		51.4				
在庫金繰り	在	3.8	-5.2	-3.7	1.9	-5.6	-3.8	-9.6	-9.3	5.7	-7.7	8.0	1.9	9.8	8.0	8.1	11.8		8.2	
	修正値	3.9	-3.9	-2.4	0.6	-5.7	-2.8	-7.6	-8.4	3.4	-6.0	7.4	-1.4	8.2	6.6	9.4	11.4	1.2	9.3	
	資	5.7	-5.2	5.7	1.9	7.4	5.7	3.8	1.9	3.8	0.0	-2.0	-7.7	-3.9	0.0	0.0	-7.8		-2.0	
修正値	5.2	-4.7	5.6	3.0	7.9	2.8	2.7	4.3	2.7	0.1	-1.4	-5.5	-2.8	-2.6	-0.4	-5.9	2.4	-2.3		
前年同期比	売	0.0		5.7		7.4		11.5		23.1		16.0		21.6		18.4				
	収	1.9		-3.7		-3.7		3.9		13.5		16.0		-13.8		-2.0				
	販	15.1		7.5		27.7		28.9		32.7		36.0		43.1		42.9				
雇用	残	-9.4	-18.6	-1.9	-5.6	-5.5	-3.7	-5.8	0.0	-1.9	-3.8	-4.0	-3.8	-2.0	-4.0	-4.1	-2.0		-2.0	
	人	3.8	-3.4	-1.8	1.9	-3.7	-3.7	-11.6	-3.7	-7.7	-11.6	0.0	-7.7	-2.0	-2.0	-6.1	-3.9		-6.1	
借入金	借	47.2	33.9	43.4	34.0	51.9	32.1	46.2	40.7	44.2	36.5	56.0	32.7	52.9	40.0	51.0	33.3		40.8	
	借	52.8	66.1	56.6	66.0	48.1	67.9	53.8	59.3	55.8	63.5	44.0	67.3	47.1	60.0	49.0	66.7		59.2	
	借	23.0		23.0		25.0		18.8		22.5		26.6		21.3		21.3				
有効回答事業所数		53		53		54		52		52		50		51		49				

卸売業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		対 前期比	令和5年 4月～6月期	
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-1.7	-3.8	-1.9	1.9	-1.9	0.0	1.9	0.0	1.9	-4.0	1.9	0.0	-4.0	0.0	0.0			0.0	
	実施した・予定あり	7.7	3.5	9.8	11.5	5.8	13.7	7.7	9.6	5.8	7.7	10.0	5.8	8.0	10.0	12.2	10.0			8.2	
	事業用地・建物	25.0	-	40.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	機械・設備の新・増設	25.0	100.0	40.0	33.3	66.7	42.9	25.0	60.0	66.7	75.0	60.0	66.7	100.0	60.0	66.7	80.0			75.0	
	機械・設備の更改	50.0	100.0	60.0	50.0	66.7	57.1	50.0	80.0	100.0	50.0	80.0	66.7	50.0	80.0	50.0	60.0			75.0	
	事務機器	50.0	50.0	40.0	50.0	66.7	14.3	75.0	20.0	33.3	50.0	20.0	66.7	25.0	20.0	50.0	20.0			50.0	
	車両	50.0	50.0	20.0	33.3	-	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-			25.0
	その他	-	-	-	-	33.3	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	実施しない・予定なし	92.3	96.5	90.2	88.5	94.2	86.3	92.3	90.4	94.2	92.3	90.0	94.2	92.0	90.0	87.8	90.0			91.8	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	60.4		47.2		53.7		51.9		55.8		50.0		47.1		46.9				
人手不足		1.9		7.5		11.1		7.7		7.7		4.0		5.9		10.2					
同業者間の競争の激化		37.7		37.7		33.3		28.8		32.7		30.0		27.5		28.6					
輸入品との競争の激化		13.2		13.2		16.7		13.5		11.5		18.0		13.7		12.2					
流通経路の変化による競争の激化		5.7		5.7		5.6		1.9		7.7		8.0		2.0		2.0					
合理化の不足		1.9		1.9		1.9		1.9		3.8		4.0		2.0		2.0					
小口注文・多頻度配送の増加		-		-		1.9		1.9		-		2.0		2.0		2.0					
利幅の縮小		11.3		9.4		14.8		9.6		13.5		14.0		27.5		24.5					
取扱商品の陳腐化		1.9		-		1.9		1.9		1.9		4.0		2.0		2.0					
販売商品の不足		9.4		13.2		13.0		15.4		11.5		12.0		11.8		8.2					
販売納入先からの値下げ要請		1.9		3.8		1.9		-		1.9		2.0		2.0		-					
仕入先からの値上げ要請		5.7		11.3		14.8		26.9		23.1		18.0		33.3		22.4					
人件費の増加		1.9		3.8		1.9		1.9		1.9		6.0		3.9		2.0					
人件費以外の経費の増加		1.9		-		-		1.9		1.9		2.0		2.0		4.1					
取引先の減少		5.7		5.7		5.6		5.8		7.7		2.0		2.0		2.0					
店舗の狭小・老朽化		-		-		1.9		1.9		-		-		-		-					
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-					
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-					
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-					
天候の不順		1.9		1.9		1.9		1.9		1.9		2.0		-		-					
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		2.0		-		-						
為替レートの変動	5.7		3.8		5.6		7.7		13.5		12.0		9.8		14.3						
大手企業・工場への縮小・撤退	1.9		1.9		-		-		-		-		-		-						
その他	-		-		-		-		-		-		-		-						
問題なし	9.4		7.5		7.4		7.7		7.7		8.0		7.8		10.2						
重点経営施策(%)	販路を広げる	64.2		67.9		57.4		61.5		63.5		58.0		68.6		61.2					
	経費を削減する	50.9		49.1		50.0		40.4		48.1		40.0		47.1		44.9					
	品揃えを充実する	13.2		17.0		24.1		17.3		15.4		18.0		17.6		10.2					
	情報力を強化する	9.4		3.8		7.4		7.7		11.5		14.0		13.7		14.3					
	新しい事業を始める	1.9		3.8		-		3.8		5.8		2.0		3.9		6.1					
	提携先を見つける	17.0		18.9		18.5		19.2		21.2		22.0		17.6		20.4					
	機械化を推進する	1.9		3.8		3.7		1.9		1.9		4.0		5.9		8.2					
	人材を確保する	3.8		7.5		11.1		11.5		7.7		8.0		9.8		12.2					
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		2.0					
	教育訓練を強化する	1.9		3.8		3.7		3.8		1.9		2.0		2.0		4.1					
	流通経路の見直しをする	9.4		7.5		9.3		11.5		7.7		10.0		11.8		10.2					
	取引先を支援する	1.9		-		1.9		-		-		2.0		-		-					
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		2.0		-		2.0					
	労働条件を改善する	1.9		1.9		1.9		1.9		1.9		2.0		-		2.0					
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		-		-		-		-		-		-		-						
特になし	3.8		3.8		3.7		1.9		1.9		4.0		2.0		2.0						
有効回答事業所数		53		53		54		52		52		50		51		49					

小売業

地域名:千代田区
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		対 前期比	令和5年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期		
業況	良	3.8	-	7.7	7.7	12.0	7.7	22.2	12.0	7.4	14.8	4.0	7.4	8.0	4.2	8.0	8.0			12.0
	普通	46.2	58.1	53.8	53.8	40.0	61.5	37.0	40.0	59.3	44.5	64.0	59.3	56.0	62.5	48.0	56.0			40.0
	悪	50.0	41.9	38.5	38.5	48.0	30.8	40.8	48.0	33.3	40.7	32.0	33.3	36.0	33.3	44.0	36.0			48.0
	D・I	-46.2	-41.9	-30.8	-30.8	-36.0	-23.1	-18.6	-36.0	-25.9	-25.9	-28.0	-25.9	-28.0	-29.1	-36.0	-28.0			-36.0
	修正値	-41.4	-44.7	-26.9	-29.5	-38.9	-22.2	-24.9	-35.5	-22.1	-28.1	-24.8	-25.1	-28.9	-25.8	-38.7	-27.5	-9.8		-36.9
	傾向値	-51.3		-48.6		-44.5		-37.8		-30.4		-27.5		-26.1		-27.3				
売上額	増	15.4	3.2	15.4	7.7	16.0	3.8	22.2	20.0	11.1	14.8	8.0	14.8	16.0	8.0	16.0	12.0			12.0
	変らず	38.5	54.9	46.1	53.8	36.0	65.4	37.0	36.0	55.6	51.9	60.0	59.3	56.0	64.0	48.0	60.0			48.0
	減	46.1	41.9	38.5	38.5	48.0	30.8	40.8	44.0	33.3	33.3	32.0	25.9	28.0	28.0	36.0	28.0			40.0
	D・I	-30.7	-38.7	-23.1	-30.8	-32.0	-27.0	-18.6	-24.0	-22.2	-18.5	-24.0	-11.1	-12.0	-20.0	-20.0	-16.0			-28.0
	修正値	-29.3	-41.5	-19.6	-29.9	-32.7	-25.7	-23.5	-21.6	-21.1	-23.3	-22.7	-13.4	-13.0	-17.2	-21.8	-13.8	-8.8		-29.1
	傾向値	-57.6		-48.9		-40.2		-31.0		-25.0		-24.1		-21.7		-19.4				
収益	増	11.5	6.5	11.5	7.7	12.0	7.7	14.8	12.0	7.4	11.1	-	11.1	12.0	-	12.0	8.0			8.0
	変らず	46.2	51.6	50.0	53.8	40.0	61.5	44.5	44.0	59.3	55.6	64.0	63.0	64.0	72.0	48.0	68.0			60.0
	減	42.3	41.9	38.5	38.5	48.0	30.8	40.8	44.0	33.3	33.3	36.0	25.9	24.0	28.0	40.0	24.0			32.0
	D・I	-30.8	-35.4	-27.0	-30.8	-36.0	-23.1	-25.9	-32.0	-25.9	-22.2	-36.0	-14.8	-12.0	-28.0	-28.0	-16.0			-24.0
	修正値	-28.3	-39.3	-21.6	-28.4	-38.5	-21.4	-30.2	-29.8	-22.9	-27.5	-32.6	-13.8	-17.2	-24.9	-29.8	-15.6	-12.6		-27.4
	傾向値	-48.2		-42.8		-38.5		-33.6		-29.3		-29.8		-28.0		-25.2				
価格動向	販	-15.4	-16.1	-15.4	-15.4	-12.0	-11.6	-14.8	-12.0	-7.4	-14.8	4.0	7.4	0.0	12.0	12.0	4.0			-8.0
	修正値	-14.5	-17.4	-15.1	-14.5	-11.3	-13.2	-17.1	-10.3	-6.7	-16.1	2.2	4.9	0.9	7.5	8.4	7.7	7.5		-5.9
	傾向値	-26.0		-23.5		-19.2		-15.4		-13.4		-10.0		-6.1		-1.2				
	仕	-7.7	-9.7	-3.9	-7.7	8.0	-3.8	0.0	8.0	7.4	-3.7	28.0	18.5	24.0	32.0	24.0	12.0			4.0
	修正値	-4.7	-10.7	-2.7	-3.5	6.3	-3.0	-1.7	4.8	7.7	-4.6	23.8	17.9	21.2	26.9	23.4	10.6	2.2		6.4
	傾向値	-18.7		-15.4		-9.1		-2.9		1.0		6.9		12.9		17.9				
在庫金繰り	在	-3.9	-9.7	-11.5	3.9	-4.0	-3.9	-22.2	4.0	-3.7	-29.6	-4.0	-7.4	8.0	0.0	-8.0	4.0			-8.0
	修正値	-5.2	-8.7	-9.1	2.9	-3.7	-2.4	-17.8	3.7	-6.0	-25.0	-4.6	-9.0	4.3	-2.0	-1.9	1.0	-6.2		-1.1
	資	-19.3	-22.5	-15.4	-15.4	-8.0	-12.0	-11.1	-12.0	0.0	-11.1	-24.0	-7.4	-16.0	-24.0	-20.8	-16.0			-20.0
修正値	-21.3	-26.3	-12.8	-17.1	-12.4	-8.1	-12.1	-15.0	-4.2	-13.8	-19.6	-10.2	-19.6	-19.1	-19.3	-18.5	0.3		-21.1	
前年同期比	売	-27.0		-11.5		-12.0		-11.1		-11.1		-4.0		8.0		-4.0				
	収	-27.0		-11.5		-20.0		-14.8		-3.7		-12.0		-4.2		-16.0				
	販	0.0		-3.9		4.0		0.0		3.7		28.0		12.0		20.0				
雇用	残	-15.4	-20.0	-23.1	-19.3	-8.0	-26.9	-11.1	-8.3	-11.1	-7.4	-8.0	-11.1	-4.0	-8.0	-4.0	-12.0			-4.0
	人	-3.9	-10.0	-3.9	-7.7	-16.0	-3.9	-7.4	-16.7	-11.1	-7.4	-16.0	-14.8	-12.0	-16.0	-20.0	-16.0			-20.0
	借	30.8	3.2	15.4	15.4	16.7	11.5	19.2	16.7	23.1	23.1	16.7	19.2	20.8	16.7	20.8	20.8			16.7
借	69.2	96.8	84.6	84.6	83.3	88.5	80.8	83.3	76.9	76.9	83.3	80.8	79.2	83.3	79.2	79.2			83.3	
借	-4.3		-4.6		-5.0		-10.0		-10.0		-11.1		5.5		0.0					
有効回答事業所数		26		26		25		27		27		25		25		25				

小売業

地域名:千代田区
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		対 前期比	令和5年 4月～6月期		
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期						
設備投資動向(%)	現在の設備	-7.7	0.0	-11.5	-7.7	-12.0	-11.5	0.0	-12.0	-11.1	0.0	-12.0	-11.1	-8.0	-12.0	-4.0	-8.0		-4.0	
	実施した・予定あり	4.0	3.3	4.3	0.0	8.7	4.3	7.4	4.3	11.5	7.4	4.0	11.5	8.3	8.0	13.0	8.7		9.1	
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事務機器	-	-	100.0	-	-	-	50.0	-	66.7	50.0	-	66.7	100.0	-	33.3	50.0	-	50.0	
	車両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-	-	
	投資内容																			
	その他	100.0	100.0	100.0	-	100.0	100.0	50.0	100.0	66.7	50.0	100.0	66.7	50.0	100.0	33.3	50.0	-	50.0	
	実施しない・予定なし	96.0	96.7	95.7	100.0	91.3	95.7	92.6	95.7	88.5	92.6	96.0	88.5	91.7	92.0	87.0	91.3	-	90.9	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	61.5		50.0		52.0		51.9		40.7		48.0		40.0		32.0			
		人手不足	-		-		-		-		-		16.0		8.0		12.0			
同業者間の競争の激化		15.4		15.4		24.0		22.2		22.2		28.0		20.0		16.0				
大型店との競争の激化		23.1		30.8		12.0		22.2		14.8		20.0		24.0		16.0				
輸入製品との競争の激化		3.8		3.8		8.0		-		3.7		4.0		4.0		-				
利幅の縮小		7.7		7.7		12.0		7.4		3.7		8.0		4.0		8.0				
取扱商品の陳腐化		-		-		-		3.7		-		-		-		-				
販売商品の不足		7.7		7.7		8.0		7.4		7.4		12.0		12.0		8.0				
販売納入先からの値下げ要請		3.8		3.8		-		-		-		-		-		-				
仕入先からの値上げ要請		3.8		-		20.0		11.1		11.1		8.0		24.0		20.0				
人件費の増加		-		-		-		-		3.7		-		-		8.0				
人件費以外の経費の増加		-		-		-		-		-		-		8.0		12.0				
取引先の減少		3.8		7.7		12.0		14.8		3.7		4.0		4.0		4.0				
商圏人口の減少		7.7		3.8		8.0		-		-		4.0		4.0		8.0				
商店街の集客力の低下		3.8		3.8		4.0		3.7		11.1		4.0		-		4.0				
店舗の狭小・老朽化		3.8		-		-		-		-		-		-		4.0				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-				
地価の高騰		-		-		-		3.7		-		-		-		-				
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		-		7.7		-		-		-		-		-		-				
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		8.0		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		3.7		-		-		4.0		-					
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
問題なし	11.5		19.2		16.0		18.5		18.5		12.0		24.0		20.0					
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	23.1		19.2		28.0		7.4		14.8		24.0		24.0		28.0				
	経費を節減する	34.6		34.6		28.0		29.6		22.2		32.0		36.0		36.0				
	宣伝・広告を強化する	11.5		15.4		24.0		18.5		11.1		32.0		16.0		20.0				
	新しい事業を始める	7.7		-		8.0		7.4		11.1		8.0		4.0		12.0				
	店舗・設備を改善する	3.8		3.8		4.0		7.4		3.7		-		4.0		4.0				
	仕入先を開拓・選別する	11.5		11.5		8.0		7.4		7.4		12.0		8.0		4.0				
	営業時間を延長する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	売れ筋商品を取り扱う	11.5		15.4		20.0		7.4		22.2		12.0		20.0		12.0				
	商店街事業を活性化させる	23.1		23.1		28.0		7.4		11.1		16.0		12.0		4.0				
	機械化を推進する	-		-		-		-		3.7		4.0		-		-				
	人材を確保する	3.8		3.8		4.0		3.7		3.7		4.0		8.0		8.0				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	-		-		-		-		3.7		4.0		-		-				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		4.0		-		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		3.7		-		-		-		-				
その他	3.8		3.8		4.0		-		-		-		-		4.0					
特になし	19.2		19.2		20.0		29.6		29.6		20.0		28.0		24.0					
有効回答事業所数	26		26		25		27		27		25		25		25					

サービス業
 地域名：千代田区
 中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年1月～3月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		対	令和5年
項目		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		前期比	4月～6月期
業況	良	6.5	-	-	-	16.2	-	12.1	16.2	9.4	18.8	6.3	18.8	9.4	16.1	12.9	16.1		16.1
	普	61.2	51.4	63.6	54.8	54.1	57.6	54.6	48.7	59.3	62.4	71.8	49.9	68.7	67.8	67.7	61.3		64.5
	悪	32.3	48.6	36.4	45.2	29.7	42.4	33.3	35.1	31.3	18.8	21.9	31.3	21.9	16.1	19.4	22.6		19.4
	D・I	-25.8	-48.6	-36.4	-45.2	-13.5	-42.4	-21.2	-18.9	-21.9	0.0	-15.6	-12.5	-12.5	0.0	-6.5	-6.5		-3.3
	修正値	-26.5	-50.1	-33.4	-40.8	-11.3	-41.6	-23.5	-18.8	-21.3	-8.3	-9.3	-4.3	-10.8	1.7	-9.0	-6.2	1.8	-10.7
	傾向値	-41.5		-39.5		-34.2		-27.3		-23.7		-20.7		-17.9		-16.0			
売上額	増	9.7	8.6	9.1	3.2	21.6	6.1	12.1	16.2	9.1	18.2	9.4	12.1	15.6	21.9	32.3	15.6		25.8
	変	45.1	31.4	54.5	48.4	48.7	54.5	45.5	54.1	63.6	51.5	62.5	66.7	62.5	68.7	48.3	62.5		54.8
	減	45.2	60.0	36.4	48.4	29.7	39.4	42.4	29.7	27.3	30.3	28.1	21.2	21.9	9.4	19.4	21.9		19.4
	D・I	-35.5	-51.4	-27.3	-45.2	-8.1	-33.3	-30.3	-13.5	-18.2	-12.1	-18.7	-9.1	-6.3	12.5	12.9	-6.3		6.4
	修正値	-33.2	-53.4	-26.7	-42.4	-8.1	-32.1	-30.6	-12.4	-14.0	-17.5	-14.4	-3.4	-8.9	12.7	8.1	-5.1	17.0	0.0
	傾向値	-48.1		-44.0		-36.2		-28.3		-23.1		-19.9		-18.6		-13.0			
収益	増	9.7	8.6	12.1	-	16.2	9.1	9.1	18.9	6.1	15.2	15.6	12.1	12.5	21.9	25.8	15.6		22.6
	変	45.1	34.3	54.6	51.6	43.3	51.5	54.5	51.4	63.6	48.4	59.4	63.7	65.6	68.7	54.8	59.4		58.0
	減	45.2	57.1	33.3	48.4	40.5	39.4	36.4	29.7	30.3	36.4	25.0	24.2	21.9	9.4	19.4	25.0		19.4
	D・I	-35.5	-48.5	-21.2	-48.4	-24.3	-30.3	-27.3	-10.8	-24.2	-21.2	-9.4	-12.1	-9.4	12.5	6.4	-9.4		3.2
	修正値	-32.4	-49.6	-22.7	-43.5	-23.1	-30.6	-28.7	-12.9	-18.3	-24.5	-8.6	-1.5	-11.4	9.6	1.4	-11.6	12.8	-1.1
	傾向値	-47.1		-40.7		-34.5		-30.1		-25.7		-22.8		-19.4		-13.4			
価格動向	料	-6.4	-17.1	-3.0	-6.4	2.7	-3.0	6.1	5.5	6.1	3.1	0.0	9.1	12.5	3.2	29.0	9.4		29.0
	修正値	-6.5	-17.0	-4.6	-7.0	1.6	-4.9	4.2	5.0	5.8	1.8	-0.1	8.9	11.1	2.2	22.2	8.4	11.1	23.6
	傾向値	-10.9		-9.6		-6.7		-2.3		1.4		3.4		5.0		9.0			
	材	-6.5	-11.4	-3.1	-6.5	11.4	-6.1	15.2	5.7	24.2	18.2	3.2	33.3	21.9	6.3	35.5	25.0		35.5
	修正値	-5.7	-11.0	-2.3	-7.4	10.3	-5.8	9.9	4.9	23.3	15.4	6.3	28.4	20.1	8.6	27.8	23.0	7.7	31.6
	傾向値	-8.3		-7.5		-3.9		1.6		8.1		12.7		14.8		18.7			
在資金繰り	資	-9.7	-17.2	3.0	-9.7	10.8	9.1	-12.1	10.8	-6.1	-12.1	-18.8	-3.1	-12.5	-6.2	-12.9	-9.3		-12.9
	修正値	-10.6	-17.6	1.5	-7.9	8.5	5.7	-10.4	7.4	-3.6	-10.6	-15.7	2.1	-14.0	-6.3	-12.6	-12.0	1.4	-11.8
前年同期比	売	-25.7		-27.3		-13.5		-33.2		-21.2		-15.6		-3.1		29.0			
	収	-25.8		-27.3		-27.1		-30.2		-24.2		-6.2		-12.5		19.4			
雇用	残	-12.9	-24.2	-15.2	0.0	-16.2	-18.2	-3.0	-24.3	-21.2	-3.0	-16.1	-15.2	-12.5	-12.9	-6.5	-15.6		-6.5
	人	-9.7	-12.1	-18.2	-16.1	-29.7	-18.2	-21.2	-27.0	-18.2	-24.2	-15.6	-21.2	-19.4	-15.6	-29.0	-19.4		-29.0
借入金	借入をした／借入の予定あり (%)	32.3	22.9	33.3	16.1	50.0	42.4	33.3	33.3	33.3	39.4	37.5	27.3	43.8	37.5	41.9	28.1		16.1
	借入しない／借入の予定なし (%)	67.7	77.1	66.7	83.9	50.0	57.6	66.7	66.7	66.7	60.6	62.5	72.7	56.2	62.5	58.1	71.9		83.9
	借入難易度	0.0		10.4		-9.1		-16.7		-13.4		-22.2		-14.3		-17.9			
有効回答事業所数		31		33		37		33		34		32		32		31			

サービス業
地域名：千代田区
中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年1月～3月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		対	令和5年
		4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	前期比	4月～6月期
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	-3.1	-3.0	0.0	-3.1	0.0	-3.1	6.5	-3.2		3.2
	実施した・予定あり	12.9	9.1	12.5	6.7	18.9	12.5	21.9	19.4	15.6	16.1	9.7	15.6	12.5	6.5	6.5	9.7		0.0
	事業用地・建物	25.0	-	-	-	14.3	-	-	14.3	40.0	-	33.3	20.0	25.0	-	-	-	-	-
	機械・設備の新・増設	-	-	-	-	28.6	25.0	14.3	42.9	20.0	60.0	-	40.0	25.0	-	50.0	33.3	-	-
	機械・設備の更改	-	33.3	25.0	-	-	50.0	42.9	-	20.0	20.0	-	20.0	-	-	50.0	-	-	-
	事務機器	75.0	100.0	100.0	100.0	85.7	50.0	57.1	85.7	40.0	40.0	100.0	60.0	75.0	100.0	-	100.0	-	-
	車両	-	66.7	-	-	14.3	-	42.9	14.3	20.0	40.0	33.3	-	25.0	-	50.0	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない・予定なし	87.1	90.9	87.5	93.3	81.1	87.5	78.1	80.6	84.4	83.9	90.3	84.4	87.5	93.5	93.5	90.3		100.0
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	48.4		39.4		43.2		51.5		41.2		50.0		53.1		41.9		
人手不足		9.7		18.2		16.2		18.2		17.6		21.9		25.0		25.8			
同業者間の競争の激化		41.9		27.3		29.7		21.2		20.6		15.6		12.5		22.6			
大企業との競争の激化		3.2		-		-		-		-		3.1		-		-			
合理化の不足		-		-		-		6.1		2.9		6.3		-		3.2			
利幅の縮小		19.4		18.2		18.9		15.2		20.6		25.0		21.9		12.9			
取扱事務の陳腐化		-		-		2.7		3.0		-		3.1		3.1		3.2			
材料価格の上昇		3.2		-		2.7		6.1		14.7		9.4		12.5		16.1			
料金の値下げ要請		3.2		-		2.7		3.0		-		-		-		3.2			
人件費の増加		6.5		6.1		21.6		15.2		11.8		9.4		25.0		22.6			
人件費以外の経費の増加		-		3.0		2.7		-		2.9		3.1		3.1		3.2			
技術力の不足		6.5		18.2		10.8		12.1		5.9		6.3		6.3		9.7			
取引先の減少		9.7		9.1		13.5		12.1		11.8		6.3		6.3		6.5			
商圏人口の減少		3.2		3.0		2.7		3.0		-		-		-		-			
地価の高騰		-		-		-		-		2.9		-		-		-			
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-			
店舗・設備の狭小・老朽化		-		-		-		-		-		-		-		-			
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-			
天候の不順		-		-		-		-		-		3.1		-		-			
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-			
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		3.1		-				
その他	-		-		-		6.1		-		3.1		-		-				
問題なし	19.4		24.2		16.2		9.1		14.7		18.8		15.6		19.4				
重点経営施策(%)	販路を広げる	77.4		69.7		59.5		63.6		61.8		65.6		59.4		61.3			
	経費を節減する	48.4		42.4		37.8		39.4		44.1		50.0		56.3		54.8			
	宣伝・広告を強化する	3.2		12.1		10.8		9.1		8.8		28.1		9.4		3.2			
	新しい事業を始める	3.2		6.1		5.4		9.1		5.9		6.3		-		3.2			
	店舗・設備を改善する	-		3.0		-		-		-		-		-		-			
	提携先を見つける	12.9		12.1		10.8		12.1		14.7		9.4		9.4		9.7			
	技術力を強化する	12.9		18.2		27.0		18.2		8.8		12.5		6.3		12.9			
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		3.1		-		-			
	人材を確保する	16.1		18.2		27.0		33.3		14.7		15.6		31.3		25.8			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	9.7		9.1		8.1		9.1		5.9		6.3		9.4		3.2			
	労働条件を改善する	-		-		2.7		3.0		-		-		6.3		-			
	不動産の有効活用を図る	-		-		2.7		3.0		2.9		3.1		3.1		3.2			
	その他	-		-		-		3.0		-		-		-		-			
特になし	9.7		15.2		5.4		6.1		8.8		12.5		12.5		12.9				
有効回答事業所数		31		33		37		33		34		32		32		31			

建設業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		対 前期比	令和5年 4月～6月期	
	4月～6月期		4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期				
業況	良い	16.7	-	14.3	-	22.6	14.3	21.9	23.3	16.1	25.0	25.0	25.8	26.7	25.0	34.5	23.3			31.0	
	普通	66.6	33.3	57.1	80.0	51.6	57.1	53.1	60.0	67.8	56.2	68.7	71.0	53.3	65.6	55.2	63.4			65.6	
	悪い	16.7	66.7	28.6	20.0	25.8	28.6	25.0	16.7	16.1	18.8	6.3	3.2	20.0	9.4	10.3	13.3			3.4	
	D・I	0.0	-66.7	-14.3	-20.0	-3.2	-14.3	-3.1	6.6	0.0	6.2	18.7	22.6	6.7	15.6	24.2	10.0			27.6	
	修正値	15.6	-68.2	-3.4	-6.2	-7.2	-1.9	-5.2	1.8	9.5	3.5	23.3	37.1	0.3	23.5	17.5	0.8	17.2			20.7
	傾向値	-25.3		-15.5		-12.3		-8.9		-5.2		-1.0		4.3		9.0					
売上額	増加	-	-	16.7	19.4	14.3	28.1	19.4	19.4	18.8	21.9	25.8	30.0	15.6	41.4	23.3				37.9	
	変らず	33.3	50.0	28.6	66.6	54.8	14.3	43.8	67.7	51.6	59.3	65.6	61.3	60.0	75.0	48.3	63.4			55.2	
	減少	66.7	50.0	71.4	16.7	25.8	71.4	28.1	12.9	29.0	21.9	12.5	12.9	10.0	9.4	10.3	13.3			6.9	
	D・I	-66.7	-50.0	-71.4	0.0	-6.4	-57.1	0.0	6.5	-9.6	-3.1	9.4	12.9	20.0	6.2	31.1	10.0			31.0	
	修正値	-56.0	-49.8	-67.4	1.8	-19.3	-49.6	-4.5	9.2	14.7	-2.5	17.3	9.5	-1.3	19.3	20.2	4.1	21.5			25.6
	傾向値	-43.4		-41.1		-43.7		-40.3		-29.0		-11.8		1.7		8.8					
受注残	増加	16.7	-	16.7	19.4	14.3	25.0	25.8	16.1	18.8	21.9	22.6	26.7	21.9	27.6	20.0				24.1	
	変らず	50.0	66.7	71.4	33.3	61.2	42.8	53.1	64.5	61.3	62.4	71.8	67.7	63.3	71.8	62.1	66.7			72.5	
	減少	33.3	33.3	28.6	50.0	19.4	42.9	21.9	9.7	22.6	18.8	6.3	9.7	10.0	6.3	10.3	13.3			3.4	
	D・I	-16.6	-33.3	-28.6	-33.3	0.0	-28.6	3.1	16.1	-6.5	0.0	15.6	12.9	16.7	15.6	17.3	6.7			20.7	
	修正値	-12.5	-33.8	-22.6	-31.9	-5.0	-15.7	10.3	16.1	0.6	-0.7	18.2	14.2	2.8	28.9	23.5	0.8	20.7			19.0
	傾向値	-21.7		-19.6		-21.7		-17.2		-9.3		-2.5		5.1		9.0					
施工高	増加	16.7	-	16.7	16.1	14.3	12.5	12.9	12.9	9.4	21.9	19.4	26.7	18.8	24.1	16.7				24.1	
	変らず	50.0	66.7	57.1	50.0	64.5	57.1	68.7	77.4	67.7	75.0	68.7	74.1	63.3	74.9	69.0	70.0			72.5	
	減少	33.3	33.3	42.9	33.3	19.4	28.6	18.8	9.7	19.4	15.6	9.4	6.5	10.0	6.3	6.9	13.3			3.4	
	D・I	-16.6	-33.3	-42.9	-16.6	-3.3	-14.3	-6.3	3.2	-6.5	-6.2	12.5	12.9	16.7	12.5	17.2	3.4			20.7	
	修正値	-2.2	-28.3	-43.7	-18.1	-10.9	-11.7	0.0	10.7	8.0	2.3	8.0	8.8	3.5	9.9	21.7	6.4	18.2			23.5
	傾向値	-21.7		-17.3		-23.6		-22.7		-16.0		-7.8		1.6		7.0					
収益	増加	-	-	16.1	-	15.6	12.9	9.7	12.5	12.5	9.7	26.7	12.5	34.5	20.0					24.1	
	変らず	83.3	66.7	71.4	83.3	58.1	57.1	59.4	67.7	68.7	75.0	80.6	63.3	78.1	55.2	60.0				62.1	
	減少	16.7	33.3	28.6	16.7	25.8	42.9	25.0	19.4	22.6	18.8	12.5	9.7	10.0	9.4	10.3	20.0			13.8	
	D・I	-16.7	-33.3	-28.6	-16.7	-9.7	-42.9	-9.4	-6.5	-12.9	-6.3	0.0	0.0	16.7	3.1	24.2	0.0			10.3	
	修正値	-12.2	-32.8	-20.6	-23.4	-15.5	-30.1	-5.7	0.0	-2.7	-7.4	5.0	-8.8	2.2	19.7	16.6	1.1	14.4			3.9
	傾向値	-18.2		-13.7		-18.8		-19.1		-15.6		-11.6		-4.7		2.8					
価格動向	請負価格	0.0	-16.6	-28.6	0.0	9.7	-28.6	0.0	6.4	-3.2	0.0	6.2	6.4	13.4	3.1	24.2	3.3			20.7	
	修正値	12.2	-9.4	-33.5	-4.2	7.2	-27.5	-2.2	9.9	12.8	0.0	-0.2	4.4	5.8	5.9	21.5	2.9	15.7			20.3
	傾向値	-12.5		-11.9		-12.2		-6.8		-5.1		-1.2		3.6		7.1					
	材料価格	0.0	0.0	28.5	0.0	45.2	14.3	43.8	51.6	35.5	37.5	46.9	38.7	50.0	43.8	62.2	36.7				60.7
	修正値	13.6	3.3	23.0	0.1	39.2	11.8	38.0	54.1	58.1	34.8	40.3	39.4	42.0	40.8	54.0	39.2	12.0			58.0
	傾向値	7.1		11.3		16.9		26.0		33.8		40.6		43.5		46.4					
在庫・繰り	在庫数量	-33.3	-16.7	-14.3	-33.3	0.0	-14.3	-6.3	3.2	-3.2	-6.3	-3.2	-3.2	-23.3	-3.2	-13.8	-23.3			-17.9	
	修正値	-32.7	-16.0	-18.4	-29.5	2.5	-18.4	-3.2	4.7	-2.8	-6.8	-5.8	2.0	-19.7	-5.7	-11.0	-20.4	8.7			-17.8
	資金繰り	16.6	0.0	-14.3	16.6	0.0	0.0	-6.2	3.2	0.0	0.0	6.3	3.3	-3.3	3.1	0.0	6.7			3.6	
修正値	25.4	-7.1	-7.3	24.3	-6.7	5.5	-8.6	2.2	1.6	-7.1	10.3	7.5	-9.9	7.3	-0.1	4.8	9.8			-1.6	
前年同期比	売上	-33.3		-42.9		-6.4		-3.2		9.7		18.8		30.0		25.0					
	収益	-16.7		-28.6		-6.4		-9.4		-3.3		6.3		6.7		14.3					
雇用	残業時間	-33.3	-16.7	-14.3	-50.0	-9.7	-14.3	-3.1	-3.2	-9.7	-6.3	3.1	-6.5	16.7	-3.1	0.0	10.0			0.0	
	人手	-33.3	0.0	-28.6	-16.7	-19.3	-28.6	-15.6	-19.3	-19.4	-15.6	-18.8	-19.4	-23.3	-21.9	-34.5	-26.7			-34.5	
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	16.7	33.3	28.6	33.3	32.3	42.9	25.0	16.1	25.8	18.8	28.1	19.4	31.0	21.9	31.0	24.1			20.7	
	借入しない/借入の予定なし(%)	83.3	66.7	71.4	66.7	67.7	57.1	75.0	83.9	74.2	81.2	71.9	80.6	69.0	78.1	69.0	75.9			79.3	
	借入難易度	16.7		0.0		0.0		-3.5		0.0		-6.9		0.0		3.9					
有効回答事業所数		6		7		31		32		31		32		30		29					

建設業

地域名:千代田区
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		対前期比	令和5年	
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-6.5	0.0	0.0	-3.3	0.0	-3.1	0.0	0.0			0.0	
	実施した・予定あり	16.7	33.3	28.6	33.3	3.2	28.6	6.3	3.3	3.2	3.2	9.4	3.3	6.7	3.1	10.3	6.7			10.7	
	事業用地・建物	-	50.0	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	機械・設備の新・増設	100.0	-	50.0	-	-	-	50.0	-	100.0	-	100.0	-	50.0	100.0	66.7	-	-			66.7
	機械・設備の更改	100.0	-	-	50.0	100.0	-	-	100.0	-	-	33.3	-	50.0	-	66.7	100.0	-			66.7
	事務機器	-	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-	-	100.0	33.3	-	50.0	-	-	-	50.0			-
	車両	-	50.0	-	-	-	50.0	50.0	-	-	100.0	-	-	-	-	33.3	-	-			33.3
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-			-
	実施しない・予定なし	83.3	66.7	71.4	66.7	96.8	71.4	93.7	96.7	96.8	96.8	90.6	96.7	93.3	96.9	89.7	93.3				89.3
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	16.7	-	28.6	-	22.6	-	21.9	-	19.4	-	28.1	-	26.7	-	24.1	-			
人手不足		50.0	-	57.1	-	25.8	-	28.1	-	19.4	-	37.5	-	30.0	-	51.7	-				
大手企業との競争の激化		16.7	-	28.6	-	19.4	-	18.8	-	12.9	-	15.6	-	13.3	-	6.9	-				
同業者間の競争の激化		66.7	-	42.9	-	29.0	-	31.3	-	22.6	-	18.8	-	16.7	-	10.3	-				
親企業による選別の強化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
合理化の不足		-	-	14.3	-	-	-	-	-	-	-	3.1	-	-	-	-	-				
利幅の縮小		-	-	-	-	12.9	-	9.4	-	3.2	-	25.0	-	20.0	-	24.1	-				
材料価格の上昇		16.7	-	28.6	-	32.3	-	37.5	-	41.9	-	40.6	-	43.3	-	41.4	-				
下請の確保難		50.0	-	14.3	-	6.5	-	9.4	-	6.5	-	12.5	-	10.0	-	-	-				
駐車場・資材置場の確保難		-	-	-	-	-	-	3.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
人件費の増加		16.7	-	-	-	9.7	-	6.3	-	9.7	-	6.3	-	10.0	-	13.8	-				
人件費以外の経費の増加		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.4	-				
技術力の不足		-	-	14.3	-	3.2	-	-	-	3.2	-	-	-	3.3	-	-	-				
代金回収の悪化		-	-	-	-	6.5	-	3.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
天候の不順		-	-	14.3	-	3.2	-	3.1	-	3.2	-	6.3	-	-	-	3.4	-				
地場産業の衰退		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
大手企業・工場の縮小・撤退		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
問題なし	-	-	14.3	-	12.9	-	9.4	-	22.6	-	9.4	-	13.3	-	10.3	-					
重点経営施策(%)	販路を広げる	50.0	-	28.6	-	51.6	-	59.4	-	35.5	-	56.3	-	63.3	-	48.3	-				
	経費を削減する	33.3	-	42.9	-	35.5	-	43.8	-	41.9	-	40.6	-	46.7	-	41.4	-				
	情報力を強化する	16.7	-	-	-	29.0	-	15.6	-	12.9	-	28.1	-	6.7	-	10.3	-				
	新しい工法を導入する	16.7	-	14.3	-	6.5	-	6.3	-	3.2	-	3.1	-	-	-	3.4	-				
	新しい事業を始める	-	-	-	-	6.5	-	3.1	-	6.5	-	3.1	-	-	-	3.4	-				
	技術力を高める	33.3	-	42.9	-	19.4	-	25.0	-	25.8	-	28.1	-	10.0	-	10.3	-				
	人材を確保する	50.0	-	57.1	-	32.3	-	21.9	-	25.8	-	25.0	-	30.0	-	51.7	-				
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	3.2	-	3.1	-	-	-	-	-				
	教育訓練を強化する	16.7	-	-	-	-	-	-	-	3.2	-	-	-	6.7	-	-	-				
	労働条件を改善する	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.3	-	-	-				
	不動産の有効活用を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.1	-	-	-	-	-				
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
特になし	-	-	14.3	-	6.5	-	3.1	-	19.4	-	9.4	-	3.3	-	6.9	-					
有効回答事業所数	6		7		31		32		31		32		30		29						

不動産業

地域名:千代田区
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年	令和3年	令和3年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和5年	対	令和5年													
			4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	前期比	4月～6月期													
業況	良	い	-	-	-	16.7	-	9.7	16.7	13.8	19.4	13.8	14.3	3.4	14.8	10.0	14.8	13.8											
	普	通	50.0	60.0	50.0	50.0	50.0	58.0	53.3	62.1	54.8	62.1	64.3	82.8	66.7	76.7	70.4	72.4											
	悪	い	50.0	40.0	50.0	50.0	33.3	50.0	32.3	30.0	24.1	25.8	24.1	21.4	13.8	18.5	13.3	14.8	13.8										
	D	・I	-50.0	-40.0	-50.0	-50.0	-16.6	-50.0	-22.6	-13.3	-10.3	-6.4	-10.3	-7.1	-10.4	-3.7	-3.3	0.0	0.0										
	修	正	値	-51.4	-45.5	-45.9	-44.6	-9.4	-47.2	-28.3	-16.3	-13.2	-17.8	-8.7	0.0	-6.4	-2.7	-11.6	-4.1	-5.2									
	傾	向	値	-46.1	-	-50.4	-	-45.4	-	-37.0	-	-29.8	-	-19.9	-	-14.2	-	-11.0	-	-4.1									
売上額	増	加	-	-	-	20.0	-	12.9	20.0	20.7	22.6	6.9	6.9	17.2	13.8	20.0	10.7	23.3											
	変	ら	ず	50.0	80.0	50.0	50.0	43.3	50.0	48.4	53.3	44.8	48.4	62.1	65.5	69.0	62.1	70.0	66.7										
	減	少	50.0	20.0	50.0	50.0	36.7	50.0	38.7	26.7	34.5	29.0	31.0	27.6	13.8	24.1	10.0	10.7	10.0										
	D	・I	-50.0	-20.0	-50.0	-50.0	-16.7	-50.0	-25.8	-6.7	-13.8	-6.4	-24.1	-20.7	3.4	-10.3	10.0	0.0	13.3										
	修	正	値	-46.5	-26.6	-40.7	-36.3	-14.4	-47.5	-37.8	-18.0	-8.4	-20.5	-14.6	-3.5	0.2	-7.0	-4.3	-11.4	-4.5									
	傾	向	値	-40.8	-	-39.6	-	-36.3	-	-34.9	-	-31.1	-	-23.3	-	-17.6	-	-10.6	-	2.4									
収益	増	加	-	-	-	16.7	-	12.9	20.0	13.8	19.4	6.9	3.4	13.8	6.9	16.7	7.1	20.0											
	変	ら	ず	50.0	80.0	50.0	50.0	43.3	50.0	51.6	53.3	55.2	58.0	65.5	69.0	65.5	72.4	66.6	60.0										
	減	少	50.0	20.0	50.0	50.0	40.0	50.0	35.5	26.7	31.0	22.6	27.6	27.6	20.7	20.7	16.7	17.9	20.0										
	D	・I	-50.0	-20.0	-50.0	-50.0	-23.3	-50.0	-22.6	-6.7	-17.2	-3.2	-20.7	-24.2	-6.9	-13.8	0.0	-10.8	0.0										
	修	正	値	-50.7	-26.1	-39.2	-46.3	-18.3	-42.9	-34.0	-15.7	-18.2	-16.0	-9.6	-20.0	-4.9	-2.6	-10.9	-17.6	-6.0									
	傾	向	値	-37.7	-	-39.6	-	-37.1	-	-36.2	-	-32.4	-	-24.6	-	-18.9	-	-14.0	-	-6.6									
価格動向	販	売	価	格	-25.0	0.0	-25.0	-25.0	3.4	-25.0	6.5	3.3	10.4	6.4	0.0	0.0	17.2	0.0	16.7	14.3									
	〃	修	正	値	-22.7	-6.9	-16.8	-21.7	-4.1	-16.3	-1.5	-6.1	13.1	-3.5	12.9	6.8	11.5	14.7	12.6	6.4	1.1								
	〃	傾	向	値	-13.1	-	-14.4	-	-12.1	-	-10.8	-	-5.6	-	2.0	-	6.8	-	9.8	-									
	仕	入	価	格	0.0	-20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	32.2	23.4	24.1	35.5	27.6	24.1	27.6	27.6	40.0	25.0	43.3								
	〃	修	正	値	1.8	-18.5	-1.8	-3.3	13.2	4.6	32.5	14.8	25.1	34.2	28.4	20.4	23.2	33.2	39.6	20.8	16.4								
	〃	傾	向	値	-5.0	-	-5.0	-	-2.5	-	6.5	-	16.1	-	22.5	-	26.9	-	28.9	-									
在庫金繰り	在	庫	数	量	-25.0	-20.0	0.0	-25.0	-20.0	0.0	-32.3	-23.4	-27.6	-25.8	-17.2	-24.1	-24.1	-17.2	-16.7	-21.4	-20.0								
	〃	修	正	値	-15.8	-18.7	-16.1	-19.4	-10.1	-16.2	-31.0	-10.8	-18.5	-24.0	-32.6	-18.6	-15.9	-32.5	-16.6	-9.9	-0.7								
	資	金	繰	り	25.0	20.0	0.0	25.0	-3.4	0.0	-9.6	0.0	-10.4	-6.4	-3.5	-10.4	-6.9	-3.5	-6.7	-7.2	-10.0								
前年同期比	〃	修	正	値	29.7	8.0	18.3	35.4	-15.8	22.1	-14.4	-15.0	-4.7	-13.4	11.7	-1.6	-15.9	14.5	-9.0	-18.0	6.9								
	〃	傾	向	値	-5.0	-	-5.0	-	-2.5	-	6.5	-	16.1	-	22.5	-	26.9	-	28.9	-									
	売	上	額	-25.0	-	-50.0	-	0.0	-	-16.1	-	-10.4	-	-13.8	-	13.8	-	20.0	-										
収	益	-25.0	-	-50.0	-	0.0	-	-9.7	-	-17.2	-	-13.8	-	-10.4	-	3.3	-	-	-										
雇用	残	業	時	間	0.0	0.0	0.0	0.0	-6.7	0.0	-9.7	-6.9	-6.9	3.3	-3.4	0.0	0.0	-6.7	0.0	-6.7									
	人	手	-25.0	-20.0	25.0	-25.0	-13.4	25.0	-12.9	-13.8	-10.4	-12.9	-17.2	-6.9	-10.3	-18.5	-6.7	-11.1	-6.9										
借入金	借	入	を	し	た	借	入	の	予	定	あり	(%)	25.0	60.0	25.0	25.0	26.7	25.0	32.3	33.3	31.0	35.5	27.6	17.2	34.5	20.7	26.7	13.8	20.0
	借	入	し	な	い	借	入	の	予	定	なし	(%)	75.0	40.0	75.0	75.0	73.3	75.0	67.7	66.7	69.0	64.5	72.4	82.8	65.5	79.3	73.3	86.2	80.0
	借	入	難	易	度	25.0	-	33.3	-	-7.7	-	-12.0	-	-16.0	-	-8.3	-	0.0	-	-4.0	-								
有効回答事業所数			4	4	30	31	29	29	29	30																			

不動産業

地域名:千代田区
中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	令和3年	令和3年	令和3年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和5年	対	令和5年
		4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	前期比	4月～6月期	
経営上の問題点 (%)	売上の停滞・減少	50.0	50.0	43.3	35.5	37.9	34.5	37.9	43.3			
	人手不足	25.0	-	-	-	3.4	13.8	6.9	6.7			
	大手企業との競争の激化	-	-	6.7	6.5	3.4	6.9	10.3	13.3			
	同業者間の競争の激化	-	25.0	23.3	19.4	17.2	27.6	20.7	10.0			
	利幅の縮小	-	-	10.0	19.4	13.8	10.3	10.3	16.7			
	商品物件の不足	25.0	-	26.7	35.5	20.7	20.7	17.2	10.0			
	商品物件の高騰	-	25.0	36.7	45.2	37.9	37.9	37.9	36.7			
	人件費の増加	-	-	6.7	-	-	3.4	6.9	6.7			
	人件費以外の経費の増加	-	-	3.3	3.2	3.4	3.4	6.9	10.0			
	代金回収の悪化	-	-	-	-	-	-	-	-			
その他	-	-	-	-	-	-	-	-				
問題なし	25.0	25.0	13.3	12.9	24.1	13.8	20.7	16.7				
重点経営施策 (%)	販路を広げる	25.0	50.0	46.7	32.3	37.9	44.8	48.3	53.3			
	経費を節減する	-	-	20.0	19.4	27.6	31.0	20.7	30.0			
	宣伝・広告を強化する	-	-	13.3	12.9	10.3	13.8	13.8	10.0			
	情報力を強化する	-	25.0	43.3	41.9	41.4	44.8	51.7	30.0			
	新しい事業を始める	-	-	-	3.2	-	3.4	3.4	-			
	提携先を見つける	-	-	10.0	9.7	10.3	6.9	13.8	16.7			
	機械化を推進する	-	-	-	-	-	-	-	-			
	人材を確保する	25.0	-	-	3.2	10.3	17.2	3.4	6.7			
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-			
	教育訓練を強化する	-	-	-	3.2	-	3.4	3.4	-			
	労働条件を改善する	-	-	3.3	6.5	3.4	3.4	3.4	3.3			
	不動産の有効活用を図る	25.0	25.0	16.7	12.9	13.8	13.8	6.9	6.7			
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-			
特になし	25.0	25.0	10.0	16.1	13.8	6.9	6.9	10.0				
有効回答事業所数		4	4	30	31	29	29	29	30			

千代田区 中小企業の景況

令和5年1月～3月期

【発行】 千代田区地域振興部商工観光課
千代田区九段南1-6-17 千代田会館8階
TEL：03（5211）4124

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館12F
TEL：03（6228）8557

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ
